

令和3年度

# 教育要覧



ICT活用授業の様子  
(令和2年度 タブレット端末、大型提示装置等を整備)

下関市教育委員会

# 下 関 市 民 憲 章

平成 19 年 2 月 13 日 制定

わたしたちは、美しい自然と古い歴史に恵まれたふるさと下関市を愛します。

わたしたちは、下関市民であることに誇りと責任を持って、互いに心を寄せあい、新しい理想のまちづくりをめざしてこの憲章をかかげます。

- わたしたちは **し** 自然の恵みを大切にします。
- わたしたちは **も** 燃え立つ心を大切にします。
- わたしたちは **の** 伸びゆく力を大切にします。
- わたしたちは **せ** 先人の訓えを大切にします。
- わたしたちは **き** 協働の営みを大切にします。

市の花「ハマユウ」



市の動物「クジラ」



市の鳥「ペンギン」



市の木「クスノキ」



市の花木「ツツジ」



市の花木「サクラ」



市の魚「フク」



市の虫「ホタル」

## はじめに

本市では、「まちの誇りと自然の恵みを未来へつなぐ 輝き海峡都市・しものせき」を基本理念とし、その実現に向けたまちづくりを推進しております。そのまちづくりの基礎となる教育について、本市教育委員会では「夢への挑戦 生き抜く力 胸に誇りと志 ～学びが好きな子ども 学びの街・下関～」を教育理念とし、様々な教育課題に取り組んでいるところです。

夢に挑戦し、夢をかなえるのは、学び続けることで成長した未来の自分です。社会の変化に合わせて自分を変化させなければ、生き抜くことはできません。変化し成長するためには「学びが好き」でなくてはなりません。

令和2年度は、世界的に大流行しました新型コロナウイルス感染症について、教育委員会でも様々な対策を行いました。市内の公立学校では長期臨時休業を実施し、再開後は、例年実施していた行事の中止や見直しを行いながら、検温や消毒等の感染対策を徹底することで、子どもたちの学びの保障に努めました。また、公民館、博物館等の社会教育施設につきましても、臨時閉館や開館時間の短縮等により感染者の抑制に努め、検温や消毒により安心して利用していただく体制を保ちました。

さらに、Society5.0時代の到来やアフターコロナを見据えた事業にも取り組んでまいります。学校においては、GIGAスクール構想の加速化による1人1台タブレット端末等の整備により、臨時休業時にオンライン学習が行えるようにするなど、子どもの学びを保障する環境を整えてきました。今後は、これらのICT機器を効果的に活用することで、子どもたちの創造性を育むなど新たな可能性を引き出すとともに、学校における働き方改革を進めてまいります。

このたび刊行いたします本書は、教育委員会の取組を紹介するとともに、委員会内各課所館で取り組んできた事業の成果を取りまとめた内容となっております。

皆様方におかれては、本書をご高覧いただき、本市教育行政に対してなお一層のご理解とご協力を賜われますようお願い申し上げます。

下関市教育委員会  
教育長 児玉典彦



# 目 次

## ～ 本 編 ～

### ◆ 下関市の教育

1	下関市の概要	1
2	教育委員会	2
	(1)教育長・教育委員	2
	(2)教育委員会議決事項等	3
3	下関市教育理念	5
4	令和2年度教育施策の実施状況	6
	1. 子どもたち一人ひとりの生き抜く力を育てます	6
	2. 学校の教育力を高めます	13
	3. 社会全体の教育力を高めます	19
	4. 生涯を通じて学ぶ機会を提供します	22

## ～ 資料編 ～

### I 学校教育関連資料

1	下関市学校教育指導上の努力点	32
2	市立学校一覧	33
	(1)幼稚園	33
	(2)幼保連携型認定こども園	35
	(3)小学校	37
	(4)中学校	39
	(5)高等学校	39
3	令和3年度研修計画	41
4	令和3年度研究事業一覧	42
5	外国語指導助手派遣推進事業	42
6	特別支援教育	43
	(1)特別支援学級設置状況	43
	(2)通級指導教室活動実態	45
	(3)令和3年度就学支援状況	45
	(4)特別支援学級生徒の進路状況	46
	(5)下関市特別支援教育支援員配置状況	46
	(6)令和3年度に新設された特別支援学級	46
7	就学援助	46
	(1)就学援助費	46
	(2)特別支援教育就学奨励費	46
8	下関市奨学金制度	47
9	園・学校訪問	47
10	学校保健	48

	(1)令和2年度健康診断における疾患・異常	48
	(2)令和2年度負傷・疾病の種類別災害発生状況	49
	(3)令和2年度児童・生徒の体位比較	50
11	学校給食	50
	(1)学校給食実施状況	50
	(2)献立の作成から実施まで	50
	(3)令和2年度就学援助費(給食費)	51
	(4)学校給食共同調理場	51
12	生徒指導	52
13	教育相談	53
	(1)相談体制	53
	(2)令和2年度教育相談受理状況	53

### II 生涯学習関連資料

1	社会教育委員	54
2	図書館	54
	(1)中央図書館	54
	(2)彦島図書館	55
	(3)長府図書館	55
	(4)菊川図書館	56
	(5)豊田図書館	56
	(6)豊浦図書館	56
	(7)豊北図書室	56
3	公民館活動	57
	(1)公民館運営審議会	57
	(2)公民館設置状況	57
	(3)公民館利用状況	58
4	下関市生涯学習プラザ	59
5	生涯学習センター	60
	(1)豊田生涯学習センター	60
	(2)豊北生涯学習センター	60
6	菊川ふれあい会館	61
7	その他社会教育施設	61
	(1)豊浦ふれあいセンター	61
	(2)宇賀ふれあいセンター	62
	(3)小野ふれあいセンター	62
8	成人教育	62
	(1)生涯学習まちづくり出前講座	62
	(2)市民文化セミナー	64

(3) 関門海峡・温故知新塾	65
(4) 市民学級	65
(5) 社会教育関係団体	66
(6) P T A地域活動	67
9 家庭教育	67
(1) 地域ふれあい活動	67
(2) 家庭教育学級(幼稚園・こども園)	68
(3) 家庭教育学級(小学校)	69
(4) 女性団体の育成	69
10 豊田ホテルの里ミュージアム	70
11 青少年教育	70
(1) 青少年健全育成事業	70
(2) 青少年非行防止対策業務	73
(3) 青少年教育施設	73

### Ⅲ 学術文化関係資料

1 美術館	75
2 歴史博物館	77
3 東行記念館	79
4 考古博物館	80
5 土井ヶ浜遺跡・ 人類学ミュージアム	83
6 烏山民俗資料館	85
7 豊北歴史民俗資料館	86
8 文化財保護	88
(1) 下関市文化財保護審議会	88
(2) 施設	89
(3) 調査・保存修理	89
(4) 市内の文化財	89
9 埋蔵文化財調査	100
(1) 埋蔵文化財調査実績	100
(2) 周知の埋蔵文化財包蔵地 (遺跡)件数	100
(3) 愛護・普及活動	100
(4) 埋蔵文化財関係印刷物	101
(5) 主な埋蔵文化財発掘調査 成果概要	101
(6) 史跡管理・保存活用	102

### Ⅳ その他資料

1 教育委員会	104
(1) 機構及び事務分掌	104
(2) 職員配置	105
(3) 教育費予算	106
2 教育年譜	107

#### 表紙

#### I C T 活用授業の様子

国によるG I G Aスクール構想の促進に基づいて、学校内のL A N環境の整備に引き続き、I C T教育及び緊急時における家庭でのオンライン学習等に対応するため、児童生徒へ1人1台端末、普通教室への大型提示装置等を整備しました。

## ◆ 下関市の教育

## 1 下関市の概要

## (1) 下関市の概況

本州の最西端に位置し、日本海・関門海峡・瀬戸内海と三方を海に開かれた下関市は、早くから大陸文化流入の先進地として開け、各域に多くの遺跡・文化財が残されている。

気候は温暖で、緑に富んだ景観は海の青とともに美しく、風水害の少ない住み良い自然環境をもつ都市である。

特に関門海峡は、対岸の門司と「呼べば応える」といわれるほどに狭く、関門橋の架橋下ではわずか700mたらずであり、また、この海峡は幾度も歴史上の舞台となった。

本市は、明治22年全国で初めて市制が施された31市の中の一つ赤間関市として誕生した。やがて山陽本線の開通、関門連絡船や関釜連絡船の就航等によって、九州はもとより大陸への門戸として再び活況を呈した。昭和20年、戦災によっていったんは市街が焼土と化したのが、まもなく復旧を遂げ関門国道トンネルや中国縦貫自動車道・関門橋の開通、関釜フェリー航路の開設や山陽新幹線の乗入れなどと、交通体系も大規模な整備がなされた。

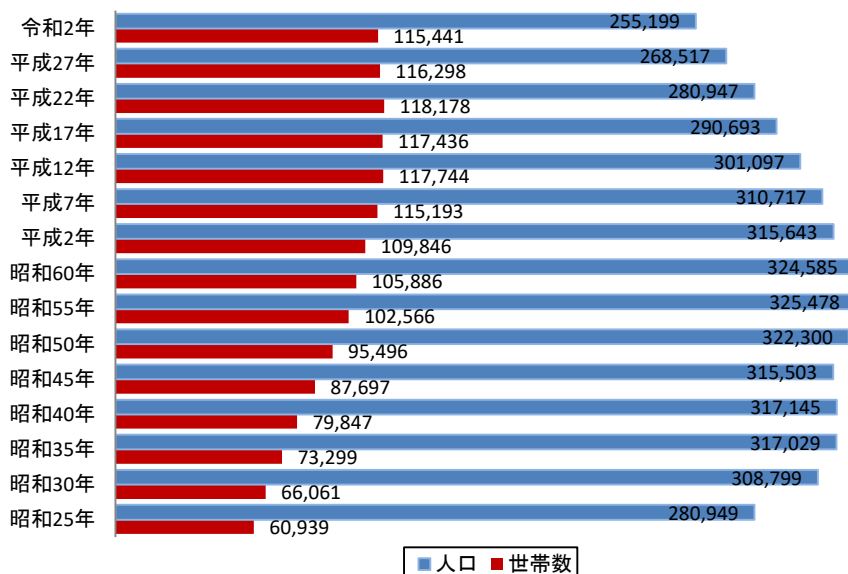
平成17年2月には、豊浦郡4町（菊川町、豊田町、豊浦町、豊北町）との合併により新しい下関市が誕生し、平成17年10月には中核市へ移行した。

現在、下関市は、関門海峡や響灘をはじめとする豊かな自然や歴史、地場産業に蓄積された高度な技術などを活用し、中核市にふさわしい「まちの誇りと自然の恵みを未来へつなぐ輝き海峡都市」を目指して躍進している。

【面積】	715.89 k m <sup>2</sup>	(平成27年10月1日現在)
【人口】	251,736人	(令和3年5月1日現在)
【世帯】	115,893世帯	(令和3年5月1日現在)

## (2) 人口・世帯数の推移

国勢調査(令和2年は速報値)



## 2 教育委員会

### (1) 教育長



教 育 長  
児 玉 典 彦

### 教育委員



教育長職務代理者  
小 田 耕 一



委 員  
藤 井 悦 子



委 員  
吉 村 邦 彦



委 員  
佐 々 木 猛

(令和3年5月1日現在)

役 職 名	氏 名	職 業	任 期
教 育 長	児 玉 典 彦	公 務 員	自 令和3年4月15日 至 令和6年4月14日
教 育 長 職 務 代 理 者	小 田 耕 一	農 業	自 令和3年4月20日 至 令和7年4月19日
委 員	藤 井 悦 子	歯科医院 事 務 長	自 平成31年4月20日 至 令和5年4月19日
委 員	吉 村 邦 彦	会 社 役 員	自 平成30年4月20日 至 令和4年4月19日
委 員	佐 々 木 猛	保 険 代 理 店 代 表 者	自 令和2年4月20日 至 令和6年4月19日



## (2) 教育委員会議決事項等（令和２年度）

開催日	会議区分	議 案 件 名
R2. 4. 20	定例会	下関市立公民館の設置等に関する条例の一部を改正する条例
R2. 4. 30	臨時会	議案なし
R2. 5. 26	定例会	令和２年度教育予算の補正（６月）について
		令和２年度下関市教育支援委員会委員の委嘱について
		令和３年度使用下関商業高等学校教科用図書の採択について
		下関市公民館運営審議会委員の解嘱及び委嘱について
		下関市立考古博物館協議会委員の委嘱について
		下関市子どもの読書活動推進計画（第三次）の策定について
		下関市立歴史博物館協議会委員の解嘱及び委嘱について
		財産の取得について
R2. 6. 24	定例会	豊浦四町公民館運営審議会委員の解嘱及び委嘱について
		令和２年度下関市いじめ重大事態調査委員会委員の委嘱について
		下関市立学校の設置等に関する条例の一部を改正する条例
		下関市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則
		下関市立図書館運営協議会委員の委嘱について
		下関市立美術館協議会委員の解嘱及び委嘱について
		下関市立高等学校管理規則の一部を改正する規則
		下関市菊川ふれあい会館運営審議会委員の解嘱及び委嘱について
R2. 7. 30	定例会	下関市立彦島公民館運営審議会委員の解嘱及び委嘱について
		下関市教育委員会事務分掌規則の一部を改正する規則
		教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況に関する点検評価報告書について
		教育功労者表彰（篤行表彰）について
R2. 8. 25	定例会	令和３年度使用下関市立中学校教科用図書の採択について
		令和３年度使用下関商業高等学校教科用図書の採択について
		G I G Aスクール構想の実現に向けた計画について
		財産の取得について（G I G Aスクール構想関連）
		下関市立王喜公民館運営協議会委員の解嘱及び委嘱について
		下関市立美術館協議会委員の解嘱及び委嘱について
		教育功労者表彰について
		下関市指定管理候補者選定委員会（生涯学習関係施設）委員の委嘱について
R2. 10. 28	定例会	和解について
		下関市指定管理者（下関市芝学習等供用会館）の指定について
		下関市指定管理者（下関市串学習等供用会館）の指定について

開催日	会議区分	議 案 件 名
R2. 11. 25	定例会	第3期下関市立学校適正規模・適正配置基本計画について
		令和2年度教育予算の補正（12月）について
		財産の取得について（小・中学校GIGAスクール構想関連）
		財産の取得について（高等学校GIGAスクール構想関連）
		下関市立学校の設置等に関する条例の一部を改正する条例
		下関市立公民館の設置等に関する条例の一部を改正する条例
R2. 12. 21	臨時会	議案なし
R2. 12. 25	定例会	下関市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する訓令
		令和3年度下関市立幼稚園人事異動方針について
		下関市立学校職員服務規程の一部を改正する訓令
		令和2年度下関市立学校教材審査会委員の委嘱について
		下関市立王喜公民館運営審議会委員の解嘱及び委嘱について
R3. 1. 27	定例会	令和3年度教育予算について
		令和2年度教育予算の補正（2月）について
		下関市立学校の設置等に関する条例の一部を改正する条例
		下関市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則
		下関市立小学校及び中学校管理規則の一部を改正する規則
		下関市立歴史博物館協議会委員の委嘱について
		豊浦四町公民館運営審議会委員の解嘱及び委嘱について
R3. 2. 25	定例会	議案なし
R3. 3. 4	臨時会	令和3年度小・中学校教職員の人事異動について
		令和3年度幼稚園教員の人事異動について
		令和3年度教育技能士・校務技士・学校給食調理員の人事異動について
R3. 3. 26	定例会	下関市教育委員会事務分掌規則の一部を改正する規則
		申請書等における押印等の見直しに伴う関係規則の整備に関する規則
		下関市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する訓令
		教育功労者表彰（篤行表彰）について
		下関市立小学校及び中学校管理規則の一部を改正する規則
		下関市立小学校及び中学校における出席停止の命令の手續に関する規則の一部を改正する規則
		下関市立学校職員服務規程の一部を改正する訓令
		下関市立学校職員の勤務時間、休暇等に関する規則の一部を改正する規則
		下関市社会教育指導員設置規程を廃止する訓令
		下関市文化財保護指導員設置規程を廃止する訓令
		下関市立幼稚園管理規則の一部を改正する規則
		教育委員会及び教育機関の職員の任免について

## 3 下関市教育理念

## 夢への挑戦 生き抜く力 胸に誇りと志

～学びが好きな子ども 学びの街・下関～

現在、少子高齢化の進行やグローバル化・高度情報化の進展に伴い、家庭や地域社会の変容、個人の生活スタイルの多様化等、私たちを取りまく環境は大きく変化しています。

こうした変化や複雑化・多様化する様々な課題に柔軟に対応し、誰もが未来に向けてよりよく生きることができるよう、生涯にわたって学び続けることが大切です。そして、学びから得た力を自分のためだけでなく、社会全体のために役立てようとする心情・態度を育てることが、現在求められています。

そこで、下関市教育委員会では、上記の教育理念を掲げ、教育のさらなる充実・発展に努めてまいります。

「夢への挑戦」には、自分の可能性を信じ、夢に向かってあきらめずに挑戦してほしいという願いが込められています。

夢へ挑戦するためには、「生き抜く力」が必要となります。

## 【生き抜く力】

- どのような状況においても、主体的に課題を探究する力
- 柔軟に物事をとらえ、的確に判断し、行動する力
- 他者を思いやり、感謝する心や感動する心等の豊かな人間性
- たくましく生きるための健康や体力
- 世界的な視野をもち、多様な集団において人間関係を形成し、協働する力

このような力を身につけて、郷土の自然や人、歴史、伝統、文化に「誇り」をもち、「志」を胸に抱いて社会で活躍する人材を育てていきたいと考えます。

社会の変化に合わせて自分を変化させ、成長するために必要な資質は、「学ぶ力」です。一人ひとりが「学ぶ力」を身につけ、学び続けることが、より豊かな人生を歩むためには欠かせません。

しかし、その「学ぶ力」は、自分の幸せだけでなく、より豊かな郷土・下関の形成に寄与できる力でなければなりません。

夢に挑戦し、夢を叶えるのは、学び続けることで成長した、未来の自分です。

「学ぶ力」を育成し、「学びが好きな子ども」を育て、「学びの街・下関」の実現に向けて下関市教育に力を尽くしてまいります。

#### 4 令和2年度教育施策の実施状況

### 基本目標Ⅰ 子どもたち一人ひとりの生き抜く力を育てます

基本方針	1 確かな学力の育成
主要施策	①基礎・基本の定着と学力の向上
主な取組	主な内容
①学習指導の充実  (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各学校における授業改善を推進するため、「下関スタンダード～授業を振り返る～」を配布、効果的な活用方法などの研修会を開催</li> <li>○指導主事による計画的な学校訪問、研修支援訪問の実施</li> <li>○若手育成1000日プラン（たんぼぼ作戦）の実施による、定期的な助言指導</li> <li>○中学校区ごとに児童生徒の課題を協議する学力向上連絡協議会を開催</li> </ul> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「下関スタンダード（授業を振り返る）」：市内の学力向上推進リーダー、推進教員、英語教育推進教員を中心に作成したリーフレット。新学習指導要領全面実施に向けて、①これまでの指導観を見直し、新しい視点を意識する、②市内の児童生徒の実態から最低限身に付ける力を再確認する、③「学びが好きな子ども」の育成の視点から「下関市らしさ」の視点を共通理解する、という3つの目的を踏まえて完成</li> </ul>
②学力調査の活用  (教育研修課)	○新型コロナウイルス感染症の予防措置のため、下関市では5月13日まで小・中学校を休業したため、例年実施している全国学力・学習状況調査及び県確認問題（4月）と山口県学力定着状況確認問題（10月）は中止
③学力向上プランの活用  (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教員の授業力向上を目指し下関市学力向上プランを作成し、各学校における活用について、年間2回の検証・改善のサイクルを確立</li> </ul> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・下関市学力向上プラン5つの柱：①学習指導の充実、②校内研修の活性化、③「学び続ける教職員」に向けた取組の推進、④校種間連携の推進、⑤地域・家庭との連携</li> </ul>
④家庭学習の充実  (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学びの習慣化に向けて指導の工夫・改善を図るため、各校における「家庭学習の手引き」の作成とその活用の奨励</li> <li>○中学校区での小中連携の9年間の学びを意識した「家庭学習の手引き」を作成</li> </ul>

主要施策	②時代の進展に対応した教育の推進
主な取組	主な内容
①小中連携の促進  (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○コミュニティ・スクールの取組がより一層進み、小・中学校の共通課題に応じ各中学校区での協議会設置や合同の研修会、熟議を開催</li> <li>○小・中学校間における「乗り入れ授業」や「出前授業」を実施</li> <li>○県教育委員会の小中連携に関わる指定事業を受け、授業力向上の面での連携と研修会等による情報の共有化</li> </ul> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度県教育委員会指定事業「授業力向上実践研究」 山の田小学校</li> </ul>
②へき地・複式教育の充実  (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○へき地及び複式学級を有する学校（11校）の学校運営や学習指導等についての改善を図るため、指定校研究協議会を開催し、公開授業及び部会ごとの研究協議、研究の取組紹介を実施</li> <li>なお、令和2年度は新型コロナウイルス感染症により規模を縮小</li> </ul> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度複式学級を有する学校（11校） 関西小学校、吉母小学校、蓋井小学校、吉田小学校、内日小学校、檜崎小学校、豊田中小学校、豊田下小学校、室津小学校、小串小学校、宇賀小学校</li> </ul>
③情報教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「教科指導におけるICTの活用推進」及び「校務の情報化の推進」等を図るため、ICT推進委員会を開催</li> <li>○校務の電子化に向け、ICT推進委員会において、教職員からの個別相談に応じた支援を行うなど、校務の効率化を図るための環境を整備</li> <li>○プログラミング教育の導入に向け、専門的知識を有する山口県立下関工科高等学校と連携し、小学校における研修会や授業に講師を派遣</li> </ul>

(教育研修課／学校支援課)	<p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度ICT活用推進研修会〔59人参加〕 日 時 令和2年11月20日(金) 会 場 菊川ふれあい会館 研修内容 講義『教育の情報化に向けて～プログラミング教育の円滑な実施のために～』</li> <li>令和2年度の主な環境整備 タブレット端末導入(全ての児童生徒及び各校の教諭、助教諭) 電子黒板導入(各普通教室) Wi-Fi環境整備 各種デジタル教材等</li> </ul>
(教育研修課)	<p>④外国語教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○外国語指導助手(以下「ALT」という。)を下関商業高等学校及び認定こども園、幼稚園、小・中学校に派遣</li> <li>○小学校教諭を対象としたALTとのイングリッシュ・チャットルームの開催</li> <li>○英語に堪能な外国語指導支援員(以下「Eサポ」という。)を16人配置し、小学校5・6年生の外国語科へのサポート体制を整備</li> </ul>

主要施策	③キャリア教育の推進
主な取組	主な内容
(教育研修課)	<p>①心身の成長過程に応じたキャリア教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「フォローアップ(2年次)研修」及び「中堅教諭等資質向上研修Ⅰ」において、令和2年度から実施となった「キャリア・パスポートの活用」をテーマに講義を開催</li> <li>○受講者は、採用2年目の若手教員や学校の中核を担う年代の教員であり、学校のキャリア教育の充実に寄与するために、「キャリア・パスポート」の意義の理解や知識等を修得</li> <li>○「キャリア・パスポート」についての準備・各校への周知を行い、全ての学校での実施を確認</li> </ul> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「キャリア・パスポート」：児童生徒が、小学校から高等学校までのキャリア教育に関わる諸活動について、特別活動の学級活動及びホームルーム活動を中心とし、各教科等と自らの学習状況やキャリア形成を見通したり振り返ったりしながら、自身の変容や成長を自己評価できるよう工夫されたもの</li> </ul>

主要施策	④ビジネス教育の推進																						
主な取組	主な内容																						
(下関商業高等学校)	<p>①ビジネス教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ビジネスに関する専門的な知識・技術の習得、保護者・地域との連携、学校行事・部活動の活性化</li> <li>○公認会計士試験や税理士試験、日本商工会議所簿記検定1級、全国経理教育協会主催簿記能力検定上級試験合格又はこれに準ずる専門知識の習得を目的とした学習の推進</li> </ul> <p>【補足】</p> <p>特色ある授業等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・下商チャレンジショップ 生徒が実際に模擬株式会社を設立し、事業発案から配当までの商品仕入れ、販売、収支等を体験することで株式や会社等の制度・仕組みを学習</li> <li>・高大連携授業(スーパー・アカウンティング・ハイスクール) 日商簿記を始め難易度の高い検定等に合格を目指す生徒に対し、これに対応できる学習支援環境を提供</li> </ul>																						
(下関商業高等学校)	<p>②情報処理教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○校内コンピュータシステムを利用できるように、パソコン等電算機器及び校内ネットワークを導入し、1人1台タブレット端末を調達</li> </ul> <p>【補足】</p> <p>令和2年度コンピュータ環境整備状況</p> <table border="1" data-bbox="496 1839 1166 1955"> <tr> <td>総合実践室</td> <td>パソコン</td> <td>34台</td> </tr> <tr> <td>ビジュアルデザイン室</td> <td>パソコン</td> <td>34台</td> </tr> <tr> <td>マルチメディア室</td> <td>パソコン</td> <td>34台</td> </tr> <tr> <td>ビジネスアプリケーション室</td> <td>パソコン</td> <td>34台など</td> </tr> </table> <p>令和2年度1人1台タブレット端末等調達状況</p> <table border="1" data-bbox="496 1973 1230 2040"> <tr> <td>タブレット端末</td> <td>… 生徒学習用</td> <td>491台</td> <td>指導者用</td> <td>52台</td> </tr> <tr> <td>大型提示装置</td> <td>…</td> <td>16台</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	総合実践室	パソコン	34台	ビジュアルデザイン室	パソコン	34台	マルチメディア室	パソコン	34台	ビジネスアプリケーション室	パソコン	34台など	タブレット端末	… 生徒学習用	491台	指導者用	52台	大型提示装置	…	16台		
総合実践室	パソコン	34台																					
ビジュアルデザイン室	パソコン	34台																					
マルチメディア室	パソコン	34台																					
ビジネスアプリケーション室	パソコン	34台など																					
タブレット端末	… 生徒学習用	491台	指導者用	52台																			
大型提示装置	…	16台																					

基本方針	2 豊かな心の育成
主要施策	①思いやりのある豊かな心を育む教育の推進
主な取組	主な内容
①道徳教育の充実  (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各小・中学校における、学校の道徳教育の目標や重点内容項目の明確化、「考え、議論する道徳」の授業づくり</li> <li>○ 道徳教育推進教師の役割や特色ある道徳教育の実践事例・取組の啓発</li> <li>○ 「子供にとっても教師にとっても楽しみになる～下関市版～『考え、議論する道徳』の授業づくり」の作成</li> <li>○ 県教育委員会から「やまぐちっ子の心を育む道徳教育」プロジェクト（令和元・2年度指定：木屋川中学校、令和2・3年度指定：川中小学校）の指定を受けるとともに、道徳教育研修会を開催</li> </ul> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和2年度道徳教育パワーアップ研究協議会【管理職対象】 中止</li> <li>・ 令和2年度道徳教育パワーアップ研究協議会【道徳教育推進教師対象】 中止</li> <li>・ 道徳授業セミナー（下関地区） 木屋川中学校で午後日程（公開授業、全体発表、ワークショップ、講演） 参加者65人</li> </ul>
②人権教育の充実  (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校における人権教育の現状及び課題を調査・把握するとともに、改善に向けた指導を実施</li> <li>○ 「山口県人権推進指針」、「山口県人権教育推進資料」、県教育委員会作成の「学習展開例」を活用</li> <li>○ 全ての義務研修において人権教育に関する研修講座を実施</li> </ul> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和2年度人権教育研修会 午後日程 講義 受講者数70人</li> <li>・ 小学校人権教育部研修会（第1回～第2回） 中止</li> <li>・ 中学校人権教育部研修会（第1回～第2回） 中止</li> <li>・ 小・中学校等管理職人権教育研究協議会 中止（資料配付）</li> <li>・ 小・中学校等入権教育担当教員等研究協議会 中止（資料配付）</li> </ul>
③いのちの教育の充実  (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「下関市いのちの日」における「命の尊厳」について考える取組の充実として、外部講師を招いた講演会を実施するなど、保護者、地域関係機関と連携した取組の推進</li> </ul> <p>【補足】</p> <p>令和2年度「下関市いのちの日」取組実施校 認定こども園・幼稚園17園 小学校44校 中学校22校 高等学校1校</p>
④特別活動の充実  (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 9年間を通じた自然体験活動やボランティア活動等、体験活動の充実やAFPY等、人間関係づくりのプログラムを計画的に実施</li> </ul> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「AFPY」：他者と関わり合う活動を通して個人の成長を図り、豊かな人間関係を築くための考え方と行動の在り方を学び合う山口県独自の体験学習法</li> </ul>
⑤読書活動の充実  (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 朝読書や図書ボランティア等による読み聞かせなど、家庭や地域と連携しながら継続した読書活動を実施</li> <li>○ 学校司書10人を拠点校10校、兼務校22校、合計32校に配置</li> <li>○ 学校司書の資質向上を図るため、研修会を年間5回実施</li> </ul>
⑥姉妹校交流  (下関商業高等学校)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 吹奏楽部と生徒会が鹿児島商業高等学校を訪問する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、Zoomによる交歓会を実施</li> <li>○ 韓国の開成高等学校から訪問を受ける予定であったが、新型コロナウイルス感染症対策で中止</li> </ul> <p>【補足】</p> <p>姉妹校 鹿児島商業高等学校（昭和36年より姉妹校。令和元年度：66回目の相互訪問） 韓国 開成高等学校（昭和61年より姉妹校。令和元年度：34回目の相互訪問） トルコ共和国 カバタシュ高等学校（平成29年より姉妹校。相互訪問なし）</p>

主要施策	②ふるさと学習の推進
主な取組	主な内容
①ふるさと学習に対する支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 下関歴史マップ（2,400部）を作成し、小学校6年生児童全員に配付</li> <li>○ 夏季休業中の自由課題として「大すき ふるさと下関 歴史マップ」の作品募集を行い、26校875点の応募あり。入賞作品は、ゆめシティなど5会場において展示</li> </ul>

(教育研修課)	<p>【補足】 下関歴史マップ 扱う時代や地域が偏ることなく、調べ学習の意欲を引き出すものとして作成（内容については、歴史博物館学芸員、文化財保護課主任と相談） 表面：高杉晋作の業績やゆかりのある場所を紹介 裏面：古墳や遺跡、神社・仏閣、西洋建築物など歴史の舞台を紹介</p>
---------	--

主要施策	③つながりを基盤とした青少年健全育成の推進									
主な取組	主な内容	評価								
<p>①生徒指導推進体制の充実</p> <p style="text-align: right;">(学校教育課)</p>	<p>○ いじめ、暴力行為等の生徒指導上の諸問題の未然防止、早期発見・対応の充実 ○ 登下校時を含む児童生徒の安全確保、学校教育に対する保護者からの指摘等に対して、生徒指導推進室等が積極的に学校を訪問し、指導・支援の充実</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指導主事や教育支援教室専門指導員、ガイダンスアドバイザーによる学校訪問 令和2年度 延べ3,200校（問題行動・事故対応等含む。） 令和元年度 延べ3,444校（問題行動・事故対応等含む。） 平成30年度 延べ3,192校（問題行動・事故対応等含む。）</li> <li>・ いじめ認知件数 令和2年度 858件（小学校609件、中学校249件） 令和元年度 540件（小学校331件、中学校209件） 平成30年度 459件（小学校282件、中学校177件）</li> <li>・ 暴力行為発生件数 令和2年度 58件（小学校22件、中学校36件） 令和元年度 50件（小学校14件、中学校36件） 平成30年度 58件（小学校7件、中学校51件）</li> </ul>									
<p>②青少年補導センターにおける補導、相談の実施</p> <p style="text-align: right;">(生涯学習課)</p>	<p>○ 青少年補導センターにおける補導、相談の実施</p> <p>【補足】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">・ 街頭補導回数 235回</td> <td style="width: 50%;">・ 街頭補導従事者数 451人</td> </tr> <tr> <td>・ 合同補導回数 41回</td> <td>・ 合同補導従事者数 386人</td> </tr> <tr> <td>・ 校区補導回数 1,159回</td> <td>・ 校区補導従事者数 5,095人</td> </tr> <tr> <td>・ 補導件数 1,350件</td> <td>・ ヤングテレホン 相談件数 446件</td> </tr> </table>		・ 街頭補導回数 235回	・ 街頭補導従事者数 451人	・ 合同補導回数 41回	・ 合同補導従事者数 386人	・ 校区補導回数 1,159回	・ 校区補導従事者数 5,095人	・ 補導件数 1,350件	・ ヤングテレホン 相談件数 446件
・ 街頭補導回数 235回	・ 街頭補導従事者数 451人									
・ 合同補導回数 41回	・ 合同補導従事者数 386人									
・ 校区補導回数 1,159回	・ 校区補導従事者数 5,095人									
・ 補導件数 1,350件	・ ヤングテレホン 相談件数 446件									

主要施策	④不登校児童生徒の適応指導の充実	
主な取組	主な内容	
<p>①不登校児童生徒への個別支援の実施</p> <p style="text-align: right;">(学校教育課)</p>	<p>○ 教育支援教室「かんせい」における体験活動や学習支援、フリースクールとの連携による個に応じた学びの場の提供、「教育相談室」における相談活動等を実施 ○ 学校だけでは対応が困難なケースは「<u>カウンセリングアドバイザー</u>」や「<u>スクールソーシャルワーカー</u>」を派遣</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「カウンセリングアドバイザー」：緊急に市教育委員会から派遣する臨床心理士</li> <li>・ 「スクールソーシャルワーカー」：不登校や児童虐待等で家庭環境・生活環境を要因として学校の対応だけでは改善が困難な事案に対して学校に派遣される社会福祉士や精神保健福祉士等の専門家</li> </ul> <p>・ 不登校児童生徒数 令和2年度 小学生：188人 中学生：312人 令和元年度 小学生：131人 中学生：293人 平成30年度 小学生：105人 中学生：252人</p> <p>・ 教育支援教室「かんせい」通級者数、訪問支援者数 令和2年度 小学生：4人 中学生：52人 訪問支援：小学生0人 中学生2人 令和元年度 小学生：6人 中学生：62人 訪問支援：小学生1人 中学生0人 平成30年度 小学生：11人 中学生：57人 訪問支援：小学生1人 中学生1人 (令和2年度 文洋中学校分教室 通級生12人)</p>	
<p>②ふれあいDAYキャンプの実施</p> <p style="text-align: right;">(学校教育課)</p>	<p>○ 夏季休業中に、自然体験・社会体験を通して集団や社会に適応する力を養うために「ふれあいDAYキャンプ」を実施</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和2年8月7日（金）「深坂自然の森」にて実施 参加者数：48人</li> <li>・ 令和元年8月8日（木）「深坂自然の森」にて実施 参加者数：65人</li> <li>・ 平成30年8月10日（金）「深坂自然の森」にて実施 参加者数：52人</li> </ul>	

<b>基本方針</b>	<b>3 健やかな体の育成</b>																											
<b>主要施策</b>	<b>①体力の向上</b>																											
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>																											
①体力向上プログラムの充実  (教育研修課)	<p>○体力向上プログラムを作成し、体育科及び保健体育科の授業について改善を図る。</p> <p>○「柔軟性の向上に向けた取組」、「1校1取組」など、児童生徒や学校の実態に応じた継続的な取組を実施</p> <p>【補足】</p> <p>体力テストの結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">体力の合計</th> <th colspan="2">令和元年度</th> <th colspan="2">令和2年度</th> <th colspan="2">比較増減</th> </tr> <tr> <th>男</th> <th>女</th> <th>男</th> <th>女</th> <th>男</th> <th>女</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学生</td> <td>52.6点</td> <td>54.2点</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>中学生</td> <td>40.9点</td> <td>49.4点</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(測定対象) 令和元年度は小学校5年生、中学校2年生が対象 令和2年度は新型コロナウイルス感染症のまん延防止に伴う休業措置のため未実施</p>	体力の合計	令和元年度		令和2年度		比較増減		男	女	男	女	男	女	小学生	52.6点	54.2点	—	—	—	—	中学生	40.9点	49.4点	—	—	—	—
体力の合計	令和元年度		令和2年度		比較増減																							
	男	女	男	女	男	女																						
小学生	52.6点	54.2点	—	—	—	—																						
中学生	40.9点	49.4点	—	—	—	—																						
②スポーツ大会の運営・支援  (教育研修課)	<p>○小・中学校体育連盟主催の事業に対して支援を行い、児童生徒の体力・競技力の向上を推進</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校体育連盟補助金 一千万円</li> <li>・中学校体育連盟補助金 3,942千円</li> </ul>																											
③選手派遣の支援  (教育研修課)	<p>○小・中学校体育連盟への補助事業を通して選手派遣を支援することで、保護者の負担を軽減。多くの選手が、より多くの大会に参加しやすい環境づくり</p>																											

<b>主要施策</b>	<b>②健康教育の推進</b>																											
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>																											
①健康教育に関する研修会・調査研究の実施  (教育研修課)	<p>○各学校の健康教育の中核を担う、保健体育科担当教諭及び栄養教諭等を対象とした研修会を開催</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健体育科担当教諭対象に、小学校3回、中学校3回の研修会を実施</li> <li>・栄養教諭、学校栄養職員、各学校食育担当教諭対象の授業研修会を実施</li> </ul> <p>※栄養教諭等を対象とした研修会については、隔年での開催となったため、令和2年度は実施していない。</p>																											
②望ましい生活習慣形成の啓発  (教育研修課)	<p>○「早寝、早起き、朝ごはん」など、望ましい生活習慣を形成するために、各校での生活アンケートの活用など、校長会や校内研修会等において指導助言を実施</p> <p>【補足】</p> <p>令和元年度、令和2年度 全国学力・学習状況調査 児童生徒質問紙結果より（いずれも「している・どちらかといえばしている」児童生徒の割合）</p> <p>(質問項目1) 朝食を毎日食べていますか。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>令和2年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校6年生</td> <td>94.50%</td> <td>94.70%</td> </tr> <tr> <td>中学校3年生</td> <td>92.30%</td> <td>93.90%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(質問項目2) 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>令和2年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校6年生</td> <td>72.10%</td> <td>80.10%</td> </tr> <tr> <td>中学校3年生</td> <td>81.40%</td> <td>79.30%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(質問項目3) 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>令和2年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校6年生</td> <td>89.90%</td> <td>91.10%</td> </tr> <tr> <td>中学校3年生</td> <td>93.40%</td> <td>95.10%</td> </tr> </tbody> </table>	対象	令和2年度	令和元年度	小学校6年生	94.50%	94.70%	中学校3年生	92.30%	93.90%	対象	令和2年度	令和元年度	小学校6年生	72.10%	80.10%	中学校3年生	81.40%	79.30%	対象	令和2年度	令和元年度	小学校6年生	89.90%	91.10%	中学校3年生	93.40%	95.10%
対象	令和2年度	令和元年度																										
小学校6年生	94.50%	94.70%																										
中学校3年生	92.30%	93.90%																										
対象	令和2年度	令和元年度																										
小学校6年生	72.10%	80.10%																										
中学校3年生	81.40%	79.30%																										
対象	令和2年度	令和元年度																										
小学校6年生	89.90%	91.10%																										
中学校3年生	93.40%	95.10%																										



主要施策	③食育の推進																		
主な取組	主な内容																		
①地場産給食の推進  (学校保健給食課)	<p>○ 地場産食材を使用した学校給食を通じて、地元の農林水産物への理解や郷土愛の醸成を推進</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地場産食材の地域品目別使用割合</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度</th> <th>令和元年度</th> <th>平成30年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県内産品</td> <td>45%</td> <td>67%</td> <td>65%</td> <td>61%</td> <td>59%</td> </tr> <tr> <td>市内産品</td> <td>23%</td> <td>31%</td> <td>32%</td> <td>28%</td> <td>29%</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地場産食材を使用した給食のほか、ふく給食、くじら給食を実施</li> </ul>		令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	県内産品	45%	67%	65%	61%	59%	市内産品	23%	31%	32%	28%	29%
	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度														
県内産品	45%	67%	65%	61%	59%														
市内産品	23%	31%	32%	28%	29%														
②食育推進ボランティアの活用  (学校保健給食課)	<p>○ 小・中学校へ食育推進ボランティアを派遣し、食育教室を実施</p> <p>○ 市内の生産者等に対して、食育推進ボランティアへの参加協力を依頼</p> <p>【補足】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>食育教室参加者数(延べ)</td> <td>347人</td> <td>297人</td> <td>814人</td> </tr> <tr> <td>食育推進ボランティア(延べ)</td> <td>4人</td> <td>5人</td> <td>13人</td> </tr> </tbody> </table>		令和2年度	令和元年度	令和30年度	食育教室参加者数(延べ)	347人	297人	814人	食育推進ボランティア(延べ)	4人	5人	13人						
	令和2年度	令和元年度	令和30年度																
食育教室参加者数(延べ)	347人	297人	814人																
食育推進ボランティア(延べ)	4人	5人	13人																
③食に関する指導の充実  (教育研修課)	<p>○ 市内全小・中学校において、栄養教諭、学校栄養職員による児童生徒の食生活の実態に沿った食に関する授業実践や指導を実施</p> <p>○ 栄養教諭や学校栄養職員の資質向上、授業力向上につながる研修を実施</p> <p>○ 食に関する指導研修会（栄養教諭配置校訪問）では、授業研究や参加者のグループ協議などを通して、学校の実態に応じた食育推進の取組を支援</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食に関する指導研修会の実施(10月22日勝山中学校で実施 参加者34人)</li> <li>・ 食育研修会は隔年開催となったため未実施。</li> <li>・ 令和2年度の栄養教諭、栄養職員の巡回訪問 136回</li> </ul>																		
④学校給食の充実  (学校保健給食課)	<p>○ 時節に応じた食材や献立を採り入れた行事食を毎月実施し、給食を通じて季節感の醸成や食文化の普及に努め、食育を推進</p> <p>○ 平成25年度から全国各地の郷土料理を紹介する取組を開始し、令和2年度は東京都の郷土料理を給食献立として実施</p> <p>○ 食物アレルギーを有する児童生徒の保護者に対して、要望に基づき、学校給食における取組として、使用食材が詳細にわかる献立表を事前配布</p> <p>【補足】</p> <p>詳細献立表配布人数（全児童生徒数に対する割合）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>校種</th> <th>令和2年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>194人(1.6%)</td> <td>212人(1.7%)</td> <td>218人(1.8%)</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>70人(1.2%)</td> <td>71人(1.2%)</td> <td>62人(1.1%)</td> </tr> </tbody> </table>	校種	令和2年度	令和元年度	令和30年度	小学校	194人(1.6%)	212人(1.7%)	218人(1.8%)	中学校	70人(1.2%)	71人(1.2%)	62人(1.1%)						
校種	令和2年度	令和元年度	令和30年度																
小学校	194人(1.6%)	212人(1.7%)	218人(1.8%)																
中学校	70人(1.2%)	71人(1.2%)	62人(1.1%)																

基本方針	4 子どもたちの状況に応じたきめ細かな教育の推進												
主要施策	①特別支援教育の推進												
主な取組	主な内容												
①下関市教育支援委員会の開催  (学校教育課)	<p>○ 障害のある子どもの状況を正しく理解し、一人ひとりの可能性が最大限に伸ばされる適切な就学先や必要な教育支援について審議するため、下関市教育支援委員会を開催</p> <p>○ 教育支援委員会前に実施する就学相談会を含め、児童生徒及び保護者への丁寧な聞き取りや、一人ひとりの状況に即した審議を実施</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 下関市教育支援委員会開催回数と審議した幼児児童生徒数</li> </ul> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>令和2年度 開催回数</td> <td>4回</td> <td>審議した幼児児童生徒数</td> <td>263人</td> </tr> <tr> <td>令和元年度 開催回数</td> <td>4回</td> <td>審議した幼児児童生徒数</td> <td>236人</td> </tr> <tr> <td>平成30年度 開催回数</td> <td>4回</td> <td>審議した幼児児童生徒数</td> <td>242人</td> </tr> </tbody> </table>	令和2年度 開催回数	4回	審議した幼児児童生徒数	263人	令和元年度 開催回数	4回	審議した幼児児童生徒数	236人	平成30年度 開催回数	4回	審議した幼児児童生徒数	242人
令和2年度 開催回数	4回	審議した幼児児童生徒数	263人										
令和元年度 開催回数	4回	審議した幼児児童生徒数	236人										
平成30年度 開催回数	4回	審議した幼児児童生徒数	242人										
②小・中学校への特別支援教育支援員の配置	<p>○ 特別な支援を必要とする子どもが就学する小・中学校において、生活や学習上の困難を改善・克服するため、適切な支援・介助を行う特別支援教育支援員を配置。学校との情報共有を密に行いながら児童生徒の状況把握に努め、支援の必要性の高い学校へ順次、追加配置を行う等、きめ細かな支援体制を構築</p>												

【補足】

・特別支援学級数、児童生徒数推移

	令和2年度		令和元年度		平成30年度	
	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数
小学校特別支援	113	480	114	463	109	440
中学校特別支援	51	199	48	170	47	144
計	164	679	162	633	156	584

・特別支援教育支援員数

令和2年度 143人（特別支援教育支援員に名称変更）

令和元年度 120人（Ⅱ種のみ）

平成30年度 121人（Ⅰ種 5人 Ⅱ種 116人）

・特別支援教育支援員の業務概要

学習指導の補助、生活指導の補助、日常生活における介助業務等

（学校教育課）

③特別支援学級就学に対する助成

○児童生徒の特別支援学級への就学について、就学に関しての特別な事情を配慮し、保護者の経済的負担を軽減

【補足】

特別支援教育就学奨励費

令和2年度 対象者数・事業費			令和元年度 対象者数・事業費		
小学校	482人	7,345千円	小学校	597人	9,425千円
中学校	122人	2,666千円	中学校	139人	3,242千円

（学校教育課）

④特別支援学級や通級指導教室の充実

○小・中学校の特別支援学級や通級指導教室における教育活動に必要な教材や備品などを整備

【補足】

事業費実績

事業名	令和2年度	令和元年度	平成30年度
小学校特別支援学級設備整備	6,773千円	6,354千円	6,484千円
中学校特別支援学級設備整備	2,792千円	2,595千円	2,413千円
計	9,565千円	8,949千円	8,897千円

（学校支援課）

## 基本目標Ⅱ 学校の教育力を高めます

基本方針	1 学校の組織力の向上
主要施策	①組織力を高める取組
主な取組	主な内容
①評価を生かした組織的な取組  (学校教育課／教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各小・中学校において、学校評価、教職員評価、授業評価及び各調査結果を通して学校の状況を明らかにし、課題を共有しながら、学校運営協議会委員等、学校関係者からの意見・要望等を取り入れ、実効性のある重点目標を設定</li> <li>○ 学校通信やWebページ、保護者会等を通して学校評価の結果を公表し、学校の課題を家庭、地域と共有した上で、保護者や地域の意見を反映させながら協働的・組織的な取組を推進</li> </ul>

主要施策	②教職員の適切な配置																																
主な取組	主な内容																																
①教職員の適切な人事管理  (学校教育課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教職員一人ひとりがそれぞれのモチベーションやキャリアステージに応じた資質能力の向上を図り、専門性を発揮しながら、特色ある学校づくり、確かな学力の育成や体力の向上、生徒指導の充実、キャリア教育の推進等の諸課題に組織的かつ適切に対応できるように、全市的な視野に立った人事配置を実施</li> </ul>																																
②非常勤講師等の活用  (学校教育課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 県教育委員会と連携し、学校の実情に応じた、よりきめ細かな指導が行えるよう非常勤講師を配置</li> </ul> <p>【補足】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">令和2年度</th> <th style="text-align: center;">令和元年度</th> <th style="text-align: center;">平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 小学校</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>  学力向上等支援員</td> <td style="text-align: center;">4人</td> <td style="text-align: center;">8人</td> <td style="text-align: center;">8人</td> </tr> <tr> <td>  一般非常勤（複式解消）</td> <td style="text-align: center;">10人</td> <td style="text-align: center;">9人</td> <td style="text-align: center;">10人</td> </tr> <tr> <td>  一般非常勤（特別支援教育）</td> <td style="text-align: center;">2人</td> <td style="text-align: center;">4人</td> <td style="text-align: center;">2人</td> </tr> <tr> <td>・ 中学校</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>  一般非常勤（許可免解消）</td> <td style="text-align: center;">11人</td> <td style="text-align: center;">11人</td> <td style="text-align: center;">8人</td> </tr> <tr> <td>  一般非常勤（特別支援教育）</td> <td style="text-align: center;">0人</td> <td style="text-align: center;">0人</td> <td style="text-align: center;">0人</td> </tr> </tbody> </table>		令和2年度	令和元年度	平成30年度	・ 小学校				学力向上等支援員	4人	8人	8人	一般非常勤（複式解消）	10人	9人	10人	一般非常勤（特別支援教育）	2人	4人	2人	・ 中学校				一般非常勤（許可免解消）	11人	11人	8人	一般非常勤（特別支援教育）	0人	0人	0人
	令和2年度	令和元年度	平成30年度																														
・ 小学校																																	
学力向上等支援員	4人	8人	8人																														
一般非常勤（複式解消）	10人	9人	10人																														
一般非常勤（特別支援教育）	2人	4人	2人																														
・ 中学校																																	
一般非常勤（許可免解消）	11人	11人	8人																														
一般非常勤（特別支援教育）	0人	0人	0人																														

主要施策	③校種間の連携の推進						
主な取組	主な内容						
①なめらかな接続のための体制づくり  (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ こ幼保小連携を図るための研修会を開催し、幼児教育長期研修生による報告や校種を越えた意見交流を行い、同じ中学校区の小学校と各園が、取組についての情報交換や連携の在り方について再確認する場を提供</li> <li>○ 小中連携の取組として、小・中学校の共通課題に応じた協議会の設置や合同研修会の開催などにより、小・中学校教職員の相互理解が増し、互いに協力して児童生徒を育てる意識を醸成</li> <li>○ 中高連携を図るため、下関地域中高連携教育推進協議会を年3回開催</li> </ul> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幼児教育長期研修生配置校（過去3年）</li> </ul> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="padding-right: 20px;">令和2年度</td> <td>豊北小学校→豊北こども園</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>清末小学校→清末幼稚園</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>勝山小学校→川中幼稚園</td> </tr> </tbody> </table>	令和2年度	豊北小学校→豊北こども園	令和元年度	清末小学校→清末幼稚園	平成30年度	勝山小学校→川中幼稚園
令和2年度	豊北小学校→豊北こども園						
令和元年度	清末小学校→清末幼稚園						
平成30年度	勝山小学校→川中幼稚園						
②小中一貫教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 平成27年度に「下関市新しい学校づくり推進委員会小中一貫教育部会」を立ち上げ、本市の実情に合った小中一貫教育を研究</li> <li>○ 平成28年度から2年ごとに「小中一貫教育研究推進校」を指定し、よりよい小中一貫教育の在り方を研究</li> <li>○ 平成28年度から小中連携・一貫教育に関する中核市研修を実施</li> </ul> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小中一貫教育研究推進校</li> </ul> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="padding-right: 20px;">令和2・3年度</td> <td>豊北中学校区</td> </tr> <tr> <td>平成30・令和元年度</td> <td>長成中学校区</td> </tr> <tr> <td>平成28・29年度</td> <td>名陵中学校区</td> </tr> </tbody> </table>	令和2・3年度	豊北中学校区	平成30・令和元年度	長成中学校区	平成28・29年度	名陵中学校区
令和2・3年度	豊北中学校区						
平成30・令和元年度	長成中学校区						
平成28・29年度	名陵中学校区						



<b>基本方針</b>	<b>3 教育環境の整備</b>
<b>主要施策</b>	<b>①市立学校の適正規模・適正配置の推進</b>
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>
①市立小・中学校の適正規模・適正配置の推進  (教育政策課)	<p>○第3期下関市立学校適正規模・適正配置基本計画（計画期間：令和2年度～令和6年度）に基づき学校統合に向けた合意形成を進めるため、「学校統合に関する意見交換会」を4回開催</p> <p>○本計画に示す適正化モデルのうち、豊田地区の豊田中小学校が令和3年3月末に閉校し、令和3年4月に西市小学校と統合</p> <p>○名陵中学校区（名池小学校、王江小学校及び名陵中学校）において、「新しい学校開校準備協議会」が設立され、「令和4年3月に3校が閉校し、4月に小中一貫教育の小学校及び中学校を開校すること」が確認・決定され、令和2年7月に市長及び教育長へ新しい学校づくりについての要望書が提出された。</p> <p>【補足】 「第3期下関市立学校適正規模・適正配置基本計画（令和2年11月策定）」 少子化に伴い、市立小中学校の小規模化が進行する中、将来にわたって義務教育の教育水準の維持・向上を図り、子どもたち一人ひとりの「生き抜く力」を育てることができ、よりよい教育環境を実現することを目的として策定された計画</p>

<b>主要施策</b>	<b>②私学教育の振興</b>												
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>												
①私学に対する助成  (学校教育課／教育政策課)	<p>○私立学校等の特色ある教育事業を促進し、本市の学校教育の発展を図るため、私立中学校、私立高等学校及び私立専修学校に対し、事業の実施等に係る経費の一部を助成</p> <p>【補足】 私学助成実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象別</th> <th>令和2年度</th> <th>令和元年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>私立中・高</td> <td>5,678千円</td> <td>5,034千円</td> <td>12,467千円</td> </tr> <tr> <td>私立専修学校</td> <td>600千円</td> <td>500千円</td> <td>500千円</td> </tr> </tbody> </table>	対象別	令和2年度	令和元年度	平成30年度	私立中・高	5,678千円	5,034千円	12,467千円	私立専修学校	600千円	500千円	500千円
対象別	令和2年度	令和元年度	平成30年度										
私立中・高	5,678千円	5,034千円	12,467千円										
私立専修学校	600千円	500千円	500千円										

<b>主要施策</b>	<b>③学校給食施設の管理運営</b>
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>
①学校給食施設の衛生管理 (学校保健給食課)	○子どもたちに安全・安心で栄養に配慮した学校給食を提供するために、学校給食従事者の研修や衛生機器の更新を図り、衛生管理の徹底を推進
②給食施設の管理運営 (学校保健給食課)	○子どもたちに安全・安心で栄養に配慮した学校給食を提供するために、厨房機器の更新を行うとともに、給食施設の維持管理や食材調達の円滑化を推進

<b>主要施策</b>	<b>④安全な施設、教材教具等の整備</b>
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>
①学校施設の耐震化	○「下関市立小・中学校耐震化計画」に基づき、計画的かつ効率的に学校施設の耐震化に向けて、菊川中学校体育館の建替えに伴う地質調査・構造計算委託及び実施設計を行った。

(学校支援課)	<p>【補足】 耐震化状況（令和3年4月1日現在）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>学校数</th> <th>全棟数</th> <th>昭和56年以前建設の棟数</th> <th>耐震診断実施率</th> <th>うち耐震性のある棟数</th> <th>耐震化率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>43校</td> <td>193棟</td> <td>127棟</td> <td>91.3%</td> <td>112棟</td> <td>92.2%</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>22校</td> <td>118棟</td> <td>59棟</td> <td>98.3%</td> <td>53棟</td> <td>94.9%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>65校</td> <td>311棟</td> <td>186棟</td> <td>93.5%</td> <td>165棟</td> <td>93.2%</td> </tr> </tbody> </table> <p>事業費実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>令和2年度</th> <th>令和元年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>7,579千円</td> <td>0千円</td> <td>7,128千円</td> </tr> </tbody> </table>		学校数	全棟数	昭和56年以前建設の棟数	耐震診断実施率	うち耐震性のある棟数	耐震化率	小学校	43校	193棟	127棟	91.3%	112棟	92.2%	中学校	22校	118棟	59棟	98.3%	53棟	94.9%	計	65校	311棟	186棟	93.5%	165棟	93.2%	事業名	令和2年度	令和元年度	平成30年度	委託料	7,579千円	0千円	7,128千円
	学校数	全棟数	昭和56年以前建設の棟数	耐震診断実施率	うち耐震性のある棟数	耐震化率																															
小学校	43校	193棟	127棟	91.3%	112棟	92.2%																															
中学校	22校	118棟	59棟	98.3%	53棟	94.9%																															
計	65校	311棟	186棟	93.5%	165棟	93.2%																															
事業名	令和2年度	令和元年度	平成30年度																																		
委託料	7,579千円	0千円	7,128千円																																		
(学校支援課)	<p>②学校施設の長寿命化</p> <p>○老朽化により劣化の進行した学校施設の構造体（柱、梁、壁、床等）の耐久性と建物の安全性を向上させながら、内外装を改修し、機能や性能を現在の学校が求められる水準まで引き上げる長寿命化改良事業に向けて、勝山中学校特別普通教室棟の耐力度調査及び基本設計委託を実施</p> <p>【補足】 事業費実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>令和2年度</th> <th>令和元年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>8,236千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	令和2年度	令和元年度	平成30年度	委託料	8,236千円	0千円	0千円																												
事業名	令和2年度	令和元年度	平成30年度																																		
委託料	8,236千円	0千円	0千円																																		
(学校支援課)	<p>③学校施設の整備</p> <p>○小・中学校の安全で安心な教育環境を維持するため学校施設の修繕、改修工事等を実施し、洋式トイレの充実を図り、体育館照明のLED化を推進</p> <p>【補足】 事業費実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>令和2年度</th> <th>令和元年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修繕・管理工事</td> <td>288,955千円</td> <td>2,078,543千円</td> <td>292,684千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和2年度 うち体育館照明LED化事業 46,741千円 うちトイレ洋式化事業 34,893千円</p>	事業名	令和2年度	令和元年度	平成30年度	修繕・管理工事	288,955千円	2,078,543千円	292,684千円																												
事業名	令和2年度	令和元年度	平成30年度																																		
修繕・管理工事	288,955千円	2,078,543千円	292,684千円																																		
(学校支援課)	<p>④教材教具の整備</p> <p>○小・中学校における教材教具を整備</p> <p>【補足】 事業費実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>令和2年度</th> <th>令和元年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教材整備推進業務</td> <td>106,973千円</td> <td>99,008千円</td> <td>102,681千円</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	令和2年度	令和元年度	平成30年度	教材整備推進業務	106,973千円	99,008千円	102,681千円																												
事業名	令和2年度	令和元年度	平成30年度																																		
教材整備推進業務	106,973千円	99,008千円	102,681千円																																		
(学校支援課)	<p>⑤学校図書の実充</p> <p>○小・中学校の図書室における学校図書を整備</p> <p>【補足】 事業費実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>令和2年度</th> <th>令和元年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校図書整備推進業務</td> <td>10,842千円</td> <td>11,236千円</td> <td>13,417千円</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	令和2年度	令和元年度	平成30年度	学校図書整備推進業務	10,842千円	11,236千円	13,417千円																												
事業名	令和2年度	令和元年度	平成30年度																																		
学校図書整備推進業務	10,842千円	11,236千円	13,417千円																																		

主要施策	⑤就学に対する支援																																		
主な取組	主な内容																																		
(学校教育課)	<p>①奨学金の貸付</p> <p>○有用な人材育成のため、向学心があるにもかかわらず、経済的理由により修学が困難な者に対し、学資を貸し付け、支援を実施</p> <p>【補足】 貸付状況 (単位：人、円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">合計</th> <th colspan="2">大学</th> <th colspan="2">高校</th> </tr> <tr> <th>人員</th> <th>貸付金総額</th> <th>人員</th> <th>貸付金総額</th> <th>人員</th> <th>貸付金総額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>9</td> <td>3,000,000</td> <td>4</td> <td>1,920,000</td> <td>5</td> <td>1,080,000</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>14</td> <td>5,508,000</td> <td>9</td> <td>4,320,000</td> <td>5</td> <td>1,188,000</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>10</td> <td>4,468,000</td> <td>8</td> <td>4,000,000</td> <td>2</td> <td>468,000</td> </tr> </tbody> </table>	年度	合計		大学		高校		人員	貸付金総額	人員	貸付金総額	人員	貸付金総額	令和2年度	9	3,000,000	4	1,920,000	5	1,080,000	令和元年度	14	5,508,000	9	4,320,000	5	1,188,000	平成30年度	10	4,468,000	8	4,000,000	2	468,000
年度	合計		大学		高校																														
	人員	貸付金総額	人員	貸付金総額	人員	貸付金総額																													
令和2年度	9	3,000,000	4	1,920,000	5	1,080,000																													
令和元年度	14	5,508,000	9	4,320,000	5	1,188,000																													
平成30年度	10	4,468,000	8	4,000,000	2	468,000																													
	<p>②学用品費等の援助</p> <p>○経済的理由によって就学が困難な市立学校（山口県立中等教育学校を含む。）の児童生徒の保護者へ就学援助を実施</p>																																		

	<b>【補足】</b>																																																																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="2">令和2年度</th> <th colspan="2">令和元年度</th> <th colspan="2">平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">学用品</td> <td>小学校</td> <td>2,503人</td> <td>58,918千円</td> <td>2,652人</td> <td>62,509千円</td> <td>2,910人</td> <td>66,365千円</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>1,511人</td> <td>64,912千円</td> <td>1,569人</td> <td>86,838千円</td> <td>1,640人</td> <td>87,073千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,014人</td> <td>123,830千円</td> <td>4,221人</td> <td>149,347千円</td> <td>4,550人</td> <td>153,438千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">給食費</td> <td>小学校</td> <td>2,433人</td> <td>65,533千円</td> <td>2,625人</td> <td>91,760千円</td> <td>2,827人</td> <td>110,693千円</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>1,422人</td> <td>40,030千円</td> <td>1,479人</td> <td>55,012千円</td> <td>1,524人</td> <td>61,737千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,855人</td> <td>105,563千円</td> <td>4,104人</td> <td>146,772千円</td> <td>4,351人</td> <td>172,430千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">医療費</td> <td>小学校</td> <td>169人</td> <td>1,325千円</td> <td>227人</td> <td>1,724千円</td> <td>241人</td> <td>1,844千円</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>44人</td> <td>380千円</td> <td>86人</td> <td>821千円</td> <td>89人</td> <td>692千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>213人</td> <td>1,705千円</td> <td>313人</td> <td>2,545千円</td> <td>330人</td> <td>2,536千円</td> </tr> </tbody> </table>			令和2年度		令和元年度		平成30年度		学用品	小学校	2,503人	58,918千円	2,652人	62,509千円	2,910人	66,365千円	中学校	1,511人	64,912千円	1,569人	86,838千円	1,640人	87,073千円	合計	4,014人	123,830千円	4,221人	149,347千円	4,550人	153,438千円	給食費	小学校	2,433人	65,533千円	2,625人	91,760千円	2,827人	110,693千円	中学校	1,422人	40,030千円	1,479人	55,012千円	1,524人	61,737千円	合計	3,855人	105,563千円	4,104人	146,772千円	4,351人	172,430千円	医療費	小学校	169人	1,325千円	227人	1,724千円	241人	1,844千円	中学校	44人	380千円	86人	821千円	89人	692千円	合計	213人	1,705千円	313人	2,545千円	330人	2,536千円
		令和2年度		令和元年度		平成30年度																																																																					
学用品	小学校	2,503人	58,918千円	2,652人	62,509千円	2,910人	66,365千円																																																																				
	中学校	1,511人	64,912千円	1,569人	86,838千円	1,640人	87,073千円																																																																				
	合計	4,014人	123,830千円	4,221人	149,347千円	4,550人	153,438千円																																																																				
給食費	小学校	2,433人	65,533千円	2,625人	91,760千円	2,827人	110,693千円																																																																				
	中学校	1,422人	40,030千円	1,479人	55,012千円	1,524人	61,737千円																																																																				
	合計	3,855人	105,563千円	4,104人	146,772千円	4,351人	172,430千円																																																																				
医療費	小学校	169人	1,325千円	227人	1,724千円	241人	1,844千円																																																																				
	中学校	44人	380千円	86人	821千円	89人	692千円																																																																				
	合計	213人	1,705千円	313人	2,545千円	330人	2,536千円																																																																				
(学校教育課)																																																																											
③遠距離通学に対する援助	<p>○片道の通学距離が小学校は4キロメートル以上、中学校は6キロメートル以上の児童生徒を対象に、通学費の援助を実施</p> <p><b>【補足】</b> 遠距離通学の対象者数 令和2年度 149人（小学校121人、中学校28人） 令和元年度 146人（小学校116人、中学校30人） 平成30年度 150人（小学校121人、中学校29人）</p>																																																																										
(学校教育課)																																																																											
④スクールバスの運行	<p>○豊田、豊浦、豊北地区において、スクールバスの運行を実施</p> <p><b>【補足】</b> スクールバス運行台数 豊田 3台（西市小学校、豊田中小学校、豊田中学校） 旧殿居小学校地区（豊田中小学校の帰り便のみタクシー借上） 豊浦 2台（川棚小学校1台（リース車両）、夢が丘中学校1台（リース車両）） 豊北 11台（豊北小学校、豊北中学校（うちリース車両1台））</p>																																																																										
(学校教育課)																																																																											

<b>基本方針</b>	<b>4 ICT教育の推進</b>																												
<b>主要施策</b>	<b>①情報教育の推進に向けた整備</b>																												
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>																												
①児童生徒1人1台端末等の整備	<p>○国の「GIGAスクール構想」及び教育のICT化に向けた環境整備5箇年計画における目標水準の達成に向け、児童生徒及びその指導者に1人1台のタブレット端末と各普通教室へ大型提示装置を整備</p> <p>○緊急時のオンライン学習環境を整備するため、貸出用モバイルルータを整備</p> <p>○児童生徒1人1台端末等を整備するために必要となる高速大容量のネットワーク環境（校内LAN）を整備</p> <p><b>【補足】</b> 事業費実績</p> <p><b>【令和2年度予算分】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>タブレット端末</th> <th>大型提示装置</th> <th>貸出用モバイルルータ</th> <th>その他端末設定費等</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数量</td> <td>18,987台</td> <td>667台</td> <td>1,500台</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>854,225千円</td> <td>115,044千円</td> <td>13,035千円</td> <td>231,076千円</td> <td>1,213,380千円</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【令和元年度予算分（繰越分）】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">校内LAN整備工事</th> </tr> <tr> <th>工事費</th> <th>事務費</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>585,221千円</td> <td>2,547千円</td> <td>587,768千円</td> </tr> </tbody> </table>		タブレット端末	大型提示装置	貸出用モバイルルータ	その他端末設定費等	合計	数量	18,987台	667台	1,500台			事業費	854,225千円	115,044千円	13,035千円	231,076千円	1,213,380千円	校内LAN整備工事			工事費	事務費	合計	事業費	585,221千円	2,547千円	587,768千円
	タブレット端末	大型提示装置	貸出用モバイルルータ	その他端末設定費等	合計																								
数量	18,987台	667台	1,500台																										
事業費	854,225千円	115,044千円	13,035千円	231,076千円	1,213,380千円																								
校内LAN整備工事																													
工事費	事務費	合計																											
事業費	585,221千円	2,547千円	587,768千円																										
(学校支援課)																													
②学習支援ソフトウェアを活用した授業の推進	<p>○教員が児童生徒の学習課題への興味関心を高め、学習内容をわかりやすく説明したり、児童生徒が一人ひとりの考えをお互いにリアルタイムで共有し、双方向で意見交換する協働的な学びを進めたりするために、学習支援ソフトウェアを活用した授業の導入を図る。</p> <p><b>【補足】</b> ・端末を活用した双方向的な学びを推進するため、学習支援ツール「ロイロノート・スクール」を試験的に導入 ・端末及び大型提示装置を有効活用するため、教師用デジタル教科書（算数・数学）の導入</p>																												

(教育研修課)	・ 端末を活用して個別最適な学びを推進するため、学習者用デジタルドリル教材の導入
③研修環境の整備  (教育政策課／教育研修課)	○ 教員を対象とした機器の操作研修や授業へのICT機器及び学習支援ソフトウェアの利活用のための実践研修を行うため、教育センターのICT環境の整備を図る。  【補足】 ・ 研修室のWi-Fiアクセスポイント設置によるネットワーク環境整備 ・ 研修用大型提示装置の配備

<b>基本方針</b>	<b>5 働き方改革の推進</b>
<b>主要施策</b>	<b>①学校における働き方改革の推進</b>
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>
①業務の見直し・効率化  (学校教育課)	○ 学校行事の精選や内容の見直しを図りながら、事務処理等においてICTを積極的に活用することによって、効率化を推進
②勤務体制等の改善  (学校教育課)	○ 時間外在校等時間を適切に把握し、教職員の意識改革を進め、柔軟な勤務体制の整備や業務・活動時間のルール化等の取組を進めることにより、ワーク・ライフ・バランスの充実を図る。 ○ 応答機能付き留守番電話装置を設置し、業務改善を推進 ○ 学校閉庁日、時差出勤等の取組を実施し、メリハリのある働き方を推進
③学校支援人材の活用  (学校教育課)	○ 学校の教育活動における地域の人材活用等、校務や地域連携活動、部活動等を支援する外部人材の更なる活用



## 基本目標Ⅲ 社会全体の教育力を高めます

基本方針	1 家庭の教育力の向上
主要施策	①家庭への学習支援
主な取組	主な内容
①家庭の教育力を高めるための講座の実施  (生涯学習課)	○家庭教育の充実を図るため、こども園、幼稚園及び小学校において保護者を対象に家庭教育学級を開催 【補足】 ・家庭教育学級（こども園、幼稚園）の開催状況 令和2年度 15会場 開催回数23回 参加者数746人 令和元年度 15会場 開催回数25回 参加者数1,703人 平成30年度 16会場 開催回数33回 参加者数1,772人  ・家庭教育学級（小学校）の開催状況 令和2年度 「うちの子最高！」 1回 参加者数140人 「個性をのびして生きる」 2回 参加者数165人 「ゲーム大好き！スマホ楽しい！！～体と心は大丈夫？～」 3回 参加者数312人 「講義とワークショップ形式による教育相談活動」 3回 参加者数105人

主要施策	②家庭教育を支える組織の育成
主な取組	主な内容
①社会教育団体の育成  (生涯学習課)	○下関市PTA連合会及び下関市連合婦人会に補助金を交付 【補足】 ・令和2年度補助金 下関市PTA連合会 208,000円 下関市連合婦人会 390,000円 ・令和元年度補助金 下関市PTA連合会 718,000円 下関市連合婦人会 760,000円 ・平成30年度補助金 下関市PTA連合会 756,000円 下関市連合婦人会 800,000円
②家庭教育支援チームの育成  (生涯学習課)	○家庭教育支援チームの活動の支援 新たな家庭教育支援チーム設立に向けての支援 【補足】 ・令和2年度 家庭教育支援チーム 2チーム(1チーム新設) ・令和元年度 家庭教育支援チーム 1チーム ・令和30年度 家庭教育支援チーム 1チーム

基本方針	1 家庭の教育力の向上
主要施策	③関係機関等との連携強化
主な取組	主な内容
①行政機関内での連携  (生涯学習課)	○子育て関係課が学校で乳幼児、保護者との交流会を実施するための連絡調整 【補足】 学校における児童生徒と乳幼児、保護者との交流会 令和2年度 3校（中学校、高等学校）
②関係団体との連携  (生涯学習課)	○PTAの活動を生かして、家庭教育支援の啓発を実施 【補足】 PTAと連携した家庭教育支援チーム 令和2年度 1チーム（3小学校への支援活動）

<b>基本方針</b>	<b>2 地域の教育力の向上</b>
<b>主要施策</b>	<b>①青少年健全育成の体制づくり</b>
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>
①青少年健全育成のための体制整備と啓発  (生涯学習課)	○ 青少年健全育成のための市民運動を展開し、心身ともに健全な青少年の育成を図るため、教育・啓発活動を実施  【補足】 ・ 下関市青少年健全育成市民会議 総会94人参加 推進大会145人参加 ・ 健全育成及び非行防止啓発「標語」募集 最優秀1点、優秀3点、佳作4点表彰 ・ 健全育成功労者表彰 個人4人表彰 ・ 成人の日記念行事 対象者：平成12年4月2日～平成13年4月1日生まれ ※新型コロナウイルス感染症拡大のため中止
②青少年団体への支援  (生涯学習課)	○ 青少年団体の育成を図るため、補助金を交付  【補足】 ・ 下関市子ども会連合会事業補助金 800,000円 ・ 下関スカウト育成協議会事業補助金 300,000円

<b>主要施策</b>	<b>②青少年の交流活動の場づくり</b>
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>
①多様な体験活動の実施  (生涯学習課)	○ 青年の家で、自主性と思いやりの心、規範意識を養い、心身ともに成長することを目的とした野外活動を実施し、延べ150人が参加 ○ 深坂自然の森「森の家下関」において、市内の小学校4年生から6年生までを対象にして実施予定だった「しものせき 夢冒険 チャレンジキャンプ」については新型コロナウイルス感染症拡大のため中止  【補足】 令和2年度 ・ 野外活動クラブ（青年の家） 参加者延べ150人（全8回 登録者22人） ・ しものせき 夢冒険 チャレンジキャンプ 開催無し
②青少年交流施設の活用の促進  (生涯学習課)	○ 青年の家において、青少年の規律ある共同生活と研修を通じて交流を深め、人間関係を育て、学校・地域・職場の活動に貢献できる青少年を育成  【補足】 ・ 青年の家 令和2年度 宿泊研修 761人 日帰り研修 2,823人 令和元年度 宿泊研修 3,635人 日帰り研修 4,513人 平成30年度 宿泊研修 4,400人 日帰り研修 5,552人

<b>基本方針</b>	<b>2 地域の教育力の向上</b>
<b>主要施策</b>	<b>③地域活動を支える指導者の育成</b>
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>
①指導者に対する研修の実施  (生涯学習課)	○ 子どもの指導者として活動している人や青少年の健全育成に関心を持つ人を対象に、活動する上で役立つ情報や体験活動・スポーツ等について学ぶことによる指導者の資質向上  【補足】 ・ 子供指導者研修会 参加者23人（対前年 12人減）

<b>基本方針</b>	<b>3 学校・家庭・地域の連携・協働</b>
<b>主要施策</b>	<b>①地域とともにある学校づくりの推進</b>
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>
①学校における生徒指導に対する地域連携・協働体制の強化	○ 児童生徒の問題行動等に係る実態を把握し、保護者や地域、児童相談所や警察等の関係機関との連絡調整も踏まえ、学校とともに対応策を多角的に検討するなどの適切な支援を実施

(学校教育課)	<p>○ 取組の一つとして学校・家庭等に「スクールソーシャルワーカー」を派遣し、生徒指導上の課題解決に向けて対応</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度 事業費：1,623,600円、派遣回数：251回、派遣時間：延べ378時間</li> <li>・令和元年度 事業費：1,623,600円、派遣回数：262回、派遣時間：延べ385時間</li> <li>・平成30年度 事業費：1,663,600円、派遣回数：204回、派遣時間：延べ311時間</li> </ul>
②学校運営協議会の活性化 (教育研修課)	<p>○ 学校や地域の「願い」を実現するために、全小・中学校が家庭・地域と一体となり、学校運営・学校支援・地域貢献の充実を目指して学校運営協議会を実施</p> <p>○ エリアアドバイザー活動を通して各地域の活動の様子を把握し、その情報を更に各地域に伝達</p> <p>○ 小・中学校が合同で学校運営協議会を実施</p>
③学校応援団の組織化 (教育研修課)	<p>○ 公民館、ボランティア団体、PTA、地域住民、地域企業、自治会、ふるさと下関協育ネット、まちづくり協議会、民生委員等多くの団体や個人が学校応援団として活動</p> <p>【補足】</p> <p>いずれの小・中学校においても概ね5～10程度の学校応援団が組織化されている。(20団体以上の学校応援団が組織されている学校もある。)</p> <p>新型コロナウイルス感染症により規模を縮小した。</p>
④学校と地域との連携・協働体制の強化・促進 (教育研修課)	<p>○ 学校と学校応援団、地域をつなぐコーディネーターを全小・中学校に配置し、スムーズな連携、効果的な取組を促進</p> <p>○ コーディネーター及び地域連携担当教職員の資質向上及び活動充実のための研修会を開催</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度 小・中学校におけるコーディネーター配置率 100%</li> <li>・令和2年度 地域連携担当教職員研修会(下関地域) 9月23日(水)下関市教育センター 参加者 94人</li> <li>※コミュニティ・スクールコーディネーター及びふるさと下関協育ネットコーディネーター等研修会は令和2年度中止</li> </ul>

主要施策	②地域の子どもを地域で育てる活動の促進
主な取組	主な内容
①「ふるさと下関協育ネット」及び「放課後子供教室」の実施 (生涯学習課)	<p>○ 地域の教育力向上を図ることを目的として、地域住民等の参画によるふるさと下関協育ネット及び放課後子供教室を実施</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校支援地域本部事業(ふるさと下関協育ネット) 令和2年度 小学校29校、中学校13校 令和元年度 小学校29校、中学校14校 平成30年度 小学校26校、中学校13校</li> <li>・放課後子供教室 令和2年度 22教室(土曜日の教育支援体制等構築事業で実施の2教室含む。) 令和元年度 23教室(土曜日の教育支援体制等構築事業で実施の2教室含む。) 平成30年度 23教室(土曜日の教育支援体制等構築事業で実施の2教室含む。)</li> </ul>
②「放課後子供教室」の「放課後児童クラブ」との連携の推進 (生涯学習課)	<p>○ 放課後子ども総合プランに基づき、一体型の放課後子供教室の放課後児童クラブとの連携に向けての調整</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度 一体型 12教室、連携型 4教室、その他 6教室</li> <li>・令和元年度 一体型 12教室、連携型 4教室、その他 7教室</li> <li>・平成30年度 一体型 12教室、連携型 4教室、その他 7教室</li> </ul>
③「こどもみまもり隊」との連携の推進 (生涯学習課)	<p>○ 子どもたちが安心して学校へ行くことができるよう、学校・家庭・地域の諸団体が連携して登下校時等の安全確保のため実施している「こどもみまもり隊」活動への「ふるさと下関協育ネット」の参加の推進</p>

## 基本目標Ⅳ 生涯を通じて学ぶ機会を提供します

<b>基本方針</b>	<b>1 図書館の充実</b>																																																																																																																								
<b>主要施策</b>	<b>① 図書館の充実</b>																																																																																																																								
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>																																																																																																																								
① 図書館サービスの向上	<p>○ 図書館資料の整備 図書館資料の整備を行い、利用者へ貸出</p> <p style="text-align: right;">(冊)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">区分</th> <th style="text-align: center;">平成30年度</th> <th style="text-align: center;">令和元年度</th> <th style="text-align: center;">令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>所蔵数</td> <td style="text-align: right;">768,873</td> <td style="text-align: right;">778,025</td> <td style="text-align: right;">784,758</td> </tr> <tr> <td>うち地域資料</td> <td style="text-align: right;">35,188</td> <td style="text-align: right;">35,994</td> <td style="text-align: right;">36,723</td> </tr> </tbody> </table> <p>数値は各年度末</p> <p style="text-align: right;">(冊)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">区分</th> <th style="text-align: center;">中央</th> <th style="text-align: center;">移動</th> <th style="text-align: center;">彦島</th> <th style="text-align: center;">長府</th> <th style="text-align: center;">菊川</th> <th style="text-align: center;">豊田</th> <th style="text-align: center;">豊浦</th> <th style="text-align: center;">豊北</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>所蔵数</td> <td style="text-align: right;">420,812</td> <td style="text-align: right;">19,633</td> <td style="text-align: right;">70,885</td> <td style="text-align: right;">112,179</td> <td style="text-align: right;">32,861</td> <td style="text-align: right;">51,502</td> <td style="text-align: right;">56,383</td> <td style="text-align: right;">20,503</td> </tr> <tr> <td>うち地域資料</td> <td style="text-align: right;">19,045</td> <td style="text-align: right;">0</td> <td style="text-align: right;">2,458</td> <td style="text-align: right;">9,835</td> <td style="text-align: right;">1,421</td> <td style="text-align: right;">1,183</td> <td style="text-align: right;">1,825</td> <td style="text-align: right;">956</td> </tr> </tbody> </table> <p>数値は各年度末</p> <p style="text-align: right;">(件・冊)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">平成30年度</th> <th style="text-align: center;">令和元年度</th> <th style="text-align: center;">令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貸出件数</td> <td style="text-align: right;">324,238</td> <td style="text-align: right;">288,009</td> <td style="text-align: right;">229,812</td> </tr> <tr> <td>貸出冊数</td> <td style="text-align: right;">1,333,193</td> <td style="text-align: right;">1,195,928</td> <td style="text-align: right;">992,948</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(件・冊)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">平成30年度</th> <th style="text-align: center;">令和元年度</th> <th style="text-align: center;">令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開館1日当たりの貸出件数</td> <td style="text-align: right;">996</td> <td style="text-align: right;">991</td> <td style="text-align: right;">870</td> </tr> <tr> <td>開館1日当たりの貸出冊数</td> <td style="text-align: right;">4,044</td> <td style="text-align: right;">4,064</td> <td style="text-align: right;">3,711</td> </tr> </tbody> </table> <p>各館の開館1日当たりの数値を合計したもの。 数値に移動図書館は含まない。</p> <p>○ 図書館施設の整備 下関市立図書館基本計画（平成30年3月）において掲げられた北部図書館の整備を含む安岡地区複合施設整備事業について、関係各課とともにモデルプラン作成や地元説明会等を開催</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レファレンスの実施状況</li> </ul> <p style="text-align: right;">(件)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">中央</th> <th style="text-align: center;">彦島</th> <th style="text-align: center;">長府</th> <th style="text-align: center;">菊川</th> <th style="text-align: center;">豊田</th> <th style="text-align: center;">豊浦</th> <th style="text-align: center;">豊北</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>レファレンス受付件数(令和2年度)</td> <td style="text-align: right;">6,448</td> <td style="text-align: right;">933</td> <td style="text-align: right;">2,221</td> <td style="text-align: right;">400</td> <td style="text-align: right;">696</td> <td style="text-align: right;">911</td> <td style="text-align: right;">118</td> </tr> </tbody> </table> <p>クイックレファレンス(所在確認や書誌事項の確認等)を含む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員体制</li> </ul> <p style="text-align: right;">(人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">中央</th> <th style="text-align: center;">彦島</th> <th style="text-align: center;">長府</th> <th style="text-align: center;">菊川</th> <th style="text-align: center;">豊田</th> <th style="text-align: center;">豊浦</th> <th style="text-align: center;">豊北</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>職員</td> <td style="text-align: right;">6</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">兼務1</td> <td style="text-align: center;">兼務1</td> <td style="text-align: center;">兼務1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>うち司書</td> <td style="text-align: right;">2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>会計年度任用職員</td> <td style="text-align: right;">35</td> <td style="text-align: right;">5</td> <td style="text-align: right;">6</td> <td style="text-align: right;">4</td> <td style="text-align: right;">5</td> <td style="text-align: right;">4</td> <td style="text-align: right;">2</td> </tr> <tr> <td>うち司書</td> <td style="text-align: right;">27</td> <td style="text-align: right;">4</td> <td style="text-align: right;">5</td> <td style="text-align: right;">4</td> <td style="text-align: right;">5</td> <td style="text-align: right;">4</td> <td style="text-align: right;">2</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(中央図書館)</p>		区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	所蔵数	768,873	778,025	784,758	うち地域資料	35,188	35,994	36,723	区分	中央	移動	彦島	長府	菊川	豊田	豊浦	豊北	所蔵数	420,812	19,633	70,885	112,179	32,861	51,502	56,383	20,503	うち地域資料	19,045	0	2,458	9,835	1,421	1,183	1,825	956		平成30年度	令和元年度	令和2年度	貸出件数	324,238	288,009	229,812	貸出冊数	1,333,193	1,195,928	992,948		平成30年度	令和元年度	令和2年度	開館1日当たりの貸出件数	996	991	870	開館1日当たりの貸出冊数	4,044	4,064	3,711		中央	彦島	長府	菊川	豊田	豊浦	豊北	レファレンス受付件数(令和2年度)	6,448	933	2,221	400	696	911	118		中央	彦島	長府	菊川	豊田	豊浦	豊北	職員	6			兼務1	兼務1	兼務1		うち司書	2							会計年度任用職員	35	5	6	4	5	4	2	うち司書	27	4	5	4	5	4	2
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度																																																																																																																						
所蔵数	768,873	778,025	784,758																																																																																																																						
うち地域資料	35,188	35,994	36,723																																																																																																																						
区分	中央	移動	彦島	長府	菊川	豊田	豊浦	豊北																																																																																																																	
所蔵数	420,812	19,633	70,885	112,179	32,861	51,502	56,383	20,503																																																																																																																	
うち地域資料	19,045	0	2,458	9,835	1,421	1,183	1,825	956																																																																																																																	
	平成30年度	令和元年度	令和2年度																																																																																																																						
貸出件数	324,238	288,009	229,812																																																																																																																						
貸出冊数	1,333,193	1,195,928	992,948																																																																																																																						
	平成30年度	令和元年度	令和2年度																																																																																																																						
開館1日当たりの貸出件数	996	991	870																																																																																																																						
開館1日当たりの貸出冊数	4,044	4,064	3,711																																																																																																																						
	中央	彦島	長府	菊川	豊田	豊浦	豊北																																																																																																																		
レファレンス受付件数(令和2年度)	6,448	933	2,221	400	696	911	118																																																																																																																		
	中央	彦島	長府	菊川	豊田	豊浦	豊北																																																																																																																		
職員	6			兼務1	兼務1	兼務1																																																																																																																			
うち司書	2																																																																																																																								
会計年度任用職員	35	5	6	4	5	4	2																																																																																																																		
うち司書	27	4	5	4	5	4	2																																																																																																																		

<b>主要施策</b>	<b>② 子どもの読書活動の推進</b>							
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>							
① 学校貸出用図書の充実と人材の育成	<p>○ 貸出用図書等の整備及び団体貸出の実施 学校貸出用図書等の整備を行い、学校等へ貸出</p> <p style="text-align: right;">(冊)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">平成30年度</th> <th style="text-align: center;">令和元年度</th> <th style="text-align: center;">令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: right;">52,085</td> <td style="text-align: right;">49,521</td> <td style="text-align: right;">38,235</td> </tr> </tbody> </table>		平成30年度	令和元年度	令和2年度	52,085	49,521	38,235
平成30年度	令和元年度	令和2年度						
52,085	49,521	38,235						

(中央図書館)	館別の学校等への貸出冊数(令和2年度) (冊)							
	中央	彦島	長府	菊川	豊田	豊浦	豊北	合計
	21,233	15	0	2,156	2,114	12,343	374	38,235

<b>基本方針</b>	<b>2 生涯学習の推進</b>
<b>主要施策</b>	<b>①公民館等生涯学習拠点施設の整備と活用の促進</b>
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>
①公民館等の整備と管理運営  (生涯学習課)	○生涯学習の推進及びコミュニティ活動拠点として設置している公民館等(公民館34館その他社会教育施設6施設)及び生涯学習プラザの管理運営  【補足】 ・公民館等利用状況 令和2年度 利用件数28,896件 利用者数310,459人 令和元年度 利用件数46,960件 利用者数593,768人 平成30年度 利用件数51,647件 利用者数674,609人 ・生涯学習プラザ利用状況(中央図書館を除く。) 令和2年度 利用件数 3,267件 利用者数 46,705人 令和元年度 利用件数 5,551件 利用者数141,746人 平成30年度 利用件数 5,995件 利用者数154,609人
②公民館学級の実施と地域づくり  (生涯学習課)	○各公民館で地区市民学級や地域ふれあい活動を開催  【補足】 ・地区市民学級の参加者状況 令和2年度 33会場 参加者数2,503人 令和元年度 35会場 参加者数6,365人 平成30年度 35会場 参加者数6,474人 ・地域ふれあい活動の参加者状況 令和2年度 21会場 参加者数1,702人 令和元年度 31会場 参加者数5,373人 平成30年度 31会場 参加者数6,597人
③各種講座の開催と人づくり  (生涯学習課)	○市民のリクエストに応じて職員等が出向く「下関市生涯学習まちづくり出前講座」や本市と北九州市が提携した「関門海峡・温故知新塾」を開催 ○成人向けに継続的な学習を通じて市民の文化的な教養・知識を高める「市民文化セミナー」を開催  【補足】 ・出前講座の開催状況 令和2年度 129回 参加者数 5,619人 令和元年度 363回 参加者数16,363人 平成30年度 329回 参加者数14,482人 ・温故知新塾の開催状況 令和2年度 「未来へつなぐ関門の宝もの」3回 参加者数101人 令和元年度 「未来へつなぐ関門の宝もの」4回 参加者数139人 平成30年度 「未来へつなぐ関門の宝もの」4回 受講者数123人 ・市民文化セミナーの開催状況 令和2年度 「郷土下関、その歴史の掘り起こし」 他全3回 受講者延数 87人 令和元年度 「赤間関街道沿の歴史再考」 他全3回 受講者延数175人 平成30年度 「明治維新150周年と下関」 他全3回 受講者延数125人

<b>基本方針</b>	<b>3 芸術・学術文化活動の推進</b>
<b>主要施策</b>	<b>①美術館の環境整備</b>
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>
①美術館の環境整備	○施設整備として、省エネルギーで、かつ、文化財の保存に適したLED照明へ取替を図るとともに、美術館の1階と2階をつなぐ大階段のカーベットの張替を実施

(美術館)	<p>○ 展示や外部の展覧会への貸出が困難を来たしていた美術館の所蔵作品について、ふるさとしものせき応援基金を活用し、特に地域にゆかりの深い作者、狩野芳崖、高島北海の作品を中心とした美術作品の修復事業を実施（日本画7点 洋画7点）</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和2年度実績 <ul style="list-style-type: none"> <li>美術館照明設備LED化事業 事業費 787,600円</li> <li>下関市立美術館階段修繕 事業費 2,200,110円</li> <li>美術作品修復事業 事業費 1,999,800円</li> </ul> </li> <li>・ 令和元年度実績 <ul style="list-style-type: none"> <li>下関市立美術館照明設備LED化 事業費 7,095,100円</li> </ul> </li> <li>・ 平成30年度実績 <ul style="list-style-type: none"> <li>屋上防水工事及び高架水槽等取替工事 工事費 59,828,760円</li> </ul> </li> </ul>
-------	--

主要施策	②博物館等学術文化拠点の環境整備
主な取組	主な内容
<p>①旧長府博物館の改修</p> <p style="text-align: center;">(歴史博物館)</p>	<p>○ 新博物館建設計画は、博物館資料の収集保管、調査研究、展示活動を行う新館の建設と、教育普及・学習支援活動を行う旧長府博物館の改修とで構成されている。新館は、平成28年11月18日に開館し、順調に運営している。しかしながら、旧長府博物館改修については、改修費用等の課題があり進捗していない。</p> <p>○ 令和2年度には、旧長府博物館の活用方法について、教育普及施設としてだけでなく観光事業との連携も視野に入れるため、サウンディングを行い、民間活力を活用する手法を検討</p>
<p>②共通収蔵庫の整備と土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムのリニューアル</p> <p style="text-align: center;">(土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム/文化財保護課)</p>	<p>○ 資料の整理、資料の性質ごとのランク分け、資料の収蔵場所としての空校舎利用を検討し、基本計画策定に向けて引き続き検討</p> <p>○ 老朽化し雨漏りなどの経年劣化が進むため、施設の長寿命化計画（施設計画）を策定し、今後の施設の適切な維持と長寿命化について引き続き検討</p>
<p>③日清講和記念館の改修</p> <p style="text-align: center;">(歴史博物館)</p>	<p>○ 昭和12年建築の施設で、登録有形文化財及び日本遺産の構成文化財 これまでに大規模な改修を行っていないことから、壁の亀裂等の劣化、老朽化が著しく、今後施設の維持が困難となる損傷が発生するおそれもある。また、展示環境も劣悪な状況にある。</p> <p>○ 令和2年度には、インフラ長寿命化基本計画および下関市公共施設マネジメント基本方針に基づき、永続的な保存活用に向けた修繕計画について検討した。</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日清講和記念館入館者 <ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度 17,333人（新型コロナウイルス感染症対策により4月・5月は臨時休館）</li> <li>令和元年度 68,020人（新型コロナウイルス感染症対策により3月は臨時休館）</li> </ul> </li> </ul>
<p>④考古博物館のリニューアル等</p> <p style="text-align: center;">(文化財保護課)</p>	<p>○ 社会変化やライフスタイルの多様化による市民ニーズに対応し、学校教育から生涯学習まで市民の学びに寄与し、共に歩む博物館となるよう、将来の博物館の方針を含めたりニューアル計画を立案するための現況把握と試験的取組への準備</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成7年5月13日開館</li> </ul>
<p>⑤豊田ホテルの里ミュージアムの展示リニューアル</p> <p style="text-align: center;">(文化財保護課)</p>	<p>○ 開館後17年を経過した豊田ホテルの里ミュージアムの展示をリニューアル</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成16年6月5日開館</li> </ul>
<p>⑥積極的な学術資料の収集</p>	<p>○ 美術館では、令和2年度合計24件の美術資料（作品及び資料）を収集</p> <p>○ 歴史博物館では、令和2年度は、寄贈が38件59点あった。主な寄贈資料には、長府藩の御用窯である松風山焼の山水図風炉を含む山賀家資料や、明治時代に全国的に名声を博した星里焼の玉露茶器などからなる児林家資料があり、また、このほかにも長府藩初代藩主毛利秀元の妹に宛てた毛利輝元の書状や、女流文人田上菊舎と長府藩御用絵師の度会文流斎の交流を示す句書なども収集</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成28年度から開始した長府毛利家遺品の計画的な公有化（購入）については、所有者の事情により平成29年度は不執行としたが、令和2年度は5年計画の第4年次として公有化を行った。</li> </ul>

- 豊北歴史民俗資料館では、国登録有形民俗文化財を国指定重要有形民俗文化財にあげるため、漁具の実測図化に着手、また、旧下関市域の漁具関係資料の収集整理を実施、その成果はフロント企画展にて公開
- 烏山民俗資料館においては、市域の近代観光関連資料及び市域の近代温泉文化に関する資料の調査・収集、また昭和30年頃までの生活用具についての収集を実施し、これらの資料を企画展で公開
- 豊田ホタルの里ミュージアムでは、市域の生物調査及び化石・岩石調査を行い、多数の標本を直接収集し、市民からの自然史（動物、植物、化石、岩石）標本の提供により、合わせて1万点程度の標本を収集

【補足】

・ 作品資料収集状況

[美術館]

令和2年度 寄贈7件 寄託5件 所管替12件 合計24件  
 令和元年度 寄贈9件 寄託8件 所管替1件 合計18件  
 平成30年度 寄贈6点 寄託53点 合計59点

[歴史博物館]

令和2年度 購入27件274点 寄贈38件59点  
 合計65件333点  
 令和元年度 購入12件63点 寄贈302件424点 寄託9件11点  
 合計323件498点

文化財保護課／美術館／歴史博物館

⑦調査研究の充実と関係機関との連携

- 美術館では、特別展「自然の秘密をさぐる—高島北海没後90年記念—」開催に伴い、核となる高島北海について県内を中心に調査研究し、ブックレットを刊行
  - ・ 小企画展「潮流・下関」では、下関にて活動している作家3人を調査し、調査した成果を展覧会というかたちで広く公表
  - ・ 九州国立博物館の主催する「IPMオンライン相談会」に参加
- 考古博物館では、山口県博物館協会が主催する研修会に参加したほか施設概要及び展示、調査研究、教育普及等の博物館活動の概要について報告するための年報（令和2年度）を製作
- 歴史博物館では、施設概要及び展示、調査研究、教育普及等の博物館活動の概要について報告するための年報（平成30年度・令和元年度）を製作
  - ・ 山口県博物館協会が主催する総会及び研修会に参加
- 東行記念館では、山口県博物館協会が主催する研修会に参加
- 豊田ホタルの里ミュージアムでは、下関地域及び山口県内の自然史に関する調査・研究を行い、それらの研究成果の一部をまとめた「豊田ホタルの里ミュージアム研究報告書第13号」を刊行
  - ・ 豊田ホタルの里ミュージアムと大庭伸也准教授（長崎大学）らとの共同研究で五島列島のゲンジボタルの遺伝子と発光パターンの解析を行い、論文を『Entomological Science』に発表
  - ・ 豊田ホタルの里ミュージアムと鶴崎展巨教授（鳥取大学）らとの共同研究でこれまで亜種であったフサヤスデ類を遺伝子と形態から種に昇格する論文を『Species Diversity』に発表
- 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムでは、国内の大学及び研究機関と沖縄県白保竿根田原洞穴遺跡出土人骨の共同研究を継続し、九州大学アジア埋蔵文化財研究センターと古人骨資料の研究連携・協力に関する覚書に基づき共同研究を実施
  - ・ 自然人類学分野における古人骨調査の成果報告と民俗学分野の調査成果報告をまとめた「研究紀要第16号」を刊行

【補足】

- ・ 山口県博物館協会総会  
令和2年12月15日 周南市
- ・ 山口県博物館協会研修会  
令和2年12月15日 周南市
- ・ 日本博物館協会 中国支部総会  
令和2年6月 新型コロナウイルス感染症対策により書面開催

各館職員数データ（R3.4.1現在） (人)

	職員	会計年度任用職員		
		うち学芸員有資格者	職員	うち学芸員有資格者
美術館	6	4	4	2
考古博物館	3	3	5	3
歴史博物館	8	5	8	0
東行記念館	3	1	2	2
人類学ミュージアム	3	2	10	3
豊北歴史民俗資料館	1	1	3	1
烏山民俗資料館	1	1	2	1
ホタルの里ミュージアム	1	1	6	0

文化財保護課／美術館／歴史博物館

⑧魅力的・効果的な展示

- 美術館では、令和2年度中に特別展2本、小企画展1本、所蔵品展4本、及び特集展示2本を開催
    - ・特別展「現代美術の最前線—タグチ・アートコレクションより」では、世界のマスターピースだけでなく、まさに現代美術の最前線にある作品71点を紹介
    - ・美術館コレクションの核の一つである高島北海を起点として、自然をテーマとした作品や資料に複数の視点からアプローチした特別展「自然の秘密をさぐる—高島北海没後90年記念—」では、美術作品を立体的に再現させた映像サイネージを取り入れるなど、新たな試みを取り入れ実施
    - ・小企画展「潮流・下関」では、下関で現在活動している石山義秀、伊東文年、中原麻貴の3人による作品を展示
    - ・所蔵品展では、狩野芳崖や高島北海、藤田隆治など、地域ゆかりの美術を幅広いテーマ設定により紹介
    - ・特集展示では「富田一男 絵本とイラストレーション」、下関青年会議所と共催した「海峡をむすぶミライ図」を実施
  - 考古博物館では、発掘速報展「掘ったほ！下関2020」を皮切りに、特別展「至宝しものせき—経塚とその時代」を開催し、本市の歴史についての理解を深め文化財に愛着を持つことを目的とした企画展示を開催
  - 歴史博物館では、常設展示のほか、企画展示として、「下関の文化財—美術工芸品を中心に」、「志士たちが遺したことば」、「中・近世の対外関係—国際都市下関の軌跡—」、「秋田寅之介と近代の関門海峡」、「系図・由緒書を読み解く」を開催
    - ・特別展示として、「海峡に魅せられた幕末の英傑」を開催し、公式アプリを使った音声ガイドサービスを開始
    - ・関連イベントとして、ミニ講座、歴史講座、展示解説、現地解説、クイズラリー、スタンプラリー等のイベントを開催
  - 東行記念館では、「晋作の流儀」、夏休み子ども向け企画展「東行庵のひみつ—高杉晋作が眠る地」、「脱隊騒動—奇兵隊、終わりのはじまり」、「晋作が愛した花々—まさ・うの・望東尼」の常設企画展を開催し、関連イベントとして、展示解説、親子クイズ等のイベントを実施
  - 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムでは、企画展示として①「骨からよみがえる古代長江流域の稲作農耕民」②「ホネのこともっと知ろう！」③「食の人類学Ⅰ 防長菓子ものがたり Part1.5」④「ボニーと旅する土井ヶ浜遺跡—弥生の墓と骨と副葬品—」を計画し、コロナで閉館となった期間中に開催予定であった①以外は展示会を開催
  - 烏山民俗資料館では、企画段階から入館対象者を想定することで効果的な展覧会を開催
    - ・小学生及び教員、高齢者等を対象とした企画展として「暮らしの変化 ～昭和の時代～」を開催
    - ・観光客や地元住民を対象とした展覧会として「川棚温泉 上湯と下湯」を開催
    - ・近年ブームとなっている手仕事やクラフト系の資料を公開することで新たな入館者層の拡大を目的とした企画展「草木を編む 自然素材の日常用具」を開催
    - ・川棚温泉交流センターと協力し、地元作家と烏山民俗資料館の収蔵品をコラボレーションした企画展「絵師の見つけたお宝展」をコルトーホールにおいて実施
  - 豊北歴史民俗資料館では、企画展示として①角島大橋開通20周年企画展「角島の祭りと信仰」②『豊北の宝展—小学校に残るイッピン』、小企画展として①「夏休みの過ごししかた—くらしとおもちゃ」②「変わるくらしと道具たち」を開催
    - ・本年より新しくフロント企画展として、「海と闘う人々—国登録有形民俗文化財『豊北の漁撈用具』の世界」を月替りでの展示を開催
  - 豊田ホタルの里ミュージアムでは、企画展として、春季企画展「身近な魚の鱭」、蛍季企画展「昼間も見れる光るホタル」、夏季企画展「蛍の翅と虫の翅」、秋季企画展「虫の耳」、冬季企画展「虫と草の糸」を開催
    - ・テーマ展として春季テーマ展「下関の砂利浜」、夏季テーマ展「収蔵標本展 チョウ類」、夏季特別企画「世界のカブトムシとクワガタムシ」、秋季テーマ展「下関の干潟の植物」を開催
- 【補足】
- ・美術館 入館者
    - 令和2年度 20,267人（新型コロナウイルス感染症対策により4月4日から5月25日まで臨時休館、また開館時も時期により利用制限あり）
    - 令和元年度 53,113人（新型コロナウイルス感染症対策により3月は臨時休館）
    - 平成30年度 41,073人
  - ・歴史博物館 観覧者
    - 令和2年度 13,219人（新型コロナウイルス感染症対策により4月、5月は臨時休館）
    - 常設展示 7,201人
    - 企画展示 5,279人
    - 特別展示 739人
    - 令和元年度 31,155人（新型コロナウイルス感染症対策により3月は臨時休館）



<p>文化財保護課／美術館／歴史博物館</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東行記念館 観覧者 令和2年度 3,405人（新型コロナウイルス感染症対策により4月、5月は臨時休館） 令和元年度 6,400人（新型コロナウイルス感染症対策により3月は臨時休館）</li> <li>・考古博物館 入館者 令和2年度 7,381人（新型コロナウイルス感染症対策により4月、5月は臨時休館） 令和元年度 17,516人（新型コロナウイルス感染症対策により3月は臨時休館）</li> <li>・土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム 入館者 令和2年度 8,681人（新型コロナウイルス感染症対策により4月、5月は臨時休館） 令和元年度 8,528人（新型コロナウイルス感染症対策により3月は臨時休館）</li> <li>・烏山民俗資料館 入館者 令和2年度 14,208人（新型コロナウイルス感染症対策により4月、5月は臨時休館） 令和元年度 33,163人（新型コロナウイルス感染症対策により3月は臨時休館）</li> <li>・豊北歴史民俗資料館 入館者 令和2年度 3,030人（新型コロナウイルス感染症対策により4月、5月は臨時休館） 令和元年度 3,665人（新型コロナウイルス感染症対策により3月は臨時休館）</li> <li>・豊田ホテルの里ミュージアム 入館者 令和2年度 32,052人（新型コロナウイルス感染症対策により4月～6月は臨時休館） 令和元年度 23,753人（新型コロナウイルス感染症対策により3月は臨時休館）</li> </ul>
<p>⑨普及活動の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○美術館では、幼児から一般まで幅広い層の市民を対象とした美術講座、造形教室を開催、美術講座としては、小企画展開催に合わせ金田晋氏による講演会を、特別展「自然の秘密をさぐる」においては、園芸センター職員のスライドトークや地質学の専門家らによるトークイベントを開催、展示と連動したワークショップとしては、特集展示をした作家の冨田一男氏が講師となり、小学生までの子どもを対象とした「はり絵をつくろう」、中学生以上を対象とした「貼り絵で絵本をつくろう」を開催、さらに「自然の秘密をさぐる」展開催時には、長府地域で採取された植物を使用したリースづくりを実施</li> <li>○考古博物館では、新型コロナウイルス感染症対策を検討実施した上で、館内での体験講座や講演会を開催し、アンケートの実施等により、市民ニーズの把握に努めるとともに、新規メニューを検討</li> <li>○歴史博物館では、特別展示及び企画展示の関連イベントとして、ミニ講座、歴史講座、展示解説、現地解説、クイズラリー、スタンプラリー等を開催       <ul style="list-style-type: none"> <li>・また、公式Twitter及びFacebookを開設し、所蔵資料の紹介や特別展・企画展のまどころ、博物館の舞台裏の紹介等の情報発信を開始</li> <li>・さらに、動画（YouTube）を利用した情報発信も開始</li> </ul> </li> <li>○東行記念館では、常設企画展示の関連イベントとして、展示解説や親子クイズなどを実施</li> <li>○土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムでは、平成26年度から実施していた自然人類学体験講座「ホネホネウォッチング」及び出前授業は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止。11月に土井ヶ浜遺跡の出土遺物である貝輪を実際に作る体験講座「貝の指輪づくり」を開催</li> <li>○豊北歴史民俗資料館では、当館の県指定有形建物や所蔵資料である民具を用いた小・中学生向けの体験型学習「竹のおもちゃをつくってみよう」、「新春の遊びをしよう」、「昔の道具を使ってみよう」を開催。また一般向けに菊舎顕彰会と共催した「菊舎談話会」、豊北郷土文化友の会と連携した「歴史文化研究会」・「歴史文学講座」、「古文書整理・研究会」を実施</li> <li>○豊田ホテルの里ミュージアムは、下関市立唯一の自然史系博物館として自然史に関する調査・研究、更に市民向けに様々な体験学習講座（観察会、夏休み講座等）を実施し、館内イベントや研究者を招待して講演いただく特別講演会、学校等での出前講座を実施       <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別講演会として「第32回 虫をとるコツ」、「第33回 特に、興味深い虫たち」、「第34回 コロナを生き抜け 虫マニア」、「第35回 コロナを生き抜け 虫マニア・リベンジ」をZoomによるオンライン限定で開催した他、館内案内もオンラインで開催</li> <li>・自然史に関する様々な体験講座を1日で体験できる「自然史体験の日」は例年行い、好評を得ていたが今年は開催できなかったため、当館公式Twitterにより「自然史体験のオンライン」を開催</li> <li>・公式Twitterはフォロワーは1.1万人を超え、さらにYouTubeなども利用した情報発信を実施</li> </ul> </li> </ul> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・美術館       <ul style="list-style-type: none"> <li>造形教室・ワークショップ 3講座（開催日数のべ5日）／44人</li> <li>美術講座（講演会、スライドトーク、トークイベント） 4講座（開催日数4日）／118人</li> <li>講師派遣 5回／95人 内訳：市内学校（授業・職業講話等）2回／46人 その他団体（研修会講師等）3回／49人</li> </ul> </li> </ul>

<p>文化財保護課／美術館／歴史博物館</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歴史博物館 <ul style="list-style-type: none"> <li>ミニ講座 24回／345人</li> <li>歴史講座 34回／513人</li> <li>展示解説 6回／46人</li> <li>現地解説 2回／29人</li> <li>出前講座 12回／445人</li> <li>協力連携事業</li> <li>カモンエフエム、住吉神社、下関西高等学校、勝山三山を守る会、北九州市立大学、下関市文化振興財団、観光施設課、山口県ひとつくり財団、ロータリークラブなど多数</li> </ul> </li> <li>・ 東行記念館 <ul style="list-style-type: none"> <li>展示解説 5回／22人</li> <li>出前講座 2回／76人</li> <li>親子クイズ 270人</li> <li>協力連携事業 下関中等教育学校</li> </ul> </li> <li>・ 考古博物館 <ul style="list-style-type: none"> <li>学校見学の受入</li> <li>市内学校：5校／132人</li> <li>市外学校：36校／1,710人</li> <li>文化財講座（内部講師）1回／32人</li> <li>勾玉づくり教室 5回／54人</li> </ul> </li> <li>・ 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム <ul style="list-style-type: none"> <li>出前授業 1回／9人</li> <li>貝の指輪づくり 1回／19人</li> </ul> </li> <li>・ 豊北歴史民俗資料館 <ul style="list-style-type: none"> <li>体験講座 4回／28人</li> <li>歴史文学講座 4回／132人</li> <li>菊舎を知る談話会 4回／54人</li> <li>古文書整理・研究会 10回／103人</li> <li>歴史文化研究会 8回／62人</li> </ul> </li> <li>・ 豊田ホテルの里ミュージアム <ul style="list-style-type: none"> <li>観察会 19回／199人</li> <li>夏休みの教室 8回／119人</li> <li>特別講演会 5回／330人</li> <li>出前講座 15回／227人</li> </ul> </li> </ul>
<p>⑩ 博学連携の強化</p> <p>文化財保護課／美術館／歴史博物館</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 美術館では、令和2年度中、学芸員資格取得関係授業の一環としての施設見学2件を受入のほか、市内高校の生徒のインターンシップ（1件）受入</li> <li>・ 市内の大学等高等教育機関との連携においては、下関市と包括的連携協定を結ぶ東亜大学に対し、例年、企画展示への協力・参画を呼びかけているが、令和2年度も「潮流・下関」展について同大学の教員による講演会講師の担当及び広報誌への寄稿を依頼したほか、将来企画に関する協議も行った。また、下関市立大学との間では、同大学の教員及び学生有志が展開するアートプロジェクトへの美術館の今後の参加について協議を進めた。</li> <li>○ 考古博物館では、学芸員養成課程に係る学生の博物館実習を実施したほか、山口県立下関南総合支援学校コミュニティスクール協育サポートの一環としての小学部への体験学習や、下関西高等学校の地域探求授業の実施など積極的な博学連携を進めた。</li> <li>○ 歴史博物館では、学校行事による来館の際に解説を行ったほか、高校の職場体験学習や学芸員資格取得のための博物館実習の受け入れを積極的に行った。また、教職員の研修の受け入れも行った。</li> <li>○ 豊北歴史民俗資料館では、下関北高校との博学連携事業として地域探求（フィールドワーク）を実施し、その成果を企画展「博学連携事業一歩く・見る・聞くー高校生が見た滝部の街並みー」として開催</li> <li>○ 烏山民俗資料館では、小学校の教員・生徒を対象とした企画展示「暮らしの変化～昭和の時代～」を開催することで、教科書に記載されたさまざまな生活用品を実際に見ることのできる機会を創出</li> <li>○ 豊田ホテルの里ミュージアムでは豊田下小学校と連携し、化石クラブを実施し、クラブ活動の一環として児童と地元の化石を採集・調査などを実施豊田ホテルの里ミュージアムでは小中学校に勤務する現役の教諭を対象に「自然史塾」を実施し、自然史の調べ方などを指導した。さらに、大学等研究機関と共同研究を行った。</li> </ul>
<p>⑪ 博福連携の検討</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 考古博物館における博福連携の一環として、山口県立下関南総合支援学校や下関点訳するべの会といったボランティア団体の当事者や支援者との意見交換や協力を得て、ハンズオン展示コーナーの設置、エントランス周辺のバリアフリー化、ホームページのリニューアル</li> </ul>

文化財保護課／歴史博物館	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 休憩所弥生の里において、施設利用者の児童と保護者には考古博物館への来館を促すため、様々なコラボレーションイベントを実施</li> <li>○ 烏山民俗資料館では、高齢者福祉施設入所者への回想効果に期待できると考えられる昭和30年頃までの暮らしをテーマとした展覧会「暮らしの変化 ～昭和の時代～」を実施</li> </ul> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 考古博物館休憩所 弥生の里の活用推進 平成28年4月 地域子育て支援拠点施設「こどもはらっぱ」開設</li> <li>・ コラボレーションイベント 「赤米を植えよう」 「赤米を収穫しよう」 「古墳の森ウォークラリー」</li> </ul>
--------------	---

基本方針	4 文化財保護・活用の推進
主要施策	① 歴史的・文化的資源を活かしたまちづくり
主な取組	主な内容
① 指定文化財及び登録文化財の管理状況の把握  (文化財保護課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本市が所有者又は管理団体となっている建造物、史跡、名勝、天然記念物等の指定文化財の適切な維持管理</li> <li>○ 指定文化財の文化財保護指導員などによる定期的な巡視</li> <li>○ 重要文化財旧下関英国領事館について、平成26年7月18日の再開館後、指定管理者による公開活用を行い、コロナ禍の令和2年度においては、新たな試みとして、文学講座の動画配信やアイリッシュハーブコンサートのライブ配信などによる英国文化の情報発信の取組</li> </ul> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 旧下関英国領事館 平成11年5月13日 国指定重要文化財</li> <li>・ 令和2年度入館者 23,629人(再開館後累計439,274人)</li> <li>・ 指定管理者によるイベント件数(指定管理業務) 8件(延べ117日)</li> <li>・ 附属屋ギャラリー利用件数 92件(延べ79日、指定管理業務を除く。)</li> <li>・ 文化財保護指導員2人</li> <li>・ 指定文化財等説明板の更新及び補修を5件行った。</li> </ul>
② 指定文化財に対する保護措置の強化  (文化財保護課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 文化財の保存修理を行う所有者及び指定文化財の定期的な維持管理を行っている所有者に対して、必要に応じて補助金を交付</li> <li>○ 5年に一度の「内日五年神事」(市指定)が開催されたため、豊北歴史民俗資料館と協力して指定無形民俗文化財の記録を作成</li> <li>○ 新型コロナウイルス感染症対策により各行事が中止や規模縮小されたため、「彦島サイ上り神事」(市指定)ほか指定・未指定の無形民俗文化財の開催状況について情報の収集や記録を作成</li> </ul> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和2年度下関市指定文化財保護事業補助金 15件 1,406千円</li> <li>・ 令和元年度下関市指定文化財保護事業補助金 13件 512千円</li> </ul>
③ 埋蔵文化財に対する適切な保護と活用  (文化財保護課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 試掘・確認調査7件を実施し、埋蔵文化財の基礎情報を収集</li> </ul> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 分布調査等の実施状況 令和2年度 事業費 15,278千円 件数7件 令和元年度 事業費 4,085千円 件数4件</li> <li>・ 開発事業者等からの埋蔵文化財調査依頼件数に対し、調査を実施した割合を目標値としていたが、令和2年度の実績は目標値と同じく100%を達成した。 調査依頼件数 令和2年度61件 令和元年度46件</li> <li>・ 発掘調査については、令和元年度に実施した本発掘調査2件分の発掘調査報告書を作成したほか、現地での工事立会36件、立会調査11件、出土遺物保存活用1件を実施した。</li> </ul>
④ 市域に所在する文化財の悉皆調査  (文化財保護課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自然、歴史、文化遺産を活かしたまちづくり実現のため、平成30年の文化財保護法の改正により新たに制度化された文化財保護のアクションプランである「文化財保存活用地域計画」の策定を念頭に、基礎情報を収集</li> </ul> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文化財保存活用地域計画 文化庁が進める、各市町村において取り組んでいく目標や取組の具体的な内容を記載した、当該市町村における文化財の保存・活用に関する基本的なアクションプラン(平成30年6月の文化財保護法改正に伴い、礎文化基本構想を実効的に発展させ、法律に位置付けたもの)</li> </ul>

主要施策	②文化財の整備活用の推進	
主な取組	主な内容	
①長州藩下関前田台場跡の整備活用  (文化財保護課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 適切な管理・活用を図るため、定期的な除草等環境整備に加え巡検を実施</li> <li>○ 従来未整備であった駐車場について、近隣の土地を借り上げ、簡易的な整備を実施</li> <li>○ 「明治日本の産業革命遺産」の関連資産として位置付けられたことや、日本遺産の構成文化財として認定を受けたことにより、複合的な活用を視野に、柔軟な整備活用の在り方を検討し、実現へ向けて関係機関等との協議・調整を実施</li> </ul> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 長州藩下関前田台場跡 平成22年8月5日 国指定史跡</li> <li>・ 「明治日本の産業革命遺産」世界遺産登録 平成27年7月 構成資産 23件 8県11市 関連資産 4件 (下関市、唐津市、飯塚市、田川市)</li> <li>・ 日本遺産「関門“ノスタルジック”海峡」構成文化財 42件 〔下関市分19件、北九州市分26件 (うち両市域分3件)〕</li> </ul>	
②国指定三史跡の整備検討  (文化財保護課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国指定三史跡について、考古博物館での展示講演活動はもとより、周辺域に県内屈指の密度で分布する周知の埋蔵文化財包蔵地を含め、定期的な除草作業など環境の整備に努めるとともに、その価値を広く周知するため、愛護意識の啓発を実施</li> </ul> <p>・ 国指定三史跡</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>史跡仁馬山古墳 (平成3年5月15日指定)</li> <li>史跡綾羅木郷台地遺跡 (昭和44年3月11日指定)</li> <li>史跡梶栗浜遺跡 (昭和55年3月14日指定)</li> </ul>	
③長府藩主毛利家墓所の整備  (文化財保護課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 県指定文化財となった長府藩主毛利家墓所について、その立地性により優れた観光資源であることから、定期的な除草作業など環境の整備に努めるとともに、その価値を広く周知するため、愛護意識の啓発を実施</li> <li>○ 令和2年7月から8月にかけての大雨により毀損した覚苑寺墓所の3代藩主綱元墓の石囲い及び笑山寺墓所の土塀について、令和2年度山口県指定文化財保存活用事業費補助を受けて保存修理を行い、被災前の状況に修復</li> </ul> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県指定史跡長府藩主毛利家墓所 (平成26年12月2日指定)</li> </ul>	
④天然記念物等の現状把握  (文化財保護課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 名勝、天然記念物 (樹木類) について、周辺環境及び気候環境の変化に連動して適切な維持管理に課題を抱えているものが多いため、所有者等の協力のもと適宜状況を把握し、今後の適切な管理の在り方を検討するための情報を収集</li> </ul> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 緊急枯損対策、調査指導、樹勢回復対策説明板設置 国指定天然記念物 川棚のクスノキ</li> </ul>	
⑤天然記念物等の保存管理計画の策定検討  (文化財保護課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 未策定の個別の案件について、保存活用計画の策定に当たり課題の把握や目標の設定を計るための情報を収集し整理</li> </ul> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保存管理計画策定文化財 史跡土井ヶ浜遺跡 (昭和54年3月策定) 史跡長州藩下関前田台場跡 (平成27年3月策定)</li> </ul>	

基本方針	5 人権教育の推進	
主要施策	①関係機関と連携した多様な人権教育の推進	
主な取組	主な内容	評価
①家庭、地域社会への情報提供の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 人権に関する各種研修会や行事の案内等、市内各教育支所、公民館等に情報を提供</li> <li>○ 人権に関する標語、ポスター等を市内各教育支所、公民館、小・中学校に配布</li> </ul> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 情報提供 (ポスター配布を含む。)</li> <li>県人権ふれあいフェスティバル特設サイト / 小学生人権標語ポスター 全国一斉「子ども人権110番」強化週間 / 同和問題啓発週間ポスター</li> <li>「女性の人権ホットライン」ポスター / 人権の花運動</li> <li>人権に関する児童生徒作品のポスター送付 / 人権啓発ポスター</li> </ul>	

(生涯学習課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種研修会や行事案内</li> <li>暮らしと人権学習講座 / 市民人権教育講座</li> <li>人権教育指導者研修会 / 地域人権学習講座</li> <li>同和問題啓発週間講座</li> </ul>
(生涯学習課)	<p>②学習機会の充実</p> <p>○人権尊重の職場や地域環境づくりについての理解や認識を深めるために、人権学習講座を企業、学校、団体、グループ等で開催</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権学習講座 <ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度 13会場 参加者数 512人</li> <li>令和元年度 22会場 参加者数 1,282人</li> <li>平成30年度 16会場 参加者数 1,168人</li> </ul> </li> <li>・人権フェスティバル <ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度 中止(市役所にて小学生人権標語表彰式のみ実施)</li> <li>令和元年度 菊川ふれあい会館 参加者数 483人</li> <li>平成30年度 菊川ふれあい会館 参加者数 572人</li> </ul> </li> </ul>

主要施策	②教職員研修の充実
主な取組	主な内容
(教育研修課)	<p>①人権課題に応じた研修の計画的な実施</p> <p>○人権教育の推進状況を把握するための調査を行い、各学校における人権教育の現状及び課題を把握するとともに、改善に向けた指導を実施</p> <p>○「山口県人権推進指針」及び「人権教育推進資料」並びに県教育委員会作成の「学習展開例」を活用し、各学校において人権教育及びその研修が更に推進されるよう指導を実施</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度人権教育研修会 午後日程 講義 受講者数 70人</li> <li>・小学校人権教育部研修会(第1回～第2回) 中止</li> <li>・中学校人権教育部研修会(第1回～第2回) 中止</li> <li>・小・中学校等管理職人権教育研究協議会 中止(資料配付)</li> <li>・小・中学校等人権教育担当教員等研究協議会 中止(資料配付)</li> </ul>

# 資料編

# I 学校教育関連資料

## 1 下関市学校教育指導上の努力点

**下関市教育理念**  
**夢への挑戦 生き抜く力 胸に誇りと志**  
**学びが好き な子ども 学びの街・下関**

**令和3年度 下関市学校教育指導上の努力点**

**I 生き抜く力の基礎を培う 学校前教育の推進**

- 1 連携の強化
- 2 研修の充実

**II 新しい時代に必要な資質・能力の育成**

- 1 「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた工夫・改善
- 2 豊かな学力の定着と向上に向けた取組の推進
- 3 時代の進展に対応した教育の推進
- 4 下関商業高等学校におけるビジネス教育の推進

**III 豊かな心の育成**

- 1 思いやりのある豊かな心の育成
- 2 「かかわり」「つながり」を基盤とした成長促進的な生徒指導の推進

**IV 健やかな体の育成**

- 1 体力の向上に向けた取組の推進
- 2 健康教育の推進
- 3 食育の推進

**V 地域とともにある学校づくりの推進**

- 1 学校運営協議会の充実
- 2 地域学校関係者との連携

**VI 子供たちの状況に応じたきめ細かな教育の推進**

- 1 特別支援教育の充実
- 2 少人数指導の充実
- 3 へき地・複式教育の充実

**VII 安心・安全な教育環境の整備**

- 1 防災教育の推進
- 2 危機管理体制の確立
- 3 子供を守る安全対策の充実

**IX 学びの街・下関**

**X 学びの街・下関**

**市の動物フツラ**

**市の花 ハマユシ**

**市の花 サクラ**

**市の木 クスノキ**

**市の花 ヒメジョオン**

## 2 市立学校一覧

### (1) 幼稚園

区 分	所 在 地	学級数	園 児			教 員	保健室	給食室
			総数	男	女			
令和2年度		15	270	135	135	28 (26)	6	5
令和3年度		14	247	129	118	27 (25)	6	5
1 第 一	貴船町三丁目 11-12	1	24	11	13	5 (5)	※1○	配
2 豊 浦	長府亀の甲二丁目 2-82	1	13	6	7	3 (4)	※1○	配
3 小 月	小月宮の町 15-20	3	46	24	22	6 (5)	※1○	配
4 内 日	休 園							
5 清 末	清末西町一丁目 6-1	4	82	49	33	5 (5)	※1○	配
6 川 中	伊倉本町 21-1	3	58	26	32	5 (4)	○	配
7 豊 東	菊川町大字上大野字上ノ原 10020-1	2	24	13	11	3 (2)	○	

( ) は会計年度任用職員、外教

○有の意味 (配は、給食配膳室のみ)

※1 保健室と職員室を共用して使用



令和3年5月1日現在

校舎				用地				左の内 借地	区分	
校舎保有面積				面積						
総数	鉄筋	鉄骨	木造	総数	建物敷地	屋外運動場	その他			
7,558	5,043	2,497	18	27,232	12,657	13,114	1,461	令和2年度		
5,786	3,336	2,440	10	21,120	10,091	9,568	1,461	令和3年度		
927	717	210		4,174	1,842	1,911	421	1	第一	
1,035	1,025		10	2,989	1,781	1,208		2	豊浦	
1,005	974	31		3,121	1,616	1,363	142	3	小月	
499		499		2,488	874	1,614		4	内日	
854	620	234		3,058	1,604	1,454		5	清末	
1,010		1,010		2,740	1,480	904	356	6	川中	
456		456		2,550	894	1,114	542	7	豊東	

## (2) 幼保連携型認定こども園

	所在地	学級数	園児			教員	保健室	給食室
			総数	男	女			
令和2年度		49	962	495	467	72 (61)	9	9
令和3年度		49	919	484	435	73 (62)	9	9
1 中央	幡生新町 1-10	9	176	98	78	12 (12)	※1○	有
2 垢田	新垢田東町 1-2-7	6	118	60	58	9 (8)	※1○	有
3 王喜	王喜本町 2-11-12	5	81	55	26	8 (3)	※1○	有
4 菊川	菊川町大字下岡枝字高田 1504	6	135	73	62	9 (11)	※1○	有
5 西市	豊田町大字矢田字横の田 184	3	51	28	23	5 (2)	○	有
6 豊田下	豊田町大字手洗字堂本 273-1	3	48	24	24	5 (4)	○	有
7 川棚	豊浦町大字川棚寺田 5281	9	164	75	89	12 (10)	※1○	有
8 黒井	豊浦町大字黒井字下北岡 2159-1	5	94	44	50	8 (7)	○	有
9 豊北	豊北町大字滝部字上ノ原 2992-1	3	52	27	25	5 (5)	※1○	有

平成 27 年度の子ども・子育て支援新制度施行に伴い、幼保連携型認定こども園が開設。

認定こども園の各数値は全体数値（旧幼稚園と旧保育園の合算値）

（ ）は会計年度任用職員、外教

○有の意味（配は、給食配膳室のみ）

※1 保健室と職員室を共用して使用

令和3年5月1日現在

校舎				用地				左の内 借地	区分
校舎保有面積				面積					
総数	鉄筋	鉄骨	木造	総数	建物敷地	屋外運動場	その他		
9,903	8,002	1,901	0	40,459	23,705	10,599	6,155		令和2年度
9,903	8,002	1,901	0	40,459	23,705	10,599	6,155		令和3年度
1,819	1,819	0		6,601	3,586	2,020	995		1 中央
771	771	0		2,084	486	800	798		2 垢田
714	703	11		2,644	714	998	932		3 王喜
1,076	0	1,076		2,801	1,302	745	754		4 菊川
1,124	1,124	0		4,870	2,953	1,000	917		5 西市
814		814		4,907	906	2,272	1,729		6 豊田下
1,833	1,833			5,870	4,485	1,355	30		7 川棚
768	768			2,331	1,582	749			8 黒井
984	984			8,351	7,691	660			9 豊北

### (3) 小学校

区分	所在地	学級	特別支援学級	児童			教員	事務職員		養護教諭 (養護士)		栄養教諭	栄養士	校務技士	学校給食調理員	保有教室		
				総数	男	女		県	市	県	市					普通	特別	多目的
令和2年度		472	113	12,069	6,107	5,962	800	47		47		14	4	11(33)	56(34)	614	502	35
令和3年度		451	115	11,750	5,925	5,825	770	46		46		14	4	10(33)	50(25)	604	504	36
1 養治	本町二丁目6-1	6	2	123	58	65	11	1		1				(1)			9	15
2 文関	上田中町一丁目14-1	18	3	493	253	240	27	1		1		1		(1)	2(1)		23	13
3 名池	名池町10-1	7	4	175	89	86	18	1		1				(1)	1(1)		11	17
4 王江	入江町9-1	6	2	79	37	42	10	1		1				(1)	1(1)		9	12
5 関西	関西町12-1	3	2	36	23	13	7	1		1				(1)	1(1)		5	16
6 桜山	上新地町二丁目5-10	7	2	165	72	93	13	1		1				(1)			9	20
7 向山	向山町14-1	12	2	306	155	151	17	1		1		1		(1)	2(1)		16	29
8 生野	幡生本町7-14	12	3	306	149	157	20	1		1				(1)	2(1)		18	9
9 本村	彦島本町三丁目16-1	6	2	69	40	29	10	1		1				(1)			8	14
10 西山	彦島迫町五丁目13-21	9	2	214	120	94	14	1		1			1				11	15
11 江浦	彦島江の浦町三丁目4-1	12	4	276	129	147	24	1		1			1	(1)			16	14
12 角倉	彦島角倉町三丁目5-5	7	3	191	97	94	14	1		1			1	1			10	25
13 向井	彦島向井町二丁目20-1	9	2	225	107	118	15	1		1				(1)			12	12
14 小月	小月西の台6-1	12	2	302	162	140	20	1		1				(1)	2(1)		14	11
15 清末	清末西町一丁目6-1	16	4	488	249	239	26	1		1		1		1	2(2)		21	6
16 王司	王司神田六丁目9-1	17	4	488	266	222	29	1		1				(1)	2(1)		22	7
17 豊浦	長府亀の甲二丁目2-1	29	5	861	411	450	47	2		2		1		1	3(1)		34	20
18 勝山	秋根上町二丁目2-1	24	6	765	373	392	39	1		1		1		1	3(1)		31	10
19 川中	伊倉本町19-1	23	7	707	370	337	39	2		1		1		1	3(1)		31	9
20 安岡	安岡町三丁目5-5	25	4	755	380	375	37	2		2			1	1	3(1)		29	10
21 吉見	吉見里町一丁目8-1	6	2	167	88	79	11	1		1				(1)	2		8	11
22 吉母	大字吉母字塩谷287	2	0	7	2	5	3	1		1				(1)			2	8
23 蓋井	大字蓋井島字田町126-2	2	0	9	6	3	3			1				(1)	(1)		2	3
24 吉田	大字吉田字高田1044-2	4	1	46	26	20	7	1		1				(1)	1(1)		8	5
25 王喜	王喜本町二丁目12-30	6	4	166	94	72	14	1		1				(1)	2		10	8
26 内日	大字内日下字坂本1031	2	0	10	5	5	4			1				(1)	1(1)		2	12
27 山の田	山の田中央町13-1	19	4	591	286	305	31	1		1			1	1	2(2)		24	13
28 川中西	古屋町二丁目9-1	15	6	422	203	219	27	1		1		1		(1)	2(1)		21	11
29 垢田	新垢田西町一丁目1-1	11	4	250	136	114	20	2		1				(1)	2		17	19
30 長府	長府松小田北町14-1	15	4	462	240	222	25	1		1		1		(1)	2(1)		25	18
31 一の宮	一の宮住吉一丁目8-1	17	4	448	225	223	26	1		1		1		1	2(1)		24	5
32 熊野	熊野西町10-1	25	3	771	380	391	39	2		2		1		1	3(1)		26	8
33 豊東	菊川町大字上大野字上ノ原10020-1	7	2	193	104	89	12	1		1		1		(1)	2		12	9
34 岡枝	菊川町大字吉賀字金蔵寺2494	6	2	124	63	61	11	1		1				(1)	1(1)		8	8
35 檜崎	菊川町大字檜崎字殿屋敷215	5	1	43	24	19	8	1		1				(1)	1(1)		7	8
36 西市	豊田町大字矢田字今熊132	6	2	115	53	62	12	1		1		1		(1)			8	9
37 豊田下	豊田町大字手洗字貴布祢303	4	2	48	25	23	8	1		1				(1)			8	5
38 室津	豊浦町大字室津下字新田152-1	4	0	37	20	17	6	1		1				(1)			7	6
39 誠意	豊浦町大字黒井字才舁2200	7	2	174	77	97	16	1		1		1		(1)			11	17
40 川棚	豊浦町大字川棚字後楽3650-1	13	2	383	191	192	21	1		1		1		(1)			15	8
41 小串	豊浦町大字小串字谷田ヶ浴617	4	2	40	25	15	8	1		1				(1)			6	10
42 宇賀	豊浦町大字宇賀字ふけ4961	4	1	33	15	18	7	1		1				(1)			5	11
43 豊北	豊北町大字滝部字常安1200	7	2	187	97	90	14	1		1				(1)			9	8

( ) は会計年度任用職員、外教

○有の意味(配は、給食配膳室のみ)

令和3年5月1日現在

保健室	給食室	水泳プール	校舎等							用地				左の内借地	区分
			校舎保有面積				屋内運動場保有面積			面積					
			総数	鉄筋	鉄骨	木造	総数	鉄筋	鉄骨	総数	建物敷地	屋外運動場	その他		
44	44	41	189,563	181,014	7,549	1,000	38,658	9,154	29,504	855,005	356,382	394,638	124,173	30,611	令和2年度
43	43	40	187,894	179,393	7,482	1,019	37,960	8,456	29,504	828,782	349,125	385,279	114,566	30,583	令和3年度
○	配	○	4,593	4,456	137		809		809	10,589	5,131	4,607	851		1 養 治
○	○	○	6,392	6,294	7	91	968		968	18,679	7,752	6,646	4,281		2 文 関
○	○	○	3,748	2,961	787		887		887	15,920	6,945	7,102	1,873		3 名 池
○	○	○	3,646	3,522	114	10	729	729		14,454	4,537	5,040	4,877		4 王 江
○	○	○	3,950	3,787	163		965		965	20,947	9,009	7,855	4,083		5 関 西
○	配	○	4,891	4,773	118		785		785	11,647	4,494	4,768	2,385		6 桜 山
○	○	○	8,249	8,104	145		936		936	20,208	9,260	7,438	3,510		7 向 山
○	○	○	4,355	4,305	50		928		928	14,271	5,449	7,184	1,638		8 生 野
○	配	○	4,685	4,370	265	50	806		806	14,537	6,463	5,298	2,776		9 本 村
○	配	○	4,946	4,738	208		879		879	25,481	12,731	11,603	1,147	20,832	10 西 山
○	配	○	4,783	4,638	145		918		918	18,047	10,018	7,825	204		11 江 浦
○	配	○	6,030	5,761	269		1,046	24	1,022	18,385	7,420	8,843	2,122		12 角 倉
○	配	○	5,029	4,823	206		890		890	31,930	13,116	14,583	4,231		13 向 井
○	○	○	3,778	3,659	119		1,156	1,156		26,279	8,618	9,058	8,603		14 小 月
○	○	○	4,481	4,216	92	173	814		814	19,686	9,033	9,315	1,338		15 清 末
○	○	○	4,499	4,258	241		981	981		18,538	7,553	9,731	1,254		16 王 司
○	○	○	8,772	8,606	157		1,404		1,404	29,261	20,743	8,518			17 豊 浦
○	○	○	5,658	5,574	84		1,123		1,123	29,844	10,369	12,931	6,544		18 勝 山
○	○	○	6,540	5,400	1,140		1,181		1,181	24,071	9,501	12,762	1,808		19 川 中
○	○	○	6,978	5,988	990		1,189		1,189	20,760	8,921	9,906	1,933	9,547	20 安 岡
○	○	○	3,971	3,901	70		980		980	24,810	8,164	12,319	4,327		21 吉 見
○	配	○	1,961	1,843	118		868		868	11,517	5,349	6,168			22 吉 母
○	○	○	322		322		761		761	8,637	1,571	4,902	2,164		23 蓋 井
○	○	○	1,924	1,820	33	71	868		868	15,285	4,653	10,632			24 吉 田
○	○	○	2,782	2,741	41		906	906		17,861	7,386	8,739	1,736		25 王 喜
○	○	○	2,233	2,188	45		881		881	13,323	6,657	6,018	648		26 内 日
○	○	○	5,772	5,697	75		811		811	17,902	6,946	8,798	2,158		27 山 の 田
○	○	○	5,313	5,165	148		788		788	17,018	6,005	9,822	1,191		28 川 中 西
○	○	○	6,319	6,248	71		1,011		1,011	27,104	9,928	12,728	4,448		29 垢 田
○	○	○	7,335	7,250	85		1,131		1,131	30,014	10,878	10,932	8,204		30 長 府
○	○	○	5,900	5,900			1,018		1,018	32,475	11,110	12,200	9,165	204	31 一 の 宮
○	○	○	6,051	5,990	61		1,015	1,015		31,042	11,935	11,740	7,367		32 熊 野
○	○	○	3,351	2,712	620	19	648		648	21,195	10,336	8,863	1,996		33 豊 東
○	○	○	2,799	2,769	30		544		544	17,131	5,916	6,546	4,669		34 岡 枝
○	○	○	2,011	1,686	69	256	525		525	19,664	5,730	8,699	5,235		35 檜 崎
○	配	○	3,076	3,037	3	36	694		694	14,331	7,680	6,008	643		36 西 市
○	配	○	1,696	1,665		31	680	680		15,966	7,153	8,813			37 豊 田 下
○	配		2,087	2,037		50	785	785		19,699	8,380	11,319			38 室 津
○	配		4,062	3,972	75	15	561		561	16,216	4,685	11,375	156		39 誠 意
○	配	○	4,169	3,945	116	108	911		911	22,290	9,993	12,297			40 川 棚
○	配		3,144	3,098	13	33	607	607		14,632	7,809	5,835	988		41 小 串
○	○	○	2,542	2,480		62	779	779		11,772	4,773	6,269	730		42 宇 賀
○	配	○	3,071	3,016	50	5	794	794		25,552	9,025	13,244	3,283		43 豊 北

#### (4) 中学校

区分	所在地	学級	特別支援学級	生徒			教員	事務職員		養護教諭 (養護士)		栄養教諭	栄養士	校務技士	学校給食調理員	保有教室		
				総数	男	女		県	市	県	市					普通	特別	多目的
令和2年度		195	51	5,817	3,014	2,803	448	28		22		6	1	13(9)	14(8)	271	454	16
令和3年度		198	54	5,910	3,075	2,835	459	29		22		6	1	10(12)	14(7)	283	446	20
1 日 新	上田中町一丁目 15-1	9	2	290	144	146	23	1		1				(1)		14	25	
2 向 洋	向洋町一丁目 14-1	6	1	141	70	71	14	1		1				1		8	24	
3 文 洋	上新地町五丁目 6-1	7	2	151	87	64	19	1		1				1		10	38	
4 名 陵	丸山町一丁目 13-3	5	3	116	64	52	15	1		1				1		9	17	2
5 東 部	清未陣屋 5-10	18	3	565	283	282	36	2		1		1		1	2(2)	23	21	
6 長 府	長府逢坂町 3-1	13	4	448	244	204	30	1		1		1		1	2(1)	17	19	
7 勝 山	秋根上町二丁目 5-1	18	5	581	306	275	39	2		1		1		1	3(1)	23	15	1
8 川 中	伊倉新町四丁目 6-1	20	3	687	352	335	42	5		2		1	1	(1)		27	53	
9 安 岡	安岡町四丁目 2-1	12	4	381	201	180	28	1		1		1		1	2(1)	18	16	2
10 吉 見	永田本町一丁目 3-10	3	1	90	52	38	9	1		1				1	1(1)	4	12	2
11 彦 島	彦島江の浦町二丁目 25-1	12	3	386	197	189	29	1		1				1		15	26	
12 玄 洋	彦島本村町二丁目 8-1	6	2	144	76	68	14	1		1				(1)		10	25	
13 木屋川	木屋川南町二丁目 660	5	2	114	60	54	13	1		1				(1)	1(1)	9	10	
14 内 日	大字内日下字福寿庵 1196-2	3	0	13	5	8	8	1						(1)		4	7	1
15 山の田	山の田本町 8-1	13	5	440	225	215	31	2		1				1		18	20	
16 堀 田	大字堀田字笹原 1127-6	12	2	359	193	166	23	1		1				(1)		14	24	
17 長 成	長府日の出町 4-1	7	2	220	114	106	16	1		1				(1)		11	20	2
18 菊 川	菊川町大字下岡枝字上室屋 1-2	7	2	212	105	107	17	1		1				(1)	3	12	12	
19 豊 田	豊田町大字矢田字鎮守 434	4	2	101	52	49	11	1		1				(1)		7	12	
20 豊 洋	豊浦町大字黒井字馬神 10724-1	5	2	119	65	54	12	1		1				(1)		8	12	1
21 夢が丘	豊浦町大字小串字夢が丘 10145	8	2	243	123	120	18	1		1				(1)		12	15	4
22 豊 北	豊北町大字滝部字幸神 1244-36	5	2	109	57	52	12	1		1		1		(1)		10	23	5

( ) は会計年度任用職員、外教

○有の意味 (配は、給食配膳室のみ)

#### (5) 高等学校

下関商業高等学校 (下関市後田町四丁目 11-1)

区分	生徒	学級	保有教室		保健室	食堂	水泳プール	校舎保有面積			
			普通	特別				校舎保有面積			
								総数	鉄筋	鉄骨	木造
令和2年度	512(9)	16(2)	24	11	1	1	1	12,840	12,641	93	106
令和3年度	476(2)	15(1)	24	11	1	1	1	12,840	12,641	93	106

( ) は定時制、外教

令和3年5月1日現在

保 健 室	給 食 室	水 泳 プ ール	武 道 場	校舎等				用地							区 分	
				校舎保有面積				屋内運動場保有面積			面積					左の内 借地
				総数	鉄筋	鉄骨	木造	総数	鉄筋	鉄骨	総数	建物敷地	屋外運動場	その他		
22	22	20	17	126,510	120,835	5,604	71	22,341	9,424	12,917	782,933	243,848	277,554	261,531	20,146	令和2年度
22	22	20	17	126,510	120,835	5,604	71	22,341	9,424	12,917	782,933	243,848	277,554	261,531	20,146	令和3年度
○	配	○	○	6,683	6,368	315		812	812		33,695	8,355	7,957	17,383		1日新
○	配	○	○	5,771	5,376	395		1,192	1,192		30,529	13,250	12,340	4,939	17,258	2向洋
○	配	○	○	7,450	6,925	525		749	749		25,490	12,248	7,803	5,439	2,888	3文洋
○	配	○	○	5,038	4,946	92		758	758		16,391	7,299	8,016	1,076		4名陵
○	○	○	○	6,299	6,194	105		819	819		73,459	12,331	13,118	48,010		5東部
○	○	○	○	6,843	6,315	528		1,026		1,026	57,236	12,519	15,171	29,546		6長府
○	○	○	○	6,858	6,806	52		961		961	29,899	11,510	10,694	7,695		7勝山
○	配	○	○	12,131	12,131			2,299	133	2,166	33,753	19,553	14,200			8川中
○	○	○	○	6,212	5,555	657		1,019		1,019	34,816	12,251	16,299	6,266		9安岡
○	○	○	○	3,401	3,208	193		994		994	26,753	10,472	14,832	1,449		10吉見
○	配	○	○	7,322	6,737	585		817	817		37,778	10,785	16,491	10,502		11彦島
○	配	○	○	6,233	5,606	627		1,130		1,130	46,640	12,069	15,768	18,803		12玄洋
○	○	○	○	3,097	3,002	95		602		602	20,743	7,157	10,435	3,151		13木屋川
○	配	○		1,928	1,864	64		776		776	12,611	5,750	6,541	320		14内日
○	配	○	○	6,530	6,368	162		985		985	20,761	9,116	10,254	1,391		15山の田
○	配	○	○	6,464	6,022	442		1,234		1,234	33,053	12,000	15,000	6,053		16垢田
○	配	○	○	5,549	5,491	58		1,178	1,178		35,095	8,864	15,910	10,321		17長成
○	○			3,234	2,664	543	27	1,426		1,426	26,465	11,341	15,124			18菊川
○	配	○		2,919	2,813	62	44	1,123	1,123		25,538	11,437	13,859	242		19豊田
○	配	○		3,441	3,337	104		676	78	598	19,928	6,302	9,997	3,629		20豊洋
○	配			5,580	5,580						23,423	5,611	11,500	6,312		21夢が丘
○	配	○	○	7,527	7,527			1,765	1,765		118,877	23,628	16,245	79,004		22豊北

令和3年5月1日現在

舎等		用地					左の内 借地	区 分
屋内運動場保有面積		面積						
総数	鉄筋	総数	建物敷地	屋外運動場	その他			
5,579	5,579	38,517	9,605	25,917	2,995	0	令和2年度	
5,579	5,579	38,517	9,605	25,917	2,995	0	令和3年度	

### 3 令和3年度 研修計画

令和3年5月1日現在

番号	研修会名	参加対象				実施予定日等	番号	研修会名	参加対象				実施予定日等	
		幼 こ 保	小	中	高				幼 こ 保	小	中	高		
1	下関市小・中学校初任者研修		○	○		全7回	31	授業づくり研修会	中学校 音楽科		○	○	○	未定
2	フォローアップ(2年次)研修		○	○		6月11日(金)	32		中学校 美術科		○	○	○	未定
3	フォローアップ(2年次・3年次)研修		○	○		8月20日(金)	33		中学校 保健体育科		○	○	○	未定
4	下関市小・中学校6年次研修		○	○		全2回	34		中学校 技術家庭科(技術)		○	○	○	未定
5	小・中学校中堅教諭等資質向上研修		○	○		全4回	35		中学校 技術家庭科(家庭)		○	○	○	未定
6	教頭研修会		教頭	教頭	教頭	7月1日(木)	36		中学校 英語科		○	○	○	未定
7	園長・校長フォローアップ(1・2・3年次)研修会	園長	校長	校長		全3回	37		中学校 道徳科		○	○	○	未定
8	園長研修会	園長				7月2日(金)	38	幼児教育実技研修会	○				7月26日(月)	
9	校長研修会		校長	校長	校長	7月6日(火)	39	児童生徒理解を深める生徒指導研修会		○	○		11月18日(木)	
10	園務主任等研修会	○				8月4日(水)	40	危機対応研修会		○	○		10月上旬	
11	教育課程研修会		○	○		7月8日(木)	41	通常の学級における特別支援教育研修会	○	○	○	○	8月5日(木)	
12	人材育成担当者連絡協議会		○	○		4月30日(金)	42	道徳教育研修会		○	○	○	6月4日(金)	
13	つなぐ生徒指導研修会		○	○		6月18日(金)	43	英語教育研修会		○	○		7月30日(金)	
14	教育相談担当研修会		○	○		5月7日(金)	44	「なめらかな接続」のための連携教育研修会	○	○			11月8日(月)	
15	特別支援教育スキルアップ研修会	○	○	○		7月29日(木)	45	研修支援訪問					計画による	
16	小中連携・一貫教育研修会		○	○		10月8日(金)	46	授業力サポート研修		○	○		随時	
17	学校図書館研修会		○	○		6月8日(火)	47	ICT活用推進研修会		○	○		随時	
18	養護教諭研修会		○	○		6月30日(水)	48	日本語を母国語としない児童生徒への日本語指導		○	○		随時	
19	学校事務職員研修会		○	○		6月3日(木)	49	イングリッシュ・チャット・ルーム		○	○	○	夏期休業中	
20	食育研修会		○	○		7月12日(月)	50	わくわく教師塾 in 下関	任意参加				随時	
21	人権教育研修会		○	○		11月上旬	51	短・中期派遣研修(こ・幼・保)	○				計画による	
22	授業づくり研修会	小学校 国語科		○	○		未定	52	短・中期派遣研修(小・中・高)		○	○	○	計画による
23		小学校 社会科		○	○		未定							
24		小学校 算数科		○	○		未定							
25		小学校 理科		○	○		未定							
26		小学校 生活科		○	○		未定							
27		中学校 国語科		○	○	○	未定							
28		中学校 社会科		○	○	○	未定							
29		中学校 数学科		○	○	○	未定							
30	中学校 理科		○	○	○	未定								



## 4 令和3年度研究事業一覧

☆印は山口県教育委員会事業 ○印は文部科学省事業

研究領域	学校名	期間
☆小中高連携英語教育推進校	下関市立垢田中学校 下関市立垢田小学校 下関市立川中西小学校	令和3年度
☆小学校英語専科教員配置モデル事業	下関市立王司小学校 下関市立勝山小学校 下関市立熊野小学校 下関市立小月小学校 下関市立川棚小学校	令和3年度
○授業力向上実践研究	下関市立勝山中学校	令和3年度
☆「やまぐちっ子の心を育む道德教育」 プロジェクト推進校	下関市立長府中学校 下関市立川中小学校	令和3年度～令和4年度 令和2年度～令和3年度
○遊び・運動大好き！オリパラ教育推進事業	下関市立生野小学校	令和2年度～令和3年度
☆プログラミング教育実践研究校	下関市立安岡小学校	令和3年度
下関市へき地・複式教育研究協議会	下関市立宇賀小学校	令和3年度
下関市小中一貫教育研究推進校	下関市立豊北中学校 下関市立豊北小学校	令和2年度～令和3年度

## 5 外国語指導助手派遣推進事業

ALT人数・配置先	4人：教育研修課 3人、菊川教育支所 0人、豊田教育支所 0人、豊浦教育支所 0人、豊北教育支所 1人
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国の生活や文化に慣れ親しむための指導に当たる。</li> <li>・外国語担当教員や学級担任のもとで協同授業（ティーム・ティーチング）を行い、児童・生徒のコミュニケーション能力の素地や基礎を養う。</li> <li>・外国語担当教員のための各種研修会に講師として参加する。</li> <li>・特別活動・課外活動などを担当教員のもとで指導する。</li> <li>・外国語暗唱・弁論大会の指導及び審査に当たる。</li> <li>・音声教材及び外国語原稿作成への支援に当たる。</li> <li>・その他、所属長または校長が必要と認める職務に当たる。</li> </ul>

※ 新型コロナウイルス感染症のまん延防止のため、現在のところ新規の外国語指導助手については、来日がない。

## 6 特別支援教育

### (1) 特別支援学級設置状況（令和3年度）

（令和3年5月1日現在）

（ア）小学校

（単位：学級、人）

区 分	障害別	学級	担当者数	児 童						合計
				1年	2年	3年	4年	5年	6年	
令和2年度	—	113	125	57	65	85	93	80	100	480
令和3年度	—	115	123	80	73	77	90	98	75	493
養治小	知的	1	1	0	1	0	1	0	0	2
	自閉・情緒	1	1	1	1	0	1	2	1	6
文閲小	知的	1	1	0	0	0	0	0	2	2
	自閉・情緒	2	2	6	2	0	1	1	1	11
名池小	知的	1	1	0	0	0	0	2	0	2
	肢体不自由	1	1	0	0	0	1	0	0	1
	自閉・情緒	2	2	4	0	2	0	3	0	9
王江小	知的	1	1	0	0	1	0	0	0	1
	自閉・情緒	1	1	1	0	0	2	0	0	3
関西小	知的	1	1	0	0	0	1	0	0	1
	自閉・情緒	1	1	0	2	0	1	0	0	3
桜山小	知的	1	1	0	0	1	0	1	1	3
	自閉・情緒	1	1	2	0	1	1	0	0	4
向山小	知的	1	1	1	0	0	0	0	2	3
	自閉・情緒	1	1	0	0	2	1	1	0	4
生野小	知的	1	1	1	1	1	1	2	1	7
	自閉・情緒	2	2	2	2	1	1	4	1	11
本村小	知的	1	1	0	0	1	0	0	0	1
	自閉・情緒	1	1	0	0	0	0	1	1	2
西山小	知的	1	1	0	2	0	2	2	0	6
	自閉・情緒	1	1	1	0	2	0	0	0	3
江浦小	知的	1	1	0	1	1	1	0	1	4
	病弱・虚弱	1	1	0	0	0	0	0	1	1
	自閉・情緒	2	2	1	2	1	0	3	2	9
角倉小	知的	1	1	0	0	1	0	2	2	5
	自閉・情緒	1	1	2	2	2	0	0	0	6
	肢体不自由	1	1	0	0	0	0	1	0	1
向井小	知的	1	1	0	0	0	1	2	0	3
	自閉・情緒	1	1	0	0	0	3	0	0	3
小月小	知的	1	1	0	0	1	1	0	0	2
	自閉・情緒	1	1	1	2	0	2	0	1	6
清末小	知的	1	1	0	1	0	1	1	0	3
	病弱・虚弱	1	1	0	0	0	1	0	0	1
	自閉・情緒	2	2	3	2	2	2	0	1	10
王司小	知的	1	1	0	0	1	2	0	1	4
	病弱・虚弱	1	1	0	0	0	0	1	0	1
	自閉・情緒	2	3	4	2	3	3	0	2	14
豊浦小	知的	1	1	1	0	0	2	2	2	7
	自閉・情緒	3	4	7	4	4	2	4	2	23
	難聴	1	1	0	0	0	0	2	0	2
勝山小	知的	2	2	0	1	1	1	5	2	10
	自閉・情緒	4	5	6	1	4	6	6	3	26
川中小	知的	2	2	1	2	2	1	3	2	11
	病弱・虚弱	1	1	0	0	1	0	0	0	1
	難聴	1	1	0	1	0	0	1	0	2
	自閉・情緒	3	4	1	6	3	3	3	5	21
安岡小	知的	1	1	2	1	2	1	0	1	7
	自閉・情緒	3	3	4	1	1	3	4	4	17
吉見小	知的	1	1	2	0	0	0	0	0	2
	自閉・情緒	1	1	3	2	0	1	0	0	6
吉田小	知的	1	1	0	0	2	0	0	1	3

区分	障害別	学級	担当者数	児 童						
				1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
王喜小	知的	1	1	0	1	0	3	2	1	7
	難聴	1	1	0	0	0	1	0	1	2
	自閉・情緒	2	3	1	3	4	3	3	2	16
山の田小	知的	1	1	2	0	1	0	1	0	4
	自閉・情緒	2	3	3	1	0	4	2	4	14
	肢体不自由	1	1	0	0	0	0	0	1	1
川中西小	知的	1	1	0	0	1	1	1	3	6
	自閉・情緒	3	3	2	3	4	2	3	4	18
	病弱・虚弱	1	1	0	0	0	1	0	0	1
	難聴	1	1	0	0	1	0	0	0	1
垢田小	知的	1	1	1	0	2	2	1	2	8
	自閉・情緒	2	2	1	2	0	5	3	1	12
	肢体不自由	1	1	0	0	1	0	0	0	1
長府小	知的	1	1	0	2	1	1	1	1	6
	病弱・虚弱	1	1	0	0	0	0	0	1	1
	自閉・情緒	2	2	3	1	2	2	2	0	10
一の宮小	知的	1	1	0	1	1	0	1	0	3
	自閉・情緒	2	2	2	4	5	0	1	0	12
	難聴	1	1	0	0	0	0	1	0	1
熊野小	知的	1	1	1	0	1	1	2	1	6
	自閉・情緒	2	3	1	4	0	4	3	2	14
豊東小	知的	1	1	1	3	0	0	2	0	6
	自閉・情緒	1	1	1	1	0	1	0	2	5
岡枝小	知的	1	1	1	0	2	0	1	1	5
	自閉・情緒	1	1	1	0	1	0	0	0	2
檜崎小	知的	1	1	0	0	0	0	0	1	1
西市小	知的	1	1	0	1	0	1	0	1	3
	自閉・情緒	1	1	0	0	0	1	1	1	3
豊田下小	知的	1	1	0	0	0	0	0	1	1
	自閉・情緒	1	1	0	1	0	0	0	0	1
誠意小	知的	1	1	0	0	0	1	0	0	1
	自閉・情緒	1	1	1	1	0	0	2	0	4
川棚小	知的	1	1	0	1	0	0	1	1	3
	自閉・情緒	1	1	0	0	2	1	2	0	5
小串小	知的	1	1	0	0	1	0	1	0	2
	自閉・情緒	1	1	0	0	0	1	0	0	1
宇賀小	自閉・情緒	1	1	0	0	0	1	0	0	1
豊北小	知的	1	1	0	0	1	0	1	0	2
	自閉・情緒	1	2	1	1	2	2	1	0	7

## (イ) 中学校

区 分	障害別	学級	担当者数	生 徒			合計
				1年	2年	3年	
令和2年度	—	51	53	66	75	58	199
令和3年度	—	54	57	84	69	75	228
日新中	知的	1	1	4	0	2	6
	自閉・情緒	1	1	1	1	4	6
向洋中	自閉・情緒	1	1	0	2	1	3
文洋中	知的	1	1	0	1	1	2
	自閉・情緒	1	1	3	0	1	4
名陵中	知的	1	1	0	1	0	1
	自閉・情緒	2	2	7	2	1	10
東部中	知的	1	1	4	3	0	7
	自閉・情緒	2	2	2	5	4	11
長府中	知的	2	2	3	4	4	11
	自閉・情緒	2	2	4	4	4	12
勝山中	知的	1	1	1	3	0	4
	自閉・情緒	2	2	2	1	6	9
	肢体不自由	1	1	1	0	0	1
	難聴	1	1	0	1	0	1

区 分	障害別	学級	担当者数	生 徒			
				1年	2年	3年	合計
川中中	知的	2	2	4	3	2	9
	自閉・情緒	1	2	2	4	2	8
安岡中	知的	1	1	2	0	1	3
	自閉・情緒	2	2	5	4	3	12
	病弱・虚弱	1	1	0	0	2	2
吉見中	自閉・情緒	1	1	0	0	1	1
彦島中	知的	1	1	2	2	2	6
	自閉・情緒	2	2	6	3	1	10
玄洋中	知的	1	1	1	1	0	2
	自閉・情緒	1	1	1	0	5	6
木屋川中	知的	1	1	2	1	1	4
	自閉・情緒	1	2	2	2	3	7
山の田中	知的	2	2	5	1	4	10
	自閉・情緒	2	2	3	1	5	9
	肢体不自由	1	1	0	1	0	1
垢田中	知的	1	1	1	1	3	5
	自閉・情緒	1	1	0	1	0	1
長成中	知的	1	1	5	0	0	5
	自閉・情緒	1	1	3	1	1	5
菊川中	知的	1	1	0	1	2	3
	自閉・情緒	1	1	1	4	0	5
豊田中	知的	1	1	1	2	3	6
	自閉・情緒	1	1	0	1	0	1
豊洋中	知的	1	1	2	0	0	2
	自閉・情緒	1	1	1	1	0	2
夢が丘中	知的	1	1	0	1	1	2
	自閉・情緒	1	2	0	2	5	7
豊北中	知的	1	1	1	1	0	2
	自閉・情緒	1	1	2	2	0	4

**(2) 通級指導教室 活動実態 (名池小・江浦小・豊浦小・誠意小・小月小・山の田小・日新中・彦島中)**

(令和2年度末 利用者数)

(ア) 幼児

(単位：人)

	総数/年齢	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
令和2年度	243	1	16	95	131

(イ) 児童・生徒

(単位：人)

	小学校							中学校			
	総数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	総数	1年	2年	3年
令和2年度	430	112	87	82	62	48	39	56	23	11	22

**(3) 令和3年度就学支援状況 (令和3年4月に転・入学等した者)**

教育支援委員会に提出された事例数	教育支援委員会の意見		教育支援委員会の就学支援結果				
知的障害	120	通常の学級対象と判定された者	25	通常の学級へ転・入学		55	
自閉症・情緒障害	183			特別支援学級対象と判定された者	236	知的障害特別支援学級へ転・入学	69
聴覚障害	0					病弱・身体虚弱特別支援学級へ転・入学	1
視覚障害	0	肢体不自由特別支援学級へ転・入学	1				
言語障害	1	難聴特別支援学級へ転・入学	0				
病弱・虚弱	8	弱視特別支援学級へ転・入学	0				
肢体不自由	1	言語障害特別支援学級へ転・入学	0			自閉症・情緒障害特別支援学級へ転・入学	144
重複障害	3	総合支援学校対象と判定された者	55	総合支援学校へ転・入学した者		43	
その他	0	合 計	316	その他 (市外へ転居、私立学校へ進学)		3	
合 計	316			合 計		316	

## (4) 特別支援学級生徒の進路状況

(単位：人)

区 分	総数	高等学校			総合支援 学 校	各種学校	就職	自宅
		公立	定時制・通信制	私立				
令和元年度	47	4	3	13	20	2	0	5
令和2年度	57	9	3	15	21	6	1	2

## (5) 下関市特別支援教育支援員配置状況

令和3年度 142名配置（令和3年5月1日現在）

## (6) 令和3年度に新設された特別支援学級

小学校 2学級（知的障害 1 病弱・身体虚弱 1）

中学校 1学級（肢体不自由 1）

## 7 就学援助

## (1) 就学援助費

(単位：人、円)

区 分		小 学 校		中 学 校	
		受給児童	援助額	受給生徒	援助額
令和元年度		2,651	62,509,345	1,567	86,837,463
令和2年度		2,503	58,917,316	1,511	64,912,254
再 掲	学用品・通学用品・校外活動費(日帰り)	2,441	30,581,332	1,510	31,902,340
	修学旅行費	468	7,229,221	148	2,131,634
	校外活動費(宿泊)	389	1,127,622	0	0
	通学費	18	730,230	5	701,280
	新入学児童生徒学用品費等	380	19,248,911	508	30,177,000

## (2) 特別支援教育就学奨励費

(単位：人、円)

区 分		小 学 校		中 学 校	
		受給児童	援助額	受給生徒	援助額
令和元年度		597	9,425,253	139	3,242,268
令和2年度		482	7,344,938	122	2,666,304
再 掲	学校給食費	260	3,907,921	80	1,236,674
	通学費	254	1,054,347	47	135,748
	職場実習交通費	0	0	0	0
	交流学习交通費	0	0	0	0
	修学旅行費	51	392,688	10	95,923
	校外活動費(日帰り)	156	119,027	0	0
	校外活動費(宿泊)	35	58,766	0	0
	学用品・通学用品購入費	212	1,089,964	61	502,283
	新入学児童生徒学用品・通学用品購入費	29	676,555	25	682,876
付添保護者交通費	5	45,670	2	12,800	

## 8 下関市奨学金制度

月額奨学金	貸付金額 (月額)	①大学生	40,000 円
		②高校生	18,000 円
	貸付期間	在学する学校の正規の修業期間	
入学一時金	貸付金額	①大学生	40,000 円, 80,000 円, 120,000 円, 160,000 円, 200,000 円, 240,000 円のいずれかの額
		②高校生	18,000 円, 36,000 円, 54,000 円, 72,000 円, 90,000 円, 108,000 円のいずれかの額
据置期間	在学する学校の正規の修業期間経過後 1 年間		
返還方法	月賦により返還、毎月の返還額は月額奨学金の 2 分の 1 の額		

※1 無利子

※2 入学一時金は大学又は高校に入学した年度に 1 回のみ貸付

【令和 2 年度までの運用状況】

(単位：人、円)

年 度	合 計		大 学		高 校	
	人 員	貸付金総額	人 員	貸付金総額	人 員	貸付金総額
平成 29 年度	6	2,724,000	5	2,400,000	1	324,000
平成 30 年度	10	4,468,000	8	4,000,000	2	468,000
令和元年度	14	5,508,000	9	4,320,000	5	1,188,000
令和 2 年度	9	3,000,000	4	1,920,000	5	1,080,000

## 9 園・学校訪問

研修支援訪問 (小・中学校)	各学校が抱えている学習指導、生徒指導、特別支援教育、情報教育等の課題の解決を図るために、年 1 回の定期訪問及び各学校からの要請に応じて指導主事等を派遣し、研修の充実を図る。
研修支援訪問 (幼稚園・認定 こども園)	各園の自主的な研修活動を促進させるために、年 1 回の定期訪問及び各園からの要請に応じて教育・保育専門監や指導主事等を派遣し、研究主題の解明や保育活動の充実を図る。
担当園・校訪問	各園、小・中学校に教育・保育専門監・担当指導主事等を配置することで、学校と教育委員会との連携を密にするとともに、各園・学校が抱えている課題の把握と解決、さらには人材育成への支援を図る。
生徒指導訪問	各学校の問題行動や、学校事件・事故等に素早く対応したり、未然に防止したりするために、指導主事、ガイダンスアドバイザー、カウンセリングアドバイザー、スクールソーシャルワーカー等を派遣する。

## 10 学校保健

## (1) 令和2年度 健康診断における疾患・異常

(単位：人、%)

区 分 項 目		小 学 校				中 学 校				
		男 子		女 子		男 子		女 子		
		人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	
栄養状態	栄養不良	0	0.00	0	0.00	3	0.10	4	0.14	
	肥満傾向	146	2.39	78	1.31	96	3.19	48	1.71	
	貧 血	8	0.13	8	0.13	2	0.07	6	0.21	
脊 柱		104	1.71	92	1.55	39	1.29	35	1.25	
胸 郭		5	0.08	4	0.07	2	0.07	0	0.00	
骨・関節、四肢の状態		39	0.64	21	0.35	16	0.53	11	0.39	
裸眼視力	1.0未満0.7以上 B	508	8.41	534	9.05	331	10.98	286	10.21	
	0.7未満0.3以上 C	740	12.26	755	12.79	439	14.57	464	16.57	
	0.3未満 D	522	8.65	636	10.78	630	20.90	659	23.53	
聴 力		34	0.56	40	0.67	38	1.26	24	0.86	
眼	感染性眼疾患	1	0.02	1	0.02	0	0.00	4	0.14	
	その他の眼疾患異常	320	5.25	241	4.05	203	6.74	168	6.00	
耳鼻咽喉頭	耳 疾 患	393	6.44	453	7.61	193	6.40	118	4.21	
	鼻・副鼻腔疾患	607	9.95	265	4.45	281	9.32	129	4.61	
	口腔・咽頭疾患異常	17	0.28	10	0.17	4	0.13	0	0.00	
皮膚疾患	アトピー性皮膚炎	115	1.89	97	1.63	50	1.66	53	1.89	
	その他の皮膚疾患	4	0.07	6	0.10	3	0.10	1	0.04	
結核精密検査者		8	0.13	7	0.12	0	0.00	2	0.07	
心臓疾患異常		86	1.41	102	1.71	39	1.29	37	1.32	
心電図二次検診受検者 ※		13	1.38	13	1.36	8	0.27	8	0.29	
尿	蛋 白	11	0.18	21	0.35	13	0.43	9	0.32	
	糖	2	0.03	4	0.07	4	0.13	3	0.11	
	潜 血	6	0.10	12	0.20	7	0.23	9	0.32	
その他の疾患異常		36	0.59	35	0.59	62	2.06	49	1.75	
歯・口腔	う 歯	処置完了者	1,685	27.89	1,550	26.31	578	20.16	523	19.63
		未処置歯のある者	1,259	20.84	1,175	19.94	472	16.46	436	16.37
	その他の歯疾患異常		728	12.05	658	11.17	447	15.59	366	13.74
	口腔の疾患異常		5	0.08	1	0.02	12	0.42	5	0.19

(単位：人)

在籍者総数	6,110	5,969	3,014	2,801
受検者数	6,098	5,954	2,972	2,753
歯・口腔の受検者数	6,041	5,892	2,867	2,664

※の受検対象者は、小学校1年生及び中学校1年生

## (2) 令和2年度 負傷・疾病の種類別災害発生状況

(単位：件)

負傷・疾病		学校種別					合計
		小学校	中学校	高等学校	幼稚園		
負傷	骨折	180	201	6	0	387	
	捻挫	180	188	20	0	388	
	脱臼	56	17	0	0	73	
	挫傷・打撲	344	259	14	0	617	
	靭帯損傷・断裂	12	24	3	0	39	
	挫創	52	14	0	2	68	
	切創	11	5	0	1	17	
	刺創	3	4	0	0	7	
	割創	0	0	0	1	1	
	裂創	11	4	0	0	15	
	擦過傷	26	4	1	0	31	
	熱傷・火傷	2	3	0	0	5	
	歯牙破折	2	3	0	0	5	
	その他	1	1	0	0	2	
	負傷合計	880	727	44	4	1,655	
疾病	食中毒	0	0	0	0	0	
	食中毒以外の中毒	0	0	0	0	0	
	熱中症	3	3	0	0	6	
	溺水	0	0	0	0	0	
	異物の嚥下・迷入	9	6	1	0	16	
	接触性の皮膚炎	2	5	0	0	7	
	外部衝撃、相当の運動量、心身に対する負担の累積に起因する疾病	脳・脊髄系の疾患	3	0	0	0	3
		心臓系の疾患	0	1	0	0	1
		肺その他の内臓疾患	0	0	0	0	0
		骨疾患	1	7	1	0	9
		関節疾患	1	9	2	0	12
		筋腱疾患	4	21	4	0	29
		皮膚疾患	5	2	1	0	8
		精神疾患	0	0	0	0	0
		その他	1	0	0	0	1
	計	15	40	8	0	63	
	負傷に起因する疾病	脳・脊髄系の疾患	2	1	0	0	3
		心臓系の疾患	0	0	0	0	0
		肺その他の内臓疾患	0	0	0	0	0
		骨疾患	1	4	0	0	5
関節疾患		2	1	0	0	3	
筋腱疾患		3	4	0	0	7	
皮膚疾患		5	3	0	0	8	
精神疾患		0	0	0	0	0	
その他		2	2	1	0	5	
計	15	15	1	0	31		
疾病合計	44	69	10	0	123		
負傷・疾病の合計	924	796	54	4	1,778		



## (3) 令和2年度 児童・生徒の体位比較

年齢 (歳)	身長 (単位:cm)				体重 (単位:kg)				
	男		女		男		女		
	下関市	山口県	下関市	山口県	下関市	山口県	下関市	山口県	
小学校	6	115.7	116.2	114.7	115.6	21.2	21.4	20.7	21.0
	7	121.6	122.5	121.0	121.7	23.9	24.4	23.2	23.5
	8	127.5	127.7	126.7	127.7	26.9	27.5	26.3	27.3
	9	132.8	133.4	133.0	133.1	30.6	31.2	29.7	30.1
	10	138.2	138.8	139.2	140.0	34.0	35.6	33.4	34.6
	11	143.9	145.0	146.0	146.3	37.7	38.8	38.4	38.8
中学校	12	152.5	153.0	151.5	151.5	45.3	44.5	44.2	44.2
	13	160.2	160.1	153.9	154.6	52.3	50.4	48.4	47.9
	14	164.6	164.9	155.9	156.1	54.3	55.4	49.7	50.2

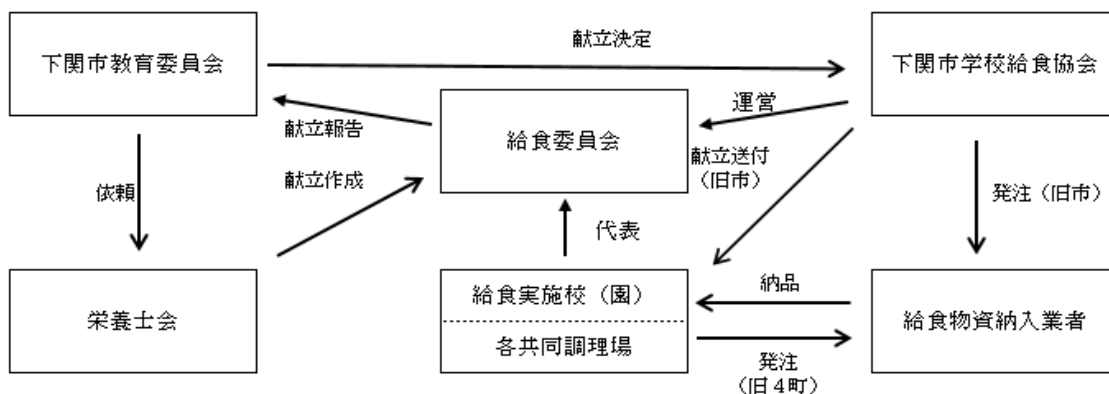
## 11 学校給食

## (1) 学校給食実施状況

(令和3年5月1日現在)

区分	完全給食			実施方式					
	校(園)数	実施人員	実施率	単独調理校		親子受配		調理場受配	
	校(園)	人	%	校(園)	人	校(園)	人	校(園)	人
小学校	43	11,748	100	28	9,494	1	7	14	2,247
中学校	22	5,910	100	7	2,391	1	13	14	3,506
幼稚園	6	247	100	0	0	6	247	0	0
計	71	17,905	100	35	11,885	8	267	28	5,753

## (2) 献立の作成から実施まで



### (3) 令和2年度就学援助費(給食費)

区分	実施人員(人)	援助額(円)
小学校	2,433	65,532,737
中学校	1,422	40,029,268
計	3,855	105,562,005

### (4) 学校給食共同調理場

(令和3年度)

共同調理場名 (所在地)	構造・延面積 (開設年月日)	運営方式	対象学校数 (児童生徒園児数)			対象 学校名
			学校 種別	学校(園)数	児童生徒 園児数	
南部学校給食共同調理場 (彦島江の浦町三丁目4-10) (TEL 267-2044)	軽量鉄骨 平屋建 延989.48㎡ (昭47.3.31)	民間 (平21.8~)	小	6	1,140	桜山、本村 西山、江浦 角倉、向井
			中	3	681	文洋、彦島 玄洋
			計	9	1,821	
中部学校給食共同調理場 (一の宮住吉二丁目9-8) (TEL 257-1578)	鉄骨 平屋建 延866.66㎡ (平2.4.1)	民間 (平30.4~)	小	1	123	養治
			中	7	2,253	日新、向洋 名陵、垢田 川中、長成 山の田
			計	8	2,376	
豊田町学校給食共同調理場 (豊田町大字矢田320-1) (TEL 766-0076)	鉄骨 平屋建 延486.51㎡ (昭38.4) (平4.3.24改 築)	民間 (平24.4~)	小	2	163	西市 豊田下
			中	1	101	豊田
			計	3	264	
豊浦町学校給食共同調理場 (豊浦町大字川棚3630-1) (TEL 774-3390)	鉄骨 平屋建 延620㎡ (平5.4.1)	民間 (平20.4~)	小	2	423	川棚、小串
			中	2	362	豊洋 夢が丘
			計	4	785	
黒井学校給食共同調理場 (豊浦町大字黒井2200) (TEL 772-0290)	鉄骨 平屋建 延176㎡ (昭55.9) (平9.1.1開 設)	民間 (平23.4~)	小	2	211	誠意、室津
			計	2	211	
滝部学校給食共同調理場 (豊北町大字滝部1244-36) (TEL 782-0066)	鉄筋 コンクリート 平屋建 延413.25㎡ (平18.4.1)	民間 (平18.4~)	小	1	187	豊北
			中	1	109	豊北
			計	2	296	

## 12 生徒指導

## 成長促進事業一覧

●下関市教育支援教室「かんせい」・「あきね」	
目的	学校に行かない、行きたくても行けない子供たちのために、個別や小集団での相談や指導を行いながら、一人ひとりの社会的自立をめざす。
内容	体験学習やスポーツ活動等とおとした「集団適応指導」と、個別や小集団での相談・指導とおし基本的生活習慣の改善と精神的・社会的自立をめざした「生活指導」、または、一人ひとりの学力に応じた学習を進める「学習指導」を指導の柱としている。専門指導員による個別面談やグループ面談とおして、集団生活に参加する意欲を高める。
●「教育相談室」相談員及び「かんせい」・「あきね」専門指導員の訪問支援	
目的	引きこもりの傾向にある児童生徒の社会的自立に向けた不登校の課題に対応するため、下関市教育支援教室「かんせい」・「あきね」と関係学校とが連携を図りながら、不登校児童生徒の個別の訪問支援を行う。
内容	不登校で家庭に引きこもりがちな状態にある児童生徒を対象とし、「教育相談室」相談員及び「かんせい」・「あきね」専門指導員が学校及び家庭訪問による教育相談等を行う。
●カウンセリングアドバイザー（CA）派遣事業	
目的	犯罪被害及び学校事件・事故等の重大事案が発生した際、臨床心理士等をカウンセリングアドバイザーとして下関市立幼稚園、小・中学校及び下関商業高等学校（以下「学校」という。）に緊急に派遣し、助言・援助を行うことで、幼児児童生徒及び保護者等の心のケアに対応する。また、不登校の課題において、各学校に派遣しているスクールカウンセラーの業務以外で、カウンセリングアドバイザーによる助言・援助を校長・園長から求められた際、各学校・園に派遣し、その相談業務等の対応にあたる。
対象	校長からの要請に基づき、不登校や犯罪被害、学校事件・事故等により助言や援助が必要な幼児児童生徒及びその保護者等を対象として、カウンセリングアドバイザーを派遣する。
●下関市スクールソーシャルワーカー（SSW）活用事業	
目的	いじめ、暴力行為、児童虐待や不登校等の生徒指導上の課題の内、学校だけでは解決が困難な事案に対し、社会福祉士・精神保健福祉士等の専門家をスクールソーシャルワーカー等として学校等に派遣し、専門的な知識・技能を用いて、幼児・児童・生徒の置かれた様々な環境に働きかけて支援を行うことにより、生徒指導上の課題等の未然防止、早期対応を図る。
内容	学校・園からの支援要請に基づき、スクールソーシャルワーカー等を派遣し、幼児・児童・生徒の置かれた生活環境に働きかけ、又は児童相談所、福祉事務所その他の関係機関と連携して、幼児・児童・生徒、保護者、教職員その他の関係者に対する支援を行う。
●ガイダンスアドバイザー（GA）派遣事業	
目的	複雑・多様化してきている生徒指導上の課題に対応するため、管理職や教職員、警察等との連携のもと、児童生徒の見守り活動による問題行動の未然防止に努めるとともに実態把握による連携調整を行う。
内容	校内外の巡視等を行い、学校の実態を把握するとともに、教職員との情報交換をして、個別の支援が必要な生徒の状況を把握し、諸問題への早期対応、早期解決に役立てる。また、学校からの生徒指導に関する協力依頼に対して、積極的に支援する。
●スクールカウンセラー（SC）活用事業（山口県教育委員会実施事業）	
目的	教員とスクールカウンセラーが互いの立場を理解しつつ、相互に協力、補完して児童生徒の健全な育成を図る。
配置校	下関市立全小・中学校
●いじめ・不登校支援等総合推進事業	
目的	下関市教育支援教室「かんせい」・「あきね」に通うことが難しい不登校の児童及び生徒について、学校外での多様な学びの場の提供・支援を行う。
内容	訪問支援コーディネーターを配置することにより、民間フリースクール等との連携強化、不登校児童生徒に関する情報共有、下関市教育支援教室と協働の取組をコーディネートする等、児童生徒の「心の居場所」と「絆づくりの場」を確保する。

## 13 教育相談

### (1) 相談体制

●下関市教育委員会『教育相談室』	
目的	不登校、いじめ、非行問題等で悩む児童生徒や保護者への相談活動をとおして、児童生徒の主体的な自立を支援するとともに、学校や関係機関との連携を図りながら児童生徒を取り巻く心理的環境の改善を図る。
方法	来室（面接）相談、訪問相談、電話相談
時間	月～金 9時00分～16時30分
場所	下関市幡生新町1番1号 下関市教育委員会内（電話）231-6995（直通）
●いじめ相談専用電話『いじめテレホン相談』	
目的	いじめ問題に関わる悩みの相談を受け、早期解決を図る。
時間	月～金 9時00分～16時30分
場所	下関市教育委員会「教育相談室」内
電話	223-7830（な・や・み・ゼロ）

### (2) 令和2年度教育相談受理状況

問題行動別・相談者別		幼・小学生		中学生		高校生・他		男女別計		合計	
		男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子		
1	非行問題	非行									
2		家出									
3		家庭内暴力									
4		自殺									
5		犯罪・被害									
6		その他									
7	学業・職業問題	学業・成績	3		1			4		4	
8		不登校	4	5	3	6		7	11	18	
9		進路	1	1		1	1	2	3	5	
10	家庭問題	仕事									
11		その他				1		1		1	
12	交友問題	家庭内不和									
13		しつけ	1					1		1	
14		その他	1				1	2		2	
15	健康問題	異性交際									
16		友人				1			1	1	
17		いじめ	2	5	4	2	2	3	8	10	18
18		その他	1			2			1	2	3
19	その他	性			1			1		1	
20		健康		1		1			2	2	
21		性格									
22		その他									
23	その他	19	3	13	1	5	4	37	8	45	
令和2年度		32	15	22	14	10	8	64	37	101	
令和元年度		59	24	40	25	20	14	119	63	182	
平成30年度		65	29	26	33	29	10	120	72	192	

## II 生涯学習関連資料

### 1 社会教育委員

委員定数 20名

任 期 2年

職 務 社会教育に関し教育委員会に助言するため、次の職務を行う。(社会教育法第17条)

- (1) 社会教育に関する諸計画を立案すること。
- (2) 定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して意見を述べること。
- (3) 前2号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。

社会教育委員名簿（任期 令和元年6月1日～令和3年5月31日）（令和3年5月1日現在）

役職名	氏 名	団体名等
委員長	吉 井 克 也	学識経験者（元 下関市教育委員）
副委員長	徳 吉 眞 次	菊川町青少年育成町民会議 会長
委員	田 上 文 雄	山口県教育会下関支部 支部長
〃	松 永 英 治	下関市PTA連合会 会長
〃	和 崎 法 子	下関市連合婦人会 会長
〃	富 永 洋 一	一般財団法人下関21世紀協会 理事
〃	杉 山 靖 彦	下関市子ども会連合会 副会長
〃	野 村 泰	下関市小学校長会（向井小学校長）
〃	波多野 敏 郎	下関市中学校長会（山の田中学校長）
〃	勝 野 光 枝	菊川町婦人会 副会長
〃	船 瀬 保 美	菊川放課後子供教室 会長
〃	水 野 捷 子	豊田町文化協会 副会長
〃	三 戸 恵 子	前 下関市連合婦人会豊田地区婦人会 会長
〃	相 原 英 嗣	豊田町青少年健全育成町民連絡協議会 会長 豊田地区子ども会連合会 会長
〃	伊 藤 忠 晴	豊浦地区子ども会連合会 会長
〃	村 岡 亜由子	下関市放課後子ども教室コーディネーター
〃	中 野 千枝美	前 下関市地域活動連絡協議会 会長
〃	田 中 義 道	豊北きらきらこども園 園長
〃	鍋 田 和 博	滝部公民館 館長
〃	板 垣 宏 徳	豊北地区社会福祉協議会連合会 事務局長

### 2 図書館

#### (1) 中央図書館

沿 革：昭和15年7月名池小学校校庭に創設されたものを源とする。昭和44年10月明治維新100年記念事業として上田中町に新築移転。平成21年11月下関市立中央図書館開館準備のため閉館。現施設は社会教育複合施設として建設され、平成22年3月に開館した。

位 置：下関市細江町三丁目1番1号

創 設：昭和15年7月（移転新築 平成22年3月）

施設概要：下関市生涯学習プラザ4,5階、一部1,6階（延面積5039.79㎡）

蔵書数：中央図書館 図書約403,000冊、視聴覚約3,500点 移動図書館 図書約19,000冊

休館日：館内整理日、12月29日～1月3日

利用時間：4階は、午前9時～午後8時

5階は、午前9時～午後9時



4階 児童図書コーナー



5階 一般図書コーナー

## (2) 彦島図書館

沿革：昭和27年に彦島公民館が開設されると、ここを下関図書館彦島分館が併設され、彦島公民館が江の浦町一丁目に改築されると、同所2階に移設された。現施設は、平成2年3月に新築移転されたもので、同年7月から下関市立彦島図書館として開館した。

位 置：下関市彦島江の浦町一丁目4番28号

創 設：昭和27年（新築移転 平成2年3月）

構造等：鉄筋コンクリート一部鉄骨2階建 延面積1001.77㎡

蔵書数：図書約70,000冊

休館日：月曜日、国民の祝日、館内整理日、12月29日～1月3日

利用時間：午前9時30分～午後7時（但し、土・日曜日は午後6時まで）



## (3) 長府図書館

沿革：明治42年8月に豊浦郡教育会によって豊浦郡教育会附設豊浦図書館として創設され、大正13年に長府町へ移管された。昭和12年に豊浦郡長府町が下関市と合併すると、下関市立長府図書館として運営され、昭和42年9月に明治100年記念事業の一環として改築された。

位 置：下関市長府宮の内町1番30号

創 設：明治42年8月（改築 昭和42年9月）

構造等：本館 鉄筋コンクリート2階建 延面積882.7㎡

蔵書数：図書約110,000冊

休館日：月曜日、国民の祝日、館内整理日、12月29日～1月3日

利用時間：午前9時30分～午後7時

（但し、土・日曜日は午後6時まで）

児童室、2階の閲覧席の利用は午前9時30分～午後5時



**(4) 菊川図書館**

沿革：菊川図書館の前身である県立山口図書館豊浦分館は、昭和 26 年 12 月に岡枝公民館内に開館した。昭和 32 年 4 月に分館が閉館し、菊川町に移管され、菊川町立菊川図書館が誕生した。その後、昭和 48 年 4 月に現在の場所に移転改築した。

位置：下関市菊川町大字下岡枝 193 番地 8

創設：昭和 32 年 4 月（移転改築 昭和 48 年 4 月）

構造等：鉄筋コンクリート建 延面積 527.93 ㎡

蔵書数：図書 約 32,000 冊

休館日：月曜日、国民の祝日、館内整理日、12 月 29 日～1 月 3 日

利用時間：午前 9 時～午後 6 時

**(5) 豊田図書館**

沿革：平成 7 年 7 月に豊田町文化教育センターとして、現在地に創設された。平成 17 年 2 月の下関市豊浦郡 4 町の合併により、下関市立豊田図書館に改称。館内には、文化財資料室が併設されており、文書をはじめとする貴重な豊田の文化財を展示している。平成 27 年 4 月より、2 階部分が西市公民館となり複合施設となった。

位置：下関市豊田町大字矢田 153 番地 1

創設：平成 7 年 7 月

施設概要：鉄筋コンクリート 2 階建のうち 1 階部分（延面積 980.415 ㎡）

蔵書数：図書 約 49,000 冊、視聴覚 約 2,200 点

休館日：月曜日、国民の祝日、館内整理日、12 月 29 日～1 月 3 日

利用時間：午前 9 時～午後 6 時

**(6) 豊浦図書館**

沿革：昭和 52 年 12 月、川棚地区に公民館が開館し、館内に 60 ㎡の図書室が設置されたのを源とする。平成 2 年 4 月、公民館内図書室より図書館としての機能が独立する。平成 12 年 10 月、豊浦町商工会の事務所移転に伴い、旧商工会事務所に移転する。その後、豊浦総合支所の改築に合わせ、総合支所 2 階の旧議場を中心に図書館に改装され、平成 26 年 12 月に移転開館した。

位置：下関市豊浦町大字川棚 6895 番地 1

創設：平成 2 年 4 月（移設 平成 26 年 12 月）

施設概要：豊浦総合支所 2 階（延面積 471.06 ㎡）

蔵書数：図書 約 55,000 冊、視聴覚 約 660 点

休館日：月曜日、国民の祝日、館内整理日、12 月 29 日～1 月 3 日

利用時間：午前 9 時 30 分～午後 7 時（但し、土・日曜日は午後 6 時まで）

**(7) 豊北図書室**

沿革：昭和 58 年に豊北町神田特牛に新設された豊北町町民センター（現在の豊北生涯学習センター）に図書室が設置され、20 年にわたって多くの人に利用されてきた。平成 18 年 4 月、豊北町滝部に開校した豊北中学校内に「豊北図書室」が開設された。

位置：下関市豊北町大字滝部 1244 番地 36（豊北中学校内）

創設：昭和 58 年 4 月（移設 平成 18 年 4 月）

施設概要：豊北中学校 1 階（延面積 350.5 ㎡）

蔵書数：図書 約 20,000 冊

休館日：月曜日、国民の祝日、館内整理日、12 月 29 日～1 月 3 日

利用時間：午前 9 時～午後 6 時（但し、日曜日は午後 5 時まで）



### 3 公民館活動

#### (1) 公民館運営審議会

委員定数：1 公民館 20 人以内

委員数：男性 120 人 女性 60 人 合計 180 人

任期：2 年（補欠委員は前任者の残任期間）

任務：館長の諮問に応じ、公民館における各種事業の企画実施について、調査審議する。

委嘱状況：令和元年 6 月 1 日～令和 3 年 5 月 31 日（本庁管内）

令和元年 8 月 1 日～令和 3 年 7 月 31 日（教育支所管内）

#### (2) 公民館設置状況

公民館名 (所在地)	構造・延面積 (建設年月)	公民館名 (所在地)	構造・延面積 (建設年月)
北部公民館 TEL083-253-3371 (山の田東町 4-13)	鉄筋・2,075.13 m <sup>2</sup> 4階建 (昭 49.6 / 増 平 4.3)	檜崎公民館 TELなし (菊川町大字檜崎 790-1)	S造・227.84 m <sup>2</sup> 平屋建 (平 2.4)
西部公民館 TEL083-231-6587 (伊崎町一丁目 4-30)	鉄筋・1,747.00 m <sup>2</sup> 4階建 (昭 54.4 / 増 平 3.3)	殿居公民館 TEL083-768-0556 (豊田町大字殿居 1039-2)	鉄筋・196.30 m <sup>2</sup> 2階建の2階部分 (昭 58.2)
玄洋公民館 TEL083-266-5455 (彦島西山町四丁目 1-28)	鉄筋・1,886.49 m <sup>2</sup> 3階建の1階部分 (昭 58.6)	豊田中公民館 TEL083-766-2361 (豊田町大字八道 2544-1)	鉄筋・347.89 m <sup>2</sup> 平屋建 (平 3.3)
長府東公民館 TEL083-246-1266 (長府松小田本町 4-15)	鉄筋・2,104.44 m <sup>2</sup> 3階建 (平 9.3)	三豊公民館 TEL083-766-3551 (豊田町大字地吉 122)	鉄筋・235.08 m <sup>2</sup> 平屋建 (平 6.1)
吉母公民館 TEL083-286-6226 (大字吉母 401-24)	鉄筋・481.56 m <sup>2</sup> 2階建 (昭 53.4)	西市公民館 TEL083-766-3511 (豊田町大字矢田 153-1)	鉄筋・373.50 m <sup>2</sup> 2階建の2階部分 (平 6.10)
川中公民館 TEL083-255-3501 (伊倉町二丁目 1-1)	鉄筋・2,903.22 m <sup>2</sup> 4階建 (平 4.6)	豊田下公民館 TEL083-766-2556 (豊田町大字手洗 285-1)	鉄筋・281.92 m <sup>2</sup> 平屋建 (昭 59.3)
川中公民館分館 TEL083-253-6169 (綾羅木本町三丁目 1-20)	鉄筋・1,014.89 m <sup>2</sup> 2階建 (昭 40.7)	小串公民館 TEL083-772-2001 (豊浦町大字小串 2207-1)	鉄筋・986.67 m <sup>2</sup> 2階建 (平 6.3)
彦島公民館 TEL083-267-1344 (彦島江の浦町一丁目 3-1)	鉄骨鉄筋・3,690.04 m <sup>2</sup> 6階建 (平 21.5)	川棚公民館 TEL083-772-2120 (豊浦町大字川棚 6167-2)	鉄筋・1,873.22 m <sup>2</sup> 2階建 (昭 52.12 / 増 平 12.1)
長府公民館 TEL083-246-3413 (長府土居の内町 1-6)	鉄筋・2,043.88 m <sup>2</sup> 4階建 (昭 38.12)	黒井公民館 TEL083-775-4182 (豊浦町大字黒井 2345-1)	鉄筋・759.81 m <sup>2</sup> 2階建 (賃貸借)
王司公民館 TEL083-248-3176 (王司神田一丁目 9-1)	鉄筋・2,018.81 m <sup>2</sup> 3階建 (昭 45.4 / 増 平 3.2)	室津公民館 TEL083-772-0055 (豊浦町大字室津下 681-3)	鉄筋鉄骨・448.74 m <sup>2</sup> 平屋建 (昭 63.3)
清末公民館 TEL083-282-1056 (清末陣屋 5-20)	鉄筋・1,144.63 m <sup>2</sup> 3階建 (昭 47.5)	神玉公民館 TEL083-788-1043 (豊北町大字神田上 2709)	鉄筋・408.00 m <sup>2</sup> 2階建 (昭 60.3)
小月公民館 TEL083-282-0661 (小月本町一丁目 7-7)	鉄筋・2,166.39 m <sup>2</sup> 3階建 (平 12.4)	角島公民館 TEL083-786-0734 (豊北町大字角島 1413-1)	鉄筋・526.00 m <sup>2</sup> 2階建 (昭 63.3)
王喜公民館 TEL083-282-0219 (王喜本町二丁目 15-10)	鉄筋・1,190.04 m <sup>2</sup> 3階建 (昭 48.4)	阿川公民館 TEL083-786-1010 (豊北町大字阿川 3752)	鉄筋等・452.00 m <sup>2</sup> 平屋建 (平 2.3)



吉田公民館 TEL083-284-0205 (大字吉田地方 2499)	鉄筋・1,121.20 m <sup>2</sup> 3階建 (昭 51.10)	粟野公民館 TEL083-785-0001 (豊北町大字粟野 3333-2)	鉄筋・435.00 m <sup>2</sup> 平屋建 (平元.2)
内日公民館 TEL083-289-2036 (大字内日下 1146-5)	鉄筋・1,091.28 m <sup>2</sup> 3階建 (昭 47.3)	滝部公民館 TEL083-782-1296 (豊北町大字滝部 3397-12)	木造・549.00 m <sup>2</sup> 2階建 (平 12.8)
勝山公民館 TEL083-256-2779 (秋根南町二丁目 4-33)	鉄筋・3,692.60 m <sup>2</sup> 4階建 (平 26.2)	田耕公民館 TEL083-783-0722 (豊北町大字田耕 4332)	木造・62.00 m <sup>2</sup> 平屋建 (平 10.2)
安岡公民館 TEL083-258-4792 (安岡駅前二丁目 7-1)	鉄筋・2,145.00 m <sup>2</sup> 4階建 (昭 40.10 / 増 平 2.3)		
吉見公民館 TEL083-286-2121 (大字吉見下 1533)	鉄筋・1,675.88 m <sup>2</sup> 3階建 (昭 52.4)		

## (3) 公民館利用状況 (令和 2 年度)

(単位：件、人)

公民館名	公用 (生涯・公民館・官公庁等)		公益 (教育・社会福祉等)		登録団体・自主学習グループ (公用・公益以外の減免団体等)		一般 (有料団体など)		総数	
	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数
1 北部公民館	44	963	196	2,683	961	8,257	624	6,636	1,825	18,539
2 西部公民館	19	1,034	266	2,859	1,048	12,280	374	2,544	1,707	18,717
3 玄洋公民館	8	166	47	441	808	6,575	88	736	951	7,918
4 長府東公民館	74	1,374	118	2,071	1,323	12,403	361	2,799	1,876	18,647
5 吉母公民館	7	328	18	267	26	99	1	2	52	696
6 川中公民館	180	3,971	276	3,439	1,688	19,365	607	6,003	2,751	32,778
7 川中公民館分館	0	0	10	50	203	2,699	16	214	229	2,963
8 彦島公民館	95	1,192	354	5,051	1,075	12,730	355	3,376	1,879	22,349
9 長府公民館	72	1,297	117	1,643	768	8,874	409	3,424	1,366	15,238
10 王司公民館	16	604	137	2,343	478	4,039	162	2,625	793	9,611
11 清末公民館	20	441	158	1,566	460	4,057	182	2,416	820	8,480
12 小月公民館	41	501	161	2,562	777	7,687	265	2,181	1,244	12,931
13 王喜公民館	19	376	93	1,451	310	3,869	27	239	449	5,935
14 吉田公民館	22	377	68	765	194	1,986	27	173	311	3,301
15 内日公民館	24	253	116	1,341	85	607	116	645	341	2,846
16 勝山公民館	140	2,447	126	2,601	1,926	19,975	651	6,398	2,843	31,421
17 安岡公民館	77	707	175	2,700	1,124	12,213	408	2,676	1,784	18,296
18 吉見公民館	11	176	81	1,029	517	5,707	40	395	649	7,307
19 檜崎公民館	0	0	17	257	0	0	17	223	34	480
20 殿居公民館	31	305	7	31	23	188	10	74	71	598
21 豊田中公民館	37	596	20	330	100	71	26	116	183	1,793
22 三豊公民館	15	121	9	91	13	75	2	20	39	307
23 西市公民館	7	125	8	279	0	0	0	0	15	404
24 豊田下公民館	92	1,012	13	85	107	670	22	161	234	1,928
25 小串公民館	33	633	67	1,139	408	4,140	44	268	552	6,180
26 川棚公民館	52	932	195	2,623	1,061	9,077	293	2,409	1,601	15,041

27	黒井公民館	8	215	45	516	263	2,555	124	774	440	4,060
28	室津公民館	15	691	45	462	220	1,599	77	594	357	3,346
29	神玉公民館	1	11	14	182	79	610	8	61	102	864
30	阿川公民館	3	35	72	872	132	688	4	36	211	1,631
31	栗野公民館	1	9	35	332	17	93	10	80	63	514
32	田耕公民館	3	34	24	272	68	670	34	408	129	1,384
33	角島公民館	4	30	49	531	21	215	32	315	106	1,091
34	滝部公民館	5	101	42	419	375	4,233	129	887	551	5,640
	合 計	1,176	21,057	3,179	43,283	16,658	168,986	5,545	49,908	26,558	283,234

## 4 下関市生涯学習プラザ

沿革：中央公民館、婦人会館、文化会館の跡地に市民の生涯学習拠点施設として平成22年3月に開館した、図書館と生涯学習施設の機能を備えた社会教育複合施設。

音響性能に優れ、コンサート・演劇・舞踊など幅広いジャンルに対応可能な大ホール・小ホール、式典・講演会などに適した多目的ホールのほか、料理教室、工作・工芸室、パソコンルーム、視聴覚室、音楽室、和室、茶室、会議室など目的性の高い諸室を備えている。(4階、5階は中央図書館)



位置：下関市細江町三丁目1番1号

建設年月：平成22年2月

構造：地下1階、地上6階

SRC造(一部RC造/一部S造)

敷地面積：4,852 m<sup>2</sup>

建築面積：4,251 m<sup>2</sup>

延床面積：18,408 m<sup>2</sup>

駐車台数：80台/身障5台含む



大ホール（海のホール）

利用状況（令和2年度）

（単位：件、人）

室名	大ホール (海のホール)	小ホール (風のホール)	多目的ホール (宙のホール)	料理教室	工作工芸室	和室1	和室2	茶室
件数	76	86	215	36	31	30	66	28
人数	14,597	2,905	7,413	679	374	265	676	159

学習室1	学習室2	学習室3	学習室4	学習室5	レク室1	レク室2	PC室	視聴覚室
198	133	69	155	70	307	426	22	111
3,294	2,393	805	609	647	2,441	1,875	197	1,182

会議室1	会議室2	大練習室	小練習室	音楽室1	音楽室2	その他	合計
162	87	316	311	139	193	-	3,267
1,548	692	2,577	650	370	357	-	46,705

## 5 生涯学習センター

### (1) 豊田生涯学習センター

沿革：生涯学習の拠点施設として、昭和54年に豊田町制施行25周年記念事業の一環として建設され、今日まで豊田地区の教育・文化・体育振興の中心的役割を果たしてきた。平成13年度に2階ホールに電動式移動観覧席を設置するなど、大規模な改修工事を行い、施設面での整備充実も図っている。

位置：下関市豊田町矢田149番地1

建設年月：昭和54年8月

構造等：鉄筋コンクリート造3階建  
延面積 2,510.65 m<sup>2</sup>

駐車場：129台収容



利用状況（令和2年度）

（単位：件、人）

室名	講堂	ステージ	トレーニング室	第1研修室	第2研修室	第3研修室	視聴覚室	第1和室	第2和室	計
件数	50	3	139	125	49	99	76	78	76	695
人数	758	27	142	1,503	994	514	641	855	890	6,324

### (2) 豊北生涯学習センター

沿革：社会教育活動の拠点として、昭和58年に豊北町町民センターとして設置し、平成17年2月13日、合併を期に下関市豊北生涯学習センターと名称を変え、地域の生涯学習に積極的に取り組んでいる。

位置：下関市豊北町大字神田1199-1

建設年月：昭和58年4月

構造等：鉄筋コンクリート造2階建  
延面積 3,292.70 m<sup>2</sup>

駐車場：200台収容



利用状況（令和2年度）

（単位：件、人）

室名	大ホール	中会議室1	和室(I)	和室(II)	調理室	小会議室	展示スペース	作業室	大会議室	中会議室2	視聴覚室	計
件数	19	13	5	6	3	56	6	0	79	13	1	201
人数	614	125	53	30	25	237	1,511	0	927	111	5	3,638

## 6 菊川ふれあい会館

沿革：21世紀に向けて「町づくりは人づくり」をテーマに生涯学習の一層の充実を図るとともに、幾世代にわたる交流と賑わいのある中核施設として、平成10年9月に開館した。

位置：下関市菊川町大字下岡枝 117 番地

建設年月：平成10年7月

構造：鉄筋コンクリート造2階建

屋根 鉄骨トラス

建築面積：3,380.89 m<sup>2</sup>

延床面積：4,093.81 m<sup>2</sup>

駐車台数：189 台収容



利用状況（令和2年度）

（単位：件、人）

室名	多目的ホール	舞 台	楽 屋 1	楽 屋 2	楽 屋 3	リハーサル室	ミュージック ルーム	展示室
件 数	25	5	7	9	41	61	—	—
人 数	1,775	35	126	128	153	313	—	—

レクチャー1	レクチャー2	女性室	調理室	和室1	和室2	創作室	研修室	和室3
91	225	133	23	32	6	68	69	32
807	2,243	1,296	328	829	66	596	1,537	132

小ホール	中ホール	合計
155	24	1,006
3,895	458	14,717

※ ミュージックルームと展示室は新型コロナウイルス感染症対策のため利用中止としている。

## 7 その他社会教育施設

### (1) 豊浦ふれあいセンター

沿革：地域の生涯学習を推進するため、昭和63年に建設した施設で、交流室、管理室等を一体的に設けた施設。

位置：下関市豊浦町大字字賀 7925 番地 1

建設年月：昭和63年3月

構造：鉄骨造平屋建

床面積：202.54 m<sup>2</sup>

利用状況（令和2年度）（単位：件、人）

件 数	97
人 数	850



**(2) 宇賀ふれあいセンター**

沿革：旧宇賀中学校舎等を利用し、地域の生涯学習を推進するため平成18年4月に使用を開始した社会教育施設で、屋内運動場、講座室を持つ施設。

位置：下関市豊浦町大字宇賀 4940 番地 1

建設年月：昭和55年3月

構造：鉄筋コンクリート3階建（1階は倉庫のため使用不可）

床面積：1,571 m<sup>2</sup>

利用状況（令和2年度）

（単位：件、人）

室名	体育館	市民教室					総数
		第1講座室	第2講座室	第5講座室	第6講座室	第11講座室	
件数	76	47	5	47	1	16	192
人数	610	604	12	456	21	107	1,810

**(3) 小野ふれあいセンター**

沿革：旧小野小学校跡地に地域の生涯学習を推進するため、平成17年度に新築した施設で、情報発信室、調理実習室、多目的コミュニティ室を設けている。西側には旧小学校体育館があり、屋内スポーツ競技もできる。

位置：下関市豊浦町大字川棚 1486 番地 1

建設年月：平成18年3月

構造：木造スレート葺平屋建

床面積：281.55 m<sup>2</sup>（本館）

利用状況（令和2年度）

（単位：件、人）

室名	情報発信室	多目的 コミュニティ室	和室	調理実習室	特産加工室	体育館	総数
件数	18	41	33	4	7	18	121
人数	100	702	380	19	35	96	1,332

**8 成人教育****(1) 生涯学習まちづくり出前講座**

2年度メニュー 73 課所室 263 講座

出前講座実施状況（令和2年度）				（単位：回、人）	
部局・課		講座名	回数	受講者数	
<b>総合政策部</b>					
国際課	501	韓国語講座	1	9	
	502	韓国文化講座	1	14	
<b>総務部</b>					
防災危機管理課	104	災害に備えて	2	29	

	105	災害図上ゲーム(DIG)	3	86
<b>財政部</b>				
資産税課	301	固定資産税の話	1	18
<b>市民部</b>				
生活安全課	108	幼児・小学生等の交通教室	2	43
生活安全課(消費生活センター)	303	消費者講座	2	211
	307	消費者講座4	1	145
人権・男女共同参画課	308	男女共同参画について	1	9
	309	人権学習講座	18	1,343
<b>福祉部</b>				
長寿支援課	602	高齢者の福祉サービスについて	2	61
<b>こども未来部</b>				
こども家庭支援課	606	虐待かな?・・・と思ったら	1	25
<b>保健部</b>				
健康推進課	608	ふくふく健康講座～むし歯予防ハミガキ大作戦!～	2	61
	611	ふくふく健康講座	1	31
	612	ふくふく健康講座(こども編)～生活リズムを整えよう～	2	70
	615	知って得する!メタボ予防	1	16
	618	“認知症”ってな～に?	2	35
	619	こころの健康講座	1	21
保健医療政策課	622	子供の救急	1	18
<b>環境部</b>				
環境政策課	202	環境教室(水質検査)	1	85
クリーン推進課	205	ごみダイエットとリサイクル	4	123
<b>観光スポーツ文化部</b>				
観光政策課	110	下関の観光について楽しく学ぼう!	1	20
観光施設課 (園芸センター)	401	タネ!	4	90
下関くじら文化振興室	410	下関くじら文化市民講座②	1	16
スポーツ振興課	633	ノルディック・ウォーキング教室	1	29
	634	スロージョギング教室	1	14
	635	各種レクリエーションスポーツ教室	3	187
<b>農林水産振興部</b>				
農業振興課 有害鳥獣対策室	111	人と野生鳥獣が共存するために	2	129
<b>建設部</b>				
住宅政策課	120	我が家の終活を考える	1	7
<b>港湾局</b>				
振興課	417	クルーズ客船教室!	2	221
<b>消防局</b>				
予防課	122	身近な危険物と消火方法	2	60

港湾局				
振興課	407	よくわかる下関港	1	27
教育委員会				
美術館	510	郷土ゆかりの画家③香月泰男	1	24
	513	探検！美術館	1	18
	517	美術の技法(絵画編)	1	10
図書館	519	図書のオリジナル帯作り	1	12
生涯学習課	637	百聞は一体験に如かず 友達づくり1・2・3!	6	364
その他団体				
山口合同ガス	214	天然ガスおもしろ実験	5	212
山口県弁護士会 下関地区	322	ネット社会の法律問題	2	53
	324	職場の法律問題	1	29
日本証券業協会 中国地区協会	335	資産形成支援制度の活用	1	20
しものせき水族館 海響館	418	海響館いきもの探検隊Ⅰ	2	21
	419	海響館いきもの探検隊Ⅱ	1	46
	420	海響館いきもの探検隊Ⅲ	2	146
独立行政法人 水産大学校	439	ポンポン船などを動かそう!	6	287
	448	浮かって何だ?	5	206
	454	フグの生物学	1	25
	455	川の生き物と水辺環境	1	29
長州科楽維新プロジェクト	544	おもしろ科学教室	14	604
社会福祉協議会地域福祉課	640	ふれあい福祉講座	1	86
(一社)下関市薬剤師会	647	薬の正しい使い方	1	20
	648	健康食品、薬と食品	1	22
下関市立市民病院	661	適切な食事介助の方法	1	20
	664	流行している感染症	2	28
済生会 下関総合病院	679	赤ちゃんの沐浴	1	14
	683	救急蘇生を学ぼう	1	35
(独法)地域医療機能推進機構 下関医療センター	686	ぴんぴんころりのホントの話	1	13
	687	健康寿命をのばすには	1	15
関門医療センター	692	健康応援講座4	1	228
計			129	5,619

## (2) 市民文化セミナー

・実施状況(令和2年度)

テ ー マ	講 師	期 間	受講者数	実施地区
「郷土下関、その歴史の掘り起こし!」 全3回	下関市立歴史博物館 学芸員 松田 和也 外	6月～10月	88人	下関地区
アブニール学級～人生100年時代を心ゆたかに生きる～	切り絵作家 村井 辰之	2月28日	201人	全地区対象

### (3) 関門海峡・温故知新塾

・実施状況(令和2年度)

テーマ	講師	期間	受講者数
「未来へつなぐ関門の宝物」 全3回	下関観光ガイドの会 平松 資朗 外	7月～11月	101人

### (4) 市民学級

・実施状況(令和2年度)

(単位:人)

公民館名	学習課題	講師	期間	参加者数
彦 島	クラフトテープでティッシュボックス作り、ゆる楽体操	公民館職員 外	10月	25
長 府	行政書士によるお話	行政書士 西谷 佳記	11月	22
王 司	健康運動、和菓子作り	健康運動指導士 小泉 多加子 外	10月～11月	36
清 末	押し花教室	押し花研究家 秋本 紀子	11月	18
小 月	郷土町歩きツアー、おひとりさまおふたりさまの終活	郷土歴史研究家 藤田 昌三 外	10月～1月	35
王 喜	健康体操、75歳以上の単身者宅訪問、今年の干支飾りづくり、おひなさま飾りづくり	健康運動指導士 白石 厚子 外	10月～2月	50
吉 田	クラフトバック、多肉植物の寄せ植え、葬儀の知識、高齢者のお節料理、アクセサリー作り(スワロフスキー)、骨盤体操	北部公民館職員 来見田 三恵子 外	10月～1月	86
内 日	スマートフォンの便利な使い方教室、思い出の昔なつかし歌の散歩道	IT講師 山下 広子 外	10月～11月	23
勝 山	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による中止	—	—	—
川 中	スロージョギング教室、災害に備えて、親子ケーキ作り教室	出前講座 スポーツ振興課	11月～2月	45
安 岡	骨盤体操、折り紙教室、セルフネイル教室	体操インストラクター 西川 登志美 外	10月～12月	40
吉 見	正月フラワー講座	フラワーアレンジメント 講師 唐渡 真由美	12月	10
吉 母	歌はともだち、干支飾り教室、太極拳教室、おひとりさまおふたりさまの終活講座	声楽家 五十嵐 美紀子 外	10月～11月	40
北 部	ジュエリークロスシェのネックレス、健康トランポリン、ミニ門松作り、スマホアプリの使い方	ビーズ教室講師 角田 直子 外	10月～1月	57
西 部	健康体操、童謡を歌おう、新年を迎える干支飾りづくり、エンディングノートの活用と遺言	健康運動指導士 白石 厚子 外	10月～1月	81
玄 洋	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による中止	—	—	—
長 府 東	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による中止	—	—	—
殿 居	歴史探訪講座・リクエスト講座	田中 和夫 外	10月～3月	347
豊 田 中	編み物教室、園芸教室、木工教室、教わってボランティア教室 成人学級、手芸教室、料理教室	熊井 えり子 外	8月～3月	162



## II 生涯学習関係資料

三 豊	料理教室、着付教室、ものづくり教室、生け花教室、手芸教室	小川 ふさ子 外	8月～3月	130
西 市	暮らしに役立つ教室	豊田自治会連合会事務局職員	3月	12
豊 田 下	ふるさと歴史発見教室、チャレンジ教室、地域ふれあい講座	河田 智美 外	8月～3月	198
小 串	電気の上手な使い方教室、来年の干支飾り作り、そば打ち体験教室、養生太極拳体験教室、楽しい苔玉づくり、折り紙でおひな様	木村 榮子 外	10月～2月	76
川 棚	ゴミの分別について、アロマ教室「アロマの香りでウイルス対策」、認知症サポーター養成講座（出前講座）、正しいウォーキング教室、減災に役立つ整理収納教室、春の寄せ植え体験教室	西田 純子 外	10月～3月	143
黒 井	しめ縄作り教室、和の手芸教室「梅の根付け作り」	村田 武士 外	12月～2月	34
室 津	しめ縄作り教室、ラジオ体操教室、つまみ細工教室、陶芸教室	村田 武士 外	12月～2月	43
神 玉	園芸教室「初心者向け 花の寄せ植え」	西村 孝歳	3月	10
角 島	親子で楽しむ手帳術教室、こども読書会、読書会	広瀬 穂なみ 外	8月、11月	20
阿 川	豊北小学校の現状と児童たちの日常 講演	静間 均	3月	11
栗 野	エコクラフト教室（四つ畳み編みに挑戦！）	渦巻 征雄	11月	7
滝 部	パソコンで年賀ハガキに挑戦！	山下 広子	11月	7
田 耕	陶芸教室、田耕歴史探訪	中村 隆宣 外	8月、11月	35

社会教育関係施設	学 習 課 題	講 師	期 間	参加者数
菊 川 ふれあい 会 館	身近な危険生物学習会、アブニール・スマートフォン教室（2回）、タイルアートで小物づくり、たなか〜先生の歴史講座、ハロウィンランタンづくり、パソコンで年賀状を作ってみよう、木製バターナイフづくり、ガラスアート教室、ノルディックウォーキング、しめ縄づくり教室、クラフトテープでクリスマスツリーづくり教室、お正月の生け花教室	木下 薫 外	7月～2月	323
豊 田 生涯学習 センター	健康講座、ものづくり講座、クッキング講座	奥 啓子 外	9月～3月	91
宇 賀 ふれあい センター	みそ作り教室、グラウンドゴルフ教室、やってみよう読み聞かせ	伊藤 英理子 外	9月～12月	43
豊 北 生涯学習 センター	ドローン操作体験教室、パステル画体験講座、スマートフォンのケースづくりに挑戦、しめ飾りづくり	佐々木 猛 外	8月～12月	42

### (5) 社会教育関係団体（令和3年度）

（単位：人、円）

団 体 名	代 表 者	団 体 の 目 的	会 員 数	補助金支出予定額
下関ユネスコ協会	山 本 徹	ユネスコ精神の普及徹底と国際理解・交流・支援を深めるための活動を行う。（生涯学習課に事務局）	55	—
下関市幼稚園 P T A連合会	山 内 和 茂	健全なP T A活動を推進するため単位団体相互の連絡・資料交換・研修等を行う。	(6 団体) 281	—
下関市小学校 P T A連合会	三 木 修 治	同 上	(43 団体) 12,661	—
下関市中学校 P T A連合会	植 田 和 公	同 上	(23 団体) 6,761	—
下関市 P T A連合会	松 永 英 治	幼・小・中P T A連合会活動の統合・調整・情報交換・合同研修会を行う。	(72 団体) 19,703	718,000
下関市連合婦人会	草 野 和 子	婦人の資質向上と、社会参加をめざし、自主的活動を行う。	495	760,000

下関市子ども会連合会	関谷博	各小学校区子ども会連合会相互の連絡調整を行う。子ども会の団体活動を通じて、青少年の健全育成に寄与する。	1,795	760,000
下関スカウト育成協議会	前田晋太郎	スカウト加盟団体相互の連絡調整を図り、スカウト活動の健全なる育成発展に寄与する。	(3団体) 108	285,000
下関海洋少年団	西島朋宏	海や船に関する知識や技術を学ぶ機会を提供し、心身ともに健康でたくましい青少年の育成をめざす。	25	—

## (6) P T A 地域活動 (令和3年度)

P T A 連合組織と会員数

(単位：団体、人)

団体名	会長	事務局所在地	単位 団体数	会員	内 訳	
					児童数	教職員
令和2年度			73	19,765	18,462	1,303
令和3年度			72	19,703	18,208	1,495
下関市幼稚園P T A 連合会	山内和茂	唐戸町4番1号 カラトピア内5階	6	281	247	34
下関市小学校P T A 連合会	三木修治		43	12,661	11,743	918
下関市中学校P T A 連合会	植田和公		23	6,761	6,218	543

## 9 家庭教育

### (1) 令和2年度地域ふれあい活動 (学校外活動)

(単位：人、回)

公民館名	参加者数	開設回数	主 な 学 習 内 容
彦島公民館	15	2	おもしろ科学教室「空気の力・風の力」、楽しく絵を描こう
長府公民館	—	—	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による中止
王司公民館	18	2	キッズダンス、簡単バームクーヘンを作ろう!
清末公民館	42	2	筆ペンアート「干支の色紙・年賀状作り」、お話し会と凧作り
小月公民館	—	—	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による中止
王喜公民館	180	3	カレンダー・パフェ作り、放課後デイサービスさくら訪問、どんど焼き
吉田公民館	75	4	ボンボン船などを動かそう、アクセサリ・カレンダー作り、ホネホネウォッチング、海響館いきもの探検隊「飼育員の仕事」
内日公民館	19	1	伝統工芸 輪飾り作り
勝山公民館	148	2	楽しい読書とクリスマス会、子どもしめなわ飾り教室
川中公民館	57	6	生け花教室 (全6回)
安岡公民館	—	—	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による中止
吉見公民館	8	1	バレンタインケーキをつくろう
吉母公民館	—	—	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による中止
北部公民館	36	2	楽しく手話を覚えましょう、親子で作ろうクラフト小物
西部公民館	—	—	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による中止
玄洋公民館	—	—	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による中止
長府東公民館	—	—	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による中止
殿居公民館	65	12	ちびっこ教室 (オカリナ、むかしの遊び、フラワーアレンジメント等)
豊田中公民館	253	14	夏休み子ども教室 (川遊び、科学工作、タイルアート)、いきいきふれあい教室、豊田中史跡発見ウォーク
三豊公民館	—	—	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による中止
西市公民館	—	—	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による中止

豊田下公民館	302	15	小学生の文化教室（昔ばなしと昔あそび等） 地域ふれあい講座（ちぎり絵教室、門松作り）
小串公民館	44	2	ミニ門松づくり、しめ縄づくり教室
川棚公民館	77	4	おもしろサイエンス教室、お正月のリース飾り作り、絵本の読み聞かせ教室
黒井公民館	116	5	グラスアート教室（ミニティッシュケース・ペンケース作り）、救急救命講習、竹馬作り教室、リトミック教室
室津公民館	73	2	地元の魚を知り、海に親しむ釣り教室、家庭でできる感染症対策
角島公民館	5	2	夏休み こども読書会
合計	1,533	81	

(単位：人、回)

社会教育関係施設名	参加者数	回数	主な学習内容
菊川ふれあい会館	98	5	わんぱく料理教室
豊田生涯学習センター	27	2	わくわく工作教室
宇賀ふれあいセンター	44	2	芋ほり体験教室、色で自分発見！カラーセラピー教室

## (2) 家庭教育学級【幼稚園・こども園】（令和2年度）

・実施状況

(単位：人、回)

実施園・校	参加者数	開設回数	主な学習内容	備考
第一幼稚園	① 25 ② 20	2	①英語って楽しい ②APPY（百問は体験に如かず 友だちづくり1・2・3!）	
豊浦幼稚園	① 20 ② 24	2	①子どもへの上手なかかわり方 ②いっしょに遊ぼう	
小月幼稚園	① 51 ② 50	2	①絵本の読み聞かせ ②からだを使った体育遊び	
清末幼稚園	① 15 ② 15	2	①からだを使った体育遊び ②からだを使った体育遊び	
川中幼稚園	① 34 ② 28	2	①いのちの教室～動物愛護の観点から ②からだを使った体育遊び	
豊東幼稚園		0		コロナのため中止
王喜こども園	① 33	1	①小学生までに身につけたい力とは？	
菊川こども園		0		コロナのため中止
西市こども園	① 31 ② 21	2	①からだを使った体育遊び ②からだを使った体育遊び	
豊田下こども園	① 67	1	①絵本の読み聞かせ	
川棚こども園	① 42 ② 42	2	①からだを使った体育遊び ②英語って楽しい	
黒井こども園	① 27 ② 32	2	①お茶席体験 ②お茶席体験	
豊北こども園	① 10 ② 22	1	①親子リズム体操 ②絵本の読み聞かせ	
中央こども園	① 48	1	①いっしょに遊ぼう	
垢田こども園	① 63 ② 26	2	①絵本の読み聞かせ ②深坂の森の幼稚園	
合計	746	23		

### (3) 家庭教育学級【小学校】（令和2年度 ※旧名称：「大人の学び塾」）

「家庭教育学級【小学校】」は、平成28年度より実施している「保護者、地域の大人」を対象とし、「気づき、考え、学ぶ」ことを体験してもらうことで、家庭教育力の向上を目的とする。家庭をめぐる問題が困難化する中で、より効果的な家庭教育支援を実施するために、学校等を会場とし、就学時検診・参観日・学校保健委員会・PTA研修会など多くの保護者が集まる機会を活用し、家庭でのさまざまな課題の解決につながる講演会を実施した。

・実施状況

(単位：人)

実施場所	内 容	講 師	日 時	参加者数
市内小学校 9校	親が子どもの安全基地になり、子どもへのプラスのストロークが子どものこころの栄養を育てていくことについて講演を行った。また、参加者同士でグループ協議を行った。	家庭教育支援チーム	10月8日 11月5日	105
	「子どもたちに伝えたい！親として、大人として、地域として」熊丸氏を招き、笑いあり涙ありの子育て講演会を行った。	子育てアドバイザー 幼児教育・家庭教育専門家 熊丸 みつ子	10月22日	140
	自らの体験をもとに、学習障がいなどの発達障がいへの正しい理解について講演を行い偏見や差別などさまざまな人権問題を考える機会となった。	映画コメンテーター 和田山企画 代表 大橋 広宣	10月13日 1月26日	165
	子どもを取り巻くゲーム、ネット、スマホ環境の現実やその危険性について学び、子どもたちにこれから気を付けるとよいこと、親としてしなければならないことを学ぶ講演会となった。	NPO法人 子どもとメディア 古野 陽一	10月16日 11月13日 11月21日	312

### (4) 女性団体の育成

○下関市連合婦人会

会 長 草野 和子

会 員 数 495人（令和3年5月現在）

- 重 点 目 標
- ・安心安全のまちづくり活動を推進し地域の絆を深めよう
  - ・青少年健全育成を進め明るい社会につなげよう
  - ・日常生活を見直し防災・環境意識を高めよう
  - ・生涯学習をすすめ健康ではつらつと生きよう
  - ・ルールとマナーを守り交通事故のない社会をつくろう

## 10 豊田ホテルの里ミュージアム

### (1) 施設概要

沿革：昭和32年に豊田町を貫流する木屋川がゲンジボタルの発生地として天然記念物の指定を受けたが、河川改修工事等による影響でゲンジボタルが減少した。そこで、町内の有志や小学校等によりさかんに保護活動が行われた。豊田ホテルの里ミュージアムは、これらホテルの保護活動の拠点として、また、ホテルとそれを取り巻く豊田町の自然の情報を全国に発信する場所として平成16年6月5日開館した。

位置：下関市豊田町大字中村50-3

敷地面積：10,480㎡

構造：鉄骨造平屋建

建設面積：1,455㎡

延床面積：1,377㎡

常設展示室 349㎡ シアター室 43㎡

ネイチャーラボ 24㎡ 多目的ホール 138㎡

エントランスホール 169㎡ その他 654㎡

開館時間：午前9時～午後5時

(但し最終入館は午後4時30分)

※6月の開館時間は変更になることがある。

休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始(12/28～1/4)

観覧料：一般 200円(160円)

大学生等 100円(80円)

( )内は20人以上の団体料金

※18歳以下・障害者の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒は無料。

※下関市及び北九州市内に在住の65歳以上の方は100円(証明書必要)。



令和2年度月別利用状況表

(単位：日、人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数	3	6	25	27	26	26	27	25	24	24	24	26	263
総入館者数	15	626	4,174	5,960	8,596	4,151	3,140	1,685	859	556	851	1,439	32,052

## 11 青少年教育

### (1) 青少年健全育成事業

#### ① 青少年問題協議会

ア 委員数 15名(会長は委員の互選による、委員は関係行政機関の職員及び学識経験者のうち市長が委嘱又は任命)

イ 専門委員 必要に応じ任命する。

#### ② 青少年健全育成市民会議

○下関市青少年健全育成市民会議 昭和60年11月15日発足

ア 委員等：85名

(会長は市長、副会長7名、顧問3名、参与4名、企画・運営委員15名、広報担当3名、委員52名)

- 
- ・総 会 開催日 令和2年7月16日(木)  
会 場 下関市教育センター大研修室  
参加者 94名
  - ・青少年健全育成推進大会 開催日 令和2年11月19日(木)  
会 場 菊川ふれあい会館  
参加者 145名
  - ・標語募集 最優秀 1点 優秀 3点 佳作 4点
  - ・功労者表彰 個人4名
  - イ 各地区(校区)育成協議会の活動助成 2団体 講演会の講師謝礼の一部を助成する。

○菊川町青少年育成町民会議(菊川教育支所管内) 平成2年1月20日発足

ア 役員:12名(会長、副会長2名、常任委員7名、監事2名)、代議員:41名

イ 主な事業

- ・常任委員会及び代議員会議 開催日 令和2年7月28日(金)  
会 場 菊川ふれあい会館(アブニール)  
参加者 33名
- ・啓発用懸垂幕作成 他

○豊田町青少年健全育成町民連絡協議会(豊田教育支所管内)

7月 市青少年健全育成市民会議総会参加 1名

11月 市青少年健全育成推進大会参加 2名

○豊浦町青少年育成町民会議(豊浦教育支所管内) 昭和57年9月6日発足

ア 役員31名(会長、副会長4名、顧問1名、理事20名、監事2名、事務局3名)

イ 地域活動の拡充と推進体制の整備

- ・総 会 開催日 令和2年6月6日(土)  
会 場 下関市立川棚公民館  
書面決裁
- ・青少年育成関係団体連携セミナー 開催日 令和2年11月28日(土)  
会 場 下関市立川棚公民館  
参加者 107名

ウ 青少年の社会活動参加への啓発促進

(1)「私の主張」発表大会 開催日 令和3年2月13日(土)

全体発表会は中止

各校で状況に応じて実施

(2)青少年の自主性や社会性を育むスポーツ・団体活動への参加奨励及び支援  
放課後子供教室及び各地区民会議への支援

○豊北町青少年健全育成連絡協議会(豊北教育支所管内) 昭和57年発足

協議会委員26名(会長、副会長1名、監事2名、委員20名、事務局2名)

ア 主な活動

(1)「少年非行防止と社会を明るくする運動」及び「青少年健全育成」啓発活動

(2)薬物乱用防止ヤングキャンペーン

- (3) 社会を明るくする運動豊北町推進大会
- (4) こども 110 番の家のぼり設置更新
- (5) こども見守り隊スタッフベスト、豊北小学校生活委員会上着等の購入

### ③成人の日記念行事

※新型コロナウイルス感染症拡大のため3会場とも1度延期を行い、中止を決定

対象者：平成12年4月2日～平成13年4月1日生まれの人

#### ○本庁管内

ア 開催日 令和3年1月10日(日)午前11時～午後0時、午後1時～午後2時 開催延期を決定  
令和3年5月2日(日)午前11時～午後0時、午後1時～午後2時 開催中止を決定

イ 会場 下関市民会館

ウ 対象者 2,090名

エ 行事内容 (1) 式典 市長式辞、議長祝辞、はたちのメッセージ  
(2) 実行委員会主催「はたちの交流会」

#### ○菊川・豊田総合支所管内

ア 開催日 令和3年1月10日(日) 午後1時～午後3時30分 開催延期を決定  
令和3年5月2日(日) 午後1時～午後3時30分 開催中止を決定

イ 会場 菊川ふれあい会館

ウ 対象者 114名

エ 行事内容 (1) 式典 市長式辞、来賓祝辞、はたちの誓い  
(2) 実行委員会主催アトラクション

#### ○豊浦・豊北総合支所管内

ア 開催日 令和3年1月10日(日) 午後1時～午後2時 開催延期を決定  
令和3年5月2日(日) 午後1時～午後2時 開催中止を決定

イ 会場 豊浦夢が丘スポーツセンター

ウ 対象者 170名

エ 行事内容 (1) 式典 市長式辞、議長祝辞、はたちの提言  
(2) アトラクション

### ④学校・家庭・地域の連携協力推進事業

ア ふるさと下関協育ネット事業の実施

- (1) 本庁管内 18小学校 9中学校
- (2) 菊川教育支所管内 3小学校 1中学校
- (3) 豊田教育支所管内 2小学校 1中学校
- (4) 豊浦教育支所管内 5小学校 2中学校
- (5) 豊北教育支所管内 なし

イ 放課後子供教室の実施（土曜日の教育支援体制等構築事業で実施の2教室を含む）

- (1) 本庁管内 11教室（土曜日の教育支援体制等構築事業で実施の2教室を含む）
- (2) 菊川教育支所管内 3教室
- (3) 豊田教育支所管内 2教室
- (4) 豊浦教育支所管内 5教室
- (5) 豊北教育支所管内 なし

ウ 令和2年度子供指導者研修会

開催日 令和3年2月22日(月)

会場 下関市教育センター

参加者 23名

内容 「気になる子どもへの理解と対応」

## (2) 青少年非行防止対策業務

### ①青少年補導センター

- ア 所在地：下関市幡生新町1番1号 下関市教育委員会教育部生涯学習課内  
イ 設置年月日：昭和39年4月1日  
ウ 活動地域の青少年人口：13,016人（14才～20才未満） 令和3年3月31日現在  
エ 活動地域の関係機関：家庭裁判所1、警察署3、児童相談所1、小学校43、中学校23、  
高等学校14、中等教育学校1、特別支援学校4、短期大学・大学等5  
オ 職員配置：所長1名、青少年健全化推進員2名、青少年相談員1名

### ②青少年補導センター運営協議会

- ア 委員：13名（教育委員会委嘱、任期2年、会長は教育長）  
イ 委員の構成：警察署生活安全課長（3署）、児童相談所長、中学校長代表、  
高等学校代表、PTA連合会代表、保護司会代表、民生児童委員代表、婦人会代表、  
防犯対策協議会代表、青少年補導委員代表 市教育委員会教育長 計13名  
ウ 任期：令和3年4月1日～令和5年3月31日  
エ 会議：年1回開催

### ③青少年補導委員

- ア 青少年補導委員状況(令和3年6月1日現在) (単位：人)

区分	委員数	内容
一般	137	16育成協単位(17校区)
小学校	31	各校教員1名
中学校	17	〃
高等学校	12	〃
職域	4	デパート、スーパーマーケット等各1名
合計	201	

- イ 任期：2年(現在の任期 令和3年6月1日～令和5年5月31日)  
ウ 青少年補導委員幹事：各所属区分毎に1名 計20名  
毎月1回幹事会を開催して情報の交換を行うほか、校区活動等に関し自主計画の策定、委員会間の連絡にあたる。

## (3) 青少年教育施設

### ①下関市立青年の家

研修活動や団体宿泊を通じて、多様な活動や体験学習を行い、規律・友愛・協同の精神を養い健全な青少年の育成を図ることを目的とする社会教育施設。

位置：下関市椋野町一丁目17-1（一里山公園内）

TEL 083-223-0521

開所：昭和48年3月21日

宿泊定員：112人

施設・設備：本館 鉄筋コンクリート3階建、延1,913.35㎡

1階 事務室、ロビー、食堂談話室(120名)、保健室、浴室

2階 第1研修室(112名)、第2研修室(40名)、第3研修室(24名)、音楽研修室(60名)、  
講師控室、展示ホール

3階 宿泊室(112名)、講師室(6畳)、和室(20畳)

体育館 鉄骨平屋建 772.79㎡

バレーコート2面、バスケットコート1面、バドミントンコート2面、  
卓球台3台

運動場 5,000㎡ 200mトラック、ソフトボール、サッカー等



- ア 生活目標 規律正しい生活をしよう。明るい交歓をしよう。積極的に実践しよう。
- イ 研修内容 研修内容については、青年の家と協議して、各団体が自主的に計画立案する。
- (1) 学 習 活 動…研修討議、視聴覚教材を利用した討議、茶道、華道
- (2) 体 育・レクリエーション…歌唱、ゲーム、フォークダンス、球技（バレー、バスケット、卓球、サッカー、ソフト、ドッジボール）等
- ウ 要請により青年の家が協力する事項
- (1)講話（講師のあっせん） (2)研修プログラム立案の相談
- (3)団体活動の相談 (4)生活、体育、レクリエーション等指導
- (5)研究討議の指導助言

エ 年度別利用状況

(単位：団体、人)

区分		年度				
		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
宿 泊	団体数	104	120	98	104	31
	利用者数	3,167	4,319	4,400	3,635	761
日 帰 り	団体数	302	399	367	294	293
	利用者数	5,521	6,605	5,552	4,513	2,823
合計(団体数)		406	519	465	398	324
合計(利用者数)		8,688	10,924	9,952	8,148	3,584

## Ⅲ 学術文化関係資料

### 1 美術館

#### (1) 沿革

昭和 56 年 4 月美術館等開館準備室を教育委員会に設置  
昭和 57 年 4 月美術館建設工事に着手  
昭和 58 年 2 月美術館建設工事が完成  
昭和 58 年 4 月美術館の設置等に関する条例を制定  
昭和 58 年 11 月開館  
昭和 63 年 10 月駐車場を増設  
平成 5 年 10 月駐車場及び修景を整備  
平成 22 年 3 月リニューアル工事、屋外エレベーター設置  
平成 31 年 3 月屋上防水工事



#### (2) 位置

下関市長府黒門東町 1 - 1 (〒752-0986)  
TEL (245) 4131 FAX (245) 6768

#### (3) 建築概要等

敷地面積 15,787.04 m<sup>2</sup>  
建築面積 2,300.76 m<sup>2</sup>  
延床面積 4,876.52 m<sup>2</sup> (展示部門 906.01 m<sup>2</sup>、収蔵部門 1,060.13 m<sup>2</sup>、学術研究部門 445.15 m<sup>2</sup>、共用部門他 2,373.65 m<sup>2</sup>、屋外施設 91.58 m<sup>2</sup>)  
構造 鉄筋コンクリート造 2 階建、塔屋 1 階、地下 1 階 (一部光庭ドーム、鉄骨造)

#### (4) 開館時間等

開館時間 午前 9 時 30 分～午後 5 時 (入館は午後 4 時 30 分まで)  
休館日 祝日以外の月曜日、年末年始 (12 月 27 日～1 月 3 日)、その他展示替え等のための臨時休館

##### 観覧料

(所蔵品展) 一般 210 円 (160 円)  
大学生等 100 円 (80 円)  
( )内は 20 人以上の団体料金。

※18 歳以下の方、高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒は無料

※下関市と北九州市に在住の 65 歳以上の方は半額免除

※公的証明書の提示が必要 (生徒手帳、運転免許証、保険証など)

(企画展) 観覧料は別に定める。

※18 歳以下の方、高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒は無料

※下関市に在住の 65 歳以上の方は半額免除

※公的証明書の提示が必要 (生徒手帳、運転免許証、保険証など)

施設使用料

(単位：円)

区 分	第4展示室	講 堂	光庭			造形室
			壁面・床面	壁面	床面	
午前9時30分～正午	2,460	1,840	2,000	1,000	1,000	750
午後1時～午後5時	5,070	3,710	3,200	1,600	1,600	1,200
午前9時30分～午後5時	7,550	5,690	5,200	2,600	2,600	1,950

※窯場 1回（8日以内） 4,500円（造形室で作成した作品の焼成を目的とした使用に限る）

(5) 収蔵品

収蔵品種別集計表

(令和3年5月1日現在)

種 別	点 数
日 本 画	418
洋 画	382
水彩・素描	177
版 画	772
彫 塑	156
工 芸	313
写 真	24
書	3
資 料	157
合 計	2,402



高島北海《青緑山水嵯陵之図》  
大正元年(1912年)  
絹本着色、軸  
令和2年度寄贈

(6) 企画展開催と観覧者の状況

(単位：日、人)

名 称	会 期	観覧者数			
		開館 日数	有料	無料	計
現代美術の最前線—タグチ・アート コレクションより—	2年8月29日～10月11日	40	1,901	1,674	3,575
潮流・下関	2年11月28日～3年1月24日	45	469	494	963
自然の秘密をさぐる—高島北海 没後90年記念—	3年1月30日～3月14日	39	1,627	1,468	3,095

## 2 歴史博物館

### (1) 沿革

平成 28 年 11 月 18 日、旧下関市立長府博物館（旧館）の活動を継承発展するために開館した博物館。博物館活動の基本となる展示については、「海峡に育まれた下関の歴史と文化-海峡の歴史に未来が見える」をメインテーマとし、下関の古代から近代までの歴史について紹介している。また、市域の歴史についての調査研究、本市ゆかりの資料の収集などを積極的に行うとともに、本市の文化財観光の拠点として交流人口の拡大に取り組んでいる。



### (2) 位置

下関市長府川端二丁目 2 番 27 号（〒752-0979） TEL (241) 1080 FAX (245) 3310

### (3) 構造等

敷地面積 10,155 m<sup>2</sup>（新館部 5,484 m<sup>2</sup>, 旧館部 4,671 m<sup>2</sup>）

構 造 新館 鉄筋コンクリート造平屋建瓦葺

旧館（旧長府博物館） 鉄筋コンクリート造平屋建瓦葺ほか

※旧館本館は昭和 8 年建築、戦前の博物館建築の典型として国登録有形文化財。

延床面積 2,105 m<sup>2</sup>（新館部 1,500 m<sup>2</sup>, 旧館部 605 m<sup>2</sup>）

### (4) 開館時間等

開館時間 午前 9 時 30 分～午後 5 時（ただし、入館は午後 4 時 30 分）

休 館 日 月曜日（休日の場合は翌日以降最初の休日でない日）、年末年始（12 月 28 日～1 月 4 日）

観 覧 料 常設展示 一般 210 円（160 円）、大学生等 100 円（80 円）、下関市在住 65 歳以上 100 円  
北九州市在住 65 歳以上 100 円

企画展示 一般 210 円（160 円）、大学生等 100 円（80 円）、下関市在住 65 歳以上 100 円

※（ ）内は 20 名以上の団体料金

※18 歳以下、障害者の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒は無料。

※特別展示観覧料は別に定める。

駐 車 場 有料 26 台 身障者用 2 台（開場時間は、午前 9 時から午後 5 時 30 分まで）

駐車料金 最初の 2 時間は 1 時間ごとに 100 円、2 時間を超えた後は 30 分ごとに 100 円。

※減免あり。

### (5) 展示と観覧者の状況

開館日数 263 日

観覧者数 13,219 人（有料 10,145 人、無料 3,074 人）

展示別観覧者数

名 称	会 期	開催日数	観覧者数(人)		
			有料	無料	計
常設展示	R2. 4. 1～R3. 3. 31 (コロナウイルス感染症対策により4月・5月は臨時休館)	263 日	5,634	1,567	7,201
企画展示	(コロナウイルス感染症対策により4月・5月は臨時休館)	238 日	3,914	1,365	5,279
下関の文化財—美術工芸品を中心に	R2. 4. 1～4. 5	3 日	26	11	37
志士たちが遺したことば	R2. 5. 26～8. 30	84 日	1,514	547	2,061
中・近世の対外関係—国際都市下関の軌跡—	R2. 9. 5～10. 25	44 日	822	253	1,075
秋田寅之介と近代の関門海峡	R2. 10. 31～R3. 1. 11	57 日	1,070	406	1,476
系図・由緒書を読み解く	R3. 1. 16～3. 14	50 日	482	148	630
特別展示					
海峡に魅せられた幕末の英傑	R3. 3. 19～3. 31	11 日	597	142	739

(6) 教育・普及活動

①ミニ講座 (24回 345人)

- (1) 幕末志士のことばを読み解く 4回 (58人)
- (2) 旧秋田商会ビルから見る時代の雰囲気 2回 (29人)
- (3) 秋田寅之介の事業と生き方 4回 (57人)
- (4) 系図・由緒書の楽しみ方 6回 (80人)
- (5) 久坂玄瑞～攘夷の最前線に立つ 8回 (121人)

②歴史講座 (34回 513人)

- (1) 海の十字路～古代・関の姿 4回 (59人)
- (2) 功山寺仏殿の開創と長門守護北条氏 4回 (59人)
- (3) 串崎城のヒミツ～壊された城の物語 part2～ 10回 (154人)
- (4) たなか～る先生の事件簿—幕末下関の暗殺劇— 5回 (78人)
- (5) 吉田松陰が考える長州藩の仕組み 5回 (73人)
- (6) 幕末の城 勝山御殿のひみつ～築造編～ 6回 (90人)

③特別展・企画展関連イベント

現地解説 (29人)、クイズラリー (935人)、スタンプラリー (53人)

④展示解説 (6回 46人)

⑤出前講座 (12回 445人)

⑥年報 (平成30年度・令和元年度) の製作

⑦協力連携事業、講師派遣

カモンエフエム、住吉神社、下関西高等学校、勝山三山を守る会、北九州市立大学、下関市文化振興財団、観光施設課、山口県ひとづくり財団、ロータリークラブなど

⑧公式 Twitter 及び Facebook の開設

所蔵資料の紹介や特別展・企画展のみどころ、博物館の舞台裏の紹介等の情報発信を開始した。

さらに、動画（YouTube）を利用した情報発信も開始した。

## (7) 分館 日清講和記念館

平成 28 年 4 月 1 日、文化財保護課から所管替えするとともに、歴史博物館の分館とし、「公の施設」に位置づけた。

沿革 明治 28 年春、下関市の春帆楼を会議場として開催された日清講和会議、および下関条約と称される講和条約の歴史的意義を後世に伝えるため、昭和 12 年 6 月に開館。館内は会議に使用された調度品や筆記用具などにより、当時の会議場を再現、また、両国の全権を務めた伊藤博文や李鴻章の遺墨なども展示している。

なお、建物は国登録有形文化財。

所在地 下関市阿弥陀寺町 4 番 3 号

構造等 鉄筋コンクリート造平屋建瓦葺（一部地下）

敷地面積 458 m<sup>2</sup> 延床面積 191 m<sup>2</sup>

入館者 17,333 人

（コロナウイルス感染症対策により 4 月・5 月は臨時休館）

観覧料 無料

開館時間 午前 9 時～午後 5 時（年中無休）



## 3 東行記念館

### (1) 沿革

平成 22 年 6 月 1 日に開設した下関市立東行記念館は、高杉晋作・奇兵隊を中心に、その活動した時代と周辺の歴史を基本テーマとし、資料の収集・調査研究および展示活動を行っている。また、博物館活動を通じ、郷土の歴史に対する市民の知識及び理解を深め、市民の教育と文化の向上に資することを目的とする。なお、この記念館は、高杉晋作 100 年祭記念事業として、全国有志の寄付により、昭和 41 年 4 月 14 日に開館した宗教法人東行庵設置の東行記念館を前身とする。

### (2) 位置

下関市大字吉田 1184 番地（〒750-1101）

TEL (284) 0212 FAX (284) 0219

### (3) 構造等

構造 鉄筋コンクリート造 2 階建

延床面積 2 階：展示室 110.5 m<sup>2</sup>、収蔵庫 27.6 m<sup>2</sup>

学芸員室 27.6 m<sup>2</sup>、

ホール 55.3 m<sup>2</sup>（1 階：310.2 m<sup>2</sup>）



### (4) 開館時間等

開館時間 午前 9 時 30 分～午後 5 時（ただし、入館は午後 4 時 30 分）

休館日 月曜日（祝日の場合は開館）、祝日の翌日、年末年始（12 月 28 日～1 月 4 日）、展示替え等のための臨時休館

観覧料 一般 300 円（240 円）

大学生等 200 円（160 円） ※（ ）内は 20 名以上の団体料金

下関市及び北九州市在住 65 歳以上 150 円

※18 歳以下、障害者の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒は無料。

※特別展示観覧料は別に定める。

## (5) 展示と観覧者の状況

開館日数 260 日

観覧者数 3,405 人 (有料 2,685 人、無料 720 人)

展示別観覧者数

名 称	会 期	開催日数	観覧者数 (人)		
			有料	無料	計
「晋作の流儀」	R2. 4. 1～R2. 7. 19 (コロナウイルス感染症対策により4月・5月は臨時休館)	51 日	305	67	372
夏休み子ども向け企画展 「東行庵のひみつ～高杉晋作が眠る地～」	R2. 7. 21～R2. 9. 22	56 日	576	236	812
「脱隊騒動－奇兵隊、終わりののはじまり」	R2. 9. 24～R2. 12. 20	75 日	1,106	268	1,374
「晋作が愛した花々－まさ・うの・望東尼－」	R2. 12. 22～R3. 3. 21	70 日	575	122	697
「高杉晋作、逆境に挑む」	R3. 3. 23～R3. 3. 31	8 日	123	27	150

## (6) 教育・普及活動

- ① 展示解説 5 回 (22 人)
- ② 出前講座 2 回 (76 人)
- ③ 常設企画展関連イベント 親子クイズ (270 人)
- ④ 協力連携事業 下関中等教育学校

## 4 考古博物館

### (1) 沿革

平成 2 年 10 月	遺跡公園等建設推進調査委員会設置
平成 5 年 3 月	下関市考古資料館 (仮称) 建設開始
平成 6 年 6 月	名称を下関市立考古博物館と決定
平成 6 年 6 月	考古博物館本館工事が完成
平成 6 年 12 月	考古博物館の設置等に関する条例を制定
平成 7 年 3 月	考古博物館完成
平成 7 年 5 月	開館



### (2) 位置

下関市大字綾羅木字岡 4 5 4 番地

### (3) 構造等

敷地面積	12,942 m <sup>2</sup>
構 造	鉄筋コンクリート造 2 階 (地上 1 階、地下 1 階)
建築面積	1,875 m <sup>2</sup>
延床面積	2,664 m <sup>2</sup> (展示部門 794 m <sup>2</sup> 、収蔵部門 390 m <sup>2</sup> 、教育普及部門 237 m <sup>2</sup> 、調査研究部門 360 m <sup>2</sup> 、その他 883 m <sup>2</sup> )
屋外施設	竪穴式住居 (2 棟)、岩谷古墳、屋外便所

駐 車 場 87 台 (うちバス 5 台)

付属施設 休憩所「弥生の里」(平成 28 年 4 月より、子育て支援施設として使用)

#### (4) 利用案内

開館時間 午前 9 時 30 分～午後 5 時 (入館は午後 4 時 30 分まで)

休 館 日 月曜日、年末年始 (12 月 28 日～1 月 4 日)

観 覧 料 無料

#### (5) 常設展示

綾羅木郷遺跡を中心に、市内の弥生・古墳時代遺跡から出土した代表的な考古資料を展示し、当時の人々のくらしと文化を紹介する。また、展示品や当時の社会についての理解や興味を深めるため、模型や視聴覚機器等を設置している。

#### (6) 収蔵品の主なもの

綾羅木郷遺跡の出土品及び市内出土の考古資料の一部

弥生時代・・連弧文銘帯鏡、埴形土製品、多鈕細文鏡、細形銅剣、弥生土器・壺 (織物付着)

古墳時代・・六鈴鏡、勾玉、鈴付釦、小環付釦、三輪玉形金具

#### (7) 入館者の状況

年 度	開 館 日 数	入 館 者 数
平成 30 年度	314	24,685
令和元年度	281	17,516
令和 2 年度	263	7,381

#### (8) 展示会開催と観覧者の状況

名 称	会 期	開館日数	観覧者数
企画展 I 「郷地奇譚 EpisodeⅢ— 郷地の弥生石器とその石材 —」	令和 2 年 04 月 01 日 (水)～ 令和 2 年 07 月 26 日 (日)	57 日 ※臨時休館期間 4 月 4 日～5 月 26 日	1,276 人
発掘速報展 「掘ったほ！下関 2020」	令和 2 年 08 月 08 日 (土)～ 令和 2 年 09 月 27 日 (日)	44 日	1,419 人
平常展 「綾羅木式土器の世界」	令和 2 年 10 月 06 日 (土)～ 令和 3 年 01 月 17 日 (日)	84 日	2,586 人
特別展 「至宝しものせき—経塚とそ の時代—」	令和 3 年 01 月 30 日 (土)～ 令和 3 年 03 月 21 日 (日)	44 日	1,158 人
合 計		229 日	6,439 人

#### (9) 教育普及・調査研究

ア 文化財講座 (下関市職員担当)

① 令和 3 年 2 月 20 日 (土) 濱崎真二 (下関市立考古博物館 館長)

「新型コロナ災禍の時代から見る経塚造営」

聴講者 32 人

イ 体験学習教室 (当館学芸員担当)

① 勾玉づくり教室

4 回

参加者

20 人

ウ 博学連携

① ものづくり体験



10月6日(火)	下関市立蓋井小学校	勾玉づくり体験	10人
10月28日(水)	下関市立文洋中学校分教室	勾玉づくり体験	14人
12月18日(金)	山口県立豊浦総合支援学校	勾玉づくり体験	10人

②館内・館外見学サポート

6月17日(水)	下関市立川中小学校	校外学習(館外案内)	123人
10月28日(水)	下関市立文洋中学校分教室	史跡の道案内	14人

③博物館実習

8月4日(火)～8日(水) 実習生：2名(梅光学院大学学生1名/青山学院大学学生1名)

エ 資料調査

派遣先	派遣職員	派遣職員
6月25日(木)	山陽小野田市立厚狭図書館	2名
6月30日(火)	山口県立山口博物館 山口県埋蔵文化財センター	2名
7月10日(金)	美祢市大嶺町歴史民俗資料館 美祢市伊佐町南原寺	2名
7月14日(火)	宇部市学びの森くすのき	2名
7月31日(金)	萩博物館	2名

オ 資料整理

綾羅木郷遺跡ほか館蔵資料の整理

カ 研修

派遣日	調査及び研修	派遣先	派遣職員
9月30日～10月2日	令和2年度博物館長研修(文化庁)	国立教育政策研究所社会 教育実践研究センター	1名
12月9日～12月11日	博物館学芸員専門講座(文化庁)	※オンライン開催	1名
12月15日	令和2年度山口県博物館協会総会及び研 修会(山口県博物館協会)	周南市文化会館	2名
12月16日～12月18日	令和2年度ミュージアム・マネジメント研 修(文化庁)	※オンライン開催	1名
2月19日	古代体験研究フォーラム2020「つくる たもつ つなぐ 復元建物の「これから 」を考える」(兵庫県立考古博物館)	※オンライン開催	4名
2月26日	発達障がい基礎研修「あたりまえのこと ほど難しいー数量理解から見える私たち の認識の課程ー」(発達障がいのある子 どもたちと博物館をつなぐプロジェクト)	※オンライン開催	1名
3月2日	今後の博物館制度を考える～博物館法改 正を見据えて～(日本学術会議史学委員 会博物館・美術館等の組織運営に関する 分科会等)	※オンライン開催	4名

## キ ユニバーサルミュージアム

博物館資料は視覚情報により物事を理解する要素が強いため、ユニバーサルミュージアムへの取り組みとして、視覚障害者でも博物館展示資料から本市の歴史に触れる場を創出することを第一歩と定め、今年度は下関南総合支援学校や市民団体の当事者及び支援者の協力を得ながら、視覚障害者でも活用可能なハンズオンツールの製作、館内エントランス周辺のバリアフリー化、ホームページのリニューアル等を行った。

## ク SNS等の活用

下関市立考古博物館公式マスコットぶえ吉 Facebook の運用、下関市立考古博物館公式 YouTube チャンネルの開設と運用

# 5 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム

## (1) 沿革

昭和 53 年	「史跡土井ヶ浜遺跡保存管理計画」策定
平成 2 年	遺構覆屋（土井ヶ浜ドーム）完成、公開
平成 5 年 3 月	土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム完成
平成 5 年 5 月	土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム開館



## (2) 位置

下関市豊北町大字神田上 891-8

## (3) 構造等

敷地面積	18,748.26 m <sup>2</sup>
構造	鉄筋コンクリート造 3 階建陸屋根
延床面積	1,977.65 m <sup>2</sup>
1 階	(倉庫・収蔵庫、機械室など) : 740.52 m <sup>2</sup>
2 階	(玄関・エントランスホール・展示室・事務室・倉庫・会議室・トイレ) : 1,057.36 m <sup>2</sup>
3 階	(展望所) : 146.02 m <sup>2</sup>
PH	: 33.75 m <sup>2</sup>
屋外施設	湿生花園、研修田 駐車場 100 台
付属施設	遺構覆屋（土井ヶ浜ドーム）、休息所「ほねやすめ」

## (4) 利用案内

開館時間	午前 9 時～午後 5 時
休館日	月曜日（祝日又は振替休日の場合は翌平日）、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）
観覧料	大人 200 円（160 円）、大学生等 100 円（80 円）、下関市と北九州市居住の 65 歳以上の方 100 円 ( ) 内は 20 名以上の団体料金、高校生以下は無料、療育手帳・身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳（項症）の交付を受けている方（身体障害の程度が 1～4 級、戦傷病者の特別項症から第 4 項症までの方は付添人 1 人を含む）は無料

## (5) 常設展示

### ① 弥生シアター

弥生シアターでは 3D 映像「よみがえる弥生人」を上映。土井ヶ浜弥生人の特徴とルーツについて映像で紹介。

## ②展示室

- ・土井ヶ浜遺跡のジオラマ
- ・土井ヶ浜遺跡の土層はぎ取り展示
- ・埋葬のようす（土井ヶ浜遺跡でみられた埋葬の種類）
- ・日本人の起源
- ・日本人の身長の変遷（縄文時代から現代までの身長の変化）
- ・弥生人形質の地域差（弥生人には顔かたちにより地域差があったことを人骨のレプリカで紹介）
- ・副葬品（南海産貝製腕輪、玉状貝製品などのアクセサリ類を展示）
- ・副葬されていた土器
- ・殺されたシャーマン（124号人骨の謎）
- ・土器に文様を付けてみよう

## (6) 収蔵品

土井ヶ浜遺跡出土遺物、角島沖田遺跡出土遺物、圃場整備事業にかかる発掘調査で出土した遺物  
土井ヶ浜人骨および弥生人骨、古墳人骨、古代人骨、中世人骨、近世人骨、河村コレクション（貝）

## (7) 観覧者の状況

	開館日数	観覧者数
平成30年度	310	9,869
令和元年度	284	8,528
令和2年度	263	8,681

## (8) 企画展示・講演・教育・普及活動

## ア 企画展

- ①「骨からよみがえる古代長江流域の稲作農耕民」 令和2年4月28日（火）～5月31日（日）＊新型コロナウイルス感染拡大防止につき5月25日まで休館したため、開催は中止。
- ②「ホネのこともっと知ろう！」 令和2年6月9日（火）～11月1日（日）
- ③「食の人類学Ⅰ 防長菓子ものがたり Part1.5」 令和2年11月10日（火）～令和3年2月28日（日）
- ④「ボニーと旅する土井ヶ浜遺跡 -弥生の墓と骨と副葬品-」 令和3年3月9日（火）～5月30日（日）

## イ 講座

## ①体験講座

自然人類学体験講座「ホネホネウォッチング」令和2年6月28日（日）、7月12日（日）、7月26日（日）、8月9日（日）、8月23日（日）＊新型コロナウイルス感染拡大防止につき開催中止。

体験講座「貝の指輪を作ろう！」 令和2年11月22日（日）

## ウ 博学連携

- ① 市立豊北小学校とのふるさと学習「赤米の田植え・稲刈り」  
田植え：令和2年6月15日（月）、稲刈り：令和2年11月4日（水）
- ② 出張体験講座  
「ホネホネウォッチング」出前授業 1回
- ③ 九州大学アジア埋蔵文化財研究センターとの研究連携  
土井ヶ浜遺跡の弥生時代人骨、鹿児島県南種子町広田遺跡出土人骨、南九州の古墳時代人骨の共同研究を実施。
- ④ 国内大学および研究機関との研究連携  
慶応義塾大学ほか国内大学研究者等との沖縄県石垣市白保竿根田原洞穴遺跡出土の更新世人骨の調査。

## (9) 調査・研究

- ア 九州大学アジア埋蔵文化財研究センターとの研究連携。
- イ 慶応義塾大学ほかとの沖縄県石垣市白保竿根田原洞穴遺跡出土の更新世人骨の調査。
- ウ 岩国市中津居館跡出土動物遺体の調査。
- エ 延行条理遺跡出土ウマ骨の再調査。
- オ 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム研究紀要第 16 号の刊行。

## (10) 付属施設（遺構覆屋＝土井ヶ浜ドーム）

約 80 体の人骨（レプリカ）を発掘当時の状態で復元し、土井ヶ浜弥生人たちの埋葬の特徴が一目で理解できるような展示をおこなっている。

## 6 烏山民俗資料館

下関市烏山民俗資料館は、平成 8 年に地域の歴史・民俗等の地域文化に関する資料及びアジア地域及び日本各地の手仕事文化に関する資料について、収集・調査研究及び展示活動を行う資料館として開館した。

平成 22 年 1 月 17 日より地域住民および観光客の交流を目的として設置された下関市川棚温泉交流センター内に移転し、新たに開館することとなった。移転後は、烏山民俗資料館の幅広い収蔵品の魅力を伝えるために、さまざまなテーマに沿った企画展・所蔵品展を開催している。



### (1) 沿革

- 平成 8 年 4 月 旧烏山工芸館の民芸コレクションの寄贈を受ける。
- 平成 8 年 6 月 豊浦町烏山民俗資料館として開館する。
- 平成 17 年 2 月 下関市との合併により下関市烏山民俗資料館となる。
- 平成 20 年 8 月 下関市川棚温泉交流センター内への移転準備のため 8 月 31 日より休館。
- 平成 22 年 1 月 下関市川棚温泉交流センター内に移転。

### (2) 位置

(〒759-6301) 下関市豊浦町大字川棚 5180 番地  
川棚温泉交流センター内  
(TEL) 083-774-3855 (FAX) 083-774-3856

### (3) 構造等（施設全体）

- 敷地面積 4,498 m<sup>2</sup>
- 構造 鉄骨構造 2 階建
- 延床面積 1,242.85 m<sup>2</sup>  
うち烏山民俗資料館展示室 251.63 m<sup>2</sup>



### (4) 利用案内

- 開館時間 午前 10 時～午後 8 時（入館は午後 7 時 30 分）
- 休館日 年末年始（12 月 31 日～1 月 3 日）  
※展示替え等のための臨時休館あり
- 観覧料 無料（ただし、特別展開催時には別に定める）

**(5) 観覧者の状況**

	開館日数	観覧者数
平成30年度	361	44,302
令和元年度	334	33,163
令和2年度	302	14,208

**(6) 展覧会等**

## ア 企画展等

- ① 「草木を編む 自然素材の日常用具」(企画展) 会期 令和2年6月1日(月)～令和2年10月13日(火)
- ② 「暮らしの変化 昭和の時代」(企画展) 会期 令和2年10月17日(土)～令和3年1月17日(日)
- ③ 「カラスヤマのひなまつり 2021」(所蔵品展) 会期 令和3年1月23日(土)～令和3年3月16日(火)
- ④ 「測る・量る・計る」(企画展) 会期 令和3年3月20日(土)～令和3年7月13日(火)
- ⑤ 「アルフレッド・コルトーと夢の島」(所蔵品展) 会期 令和3年6月1日(月)～令和3年9月27日(日)
- ⑥ 「川棚温泉 上湯と下湯」(所蔵品展) 会期 令和2年10月3日(土)～令和2年12月8日(火)
- ⑦ 「そうじの文化 アジアの日本の箒」(所蔵品展) 会期 令和2年12月12日(土)～令和3年4月20日(火)

## イ イベント・共催事業等

- ① 「川棚温泉ひなまつり」会期 令和3年2月26日(金)～3月3日(水)  
会場：川棚の杜 烏山民俗資料館  
主催：川棚温泉まちづくり株式会社 川棚コスモス倶楽部 烏山民俗資料館
- ② 「絵師の見つけたお宝展」会期 令和2年10月17日(土)～10月25日(日)  
会場：川棚の杜 コルトーホール  
主催：川棚温泉まちづくり株式会社  
共催：烏山民俗資料館

**7 豊北歴史民俗資料館****(1) 沿革**

(県指定文化財旧滝部小学校の歴史)

- 明治8年(1875)8月 滝部八幡宮境内に開誘(かいゆう)小学校を創設する。
- 明治17年(1884)2月 学区改正により、大庭小学校の開誘分校として、現在地に校舎を改築する。
- 明治20年(1888)4月 独立し、開誘尋常小学校となる。
- 明治28年(1895)8月 高等科を併設し、滝部尋常高等小学校となる。
- 大正13年(1924)3月 中山太一・豊三・喜助三兄弟の寄附により、本館・東側校舎が完成。
- 昭和22年(1947)5月 新学制により、滝部小学校と改称する。
- 昭和54年(1979)3月 山口県有形文化財(建造物)に指定される。
- 昭和55年(1980)11月 豊北町歴史民俗資料館として、開館する。
- 平成17年(2005)2月 合併に伴い、下関市立豊北歴史民俗資料館となる。
- 平成19年(2007)5月 改修工事(保存修理工事)のため休館する。
- 平成23年(2011)3月 改修工事(保存修理工事)が完了する。

平成 23 年(2011) 4 月 西教室棟が、山口県有形文化財（建造物）に追加指定される。

平成 23 年(2011)11 月 リニューアル開館する。

## (2) 位置

下関市豊北町大字滝部 3153-1

## (3) 構造等

構 造 木造 2 階建、寄棟及び切妻造棧瓦葺

敷地面積 1,970.14 m<sup>2</sup>

延床面積 1,268.05 m<sup>2</sup>



1 階 812.97 m<sup>2</sup>

E V 棟（トイレなど）：49.85 m<sup>2</sup>、收藏庫棟：73.09 m<sup>2</sup>、ポンプ室（別棟）：8.40 m<sup>2</sup>

既設建物（和室・倉庫・閲覧室・事務室・展示室・教室など）681.63 m<sup>2</sup>

2 階 455.08 m<sup>2</sup>

E V 棟（倉庫など）：44.90 m<sup>2</sup>

既存建物（講堂など）：410.18 m<sup>2</sup>

## (4) 利用案内

開館時間 午前 9 時～午後 5 時（入館は午後 4 時 30 分）

休 館 日 月曜日（祝日又は振替休日の場合は翌平日）年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）

入 館 料 無料（ただし、特別展開催時には別に定める）

貸 室 貸室使用料一覧

室 名（収容人員）	使用料	
	AM9:00～PM5:00 1時間あたり	特別使用料
2階 講堂（120）	530円	9,160円
1階 和室（20）	100円	
1階 教室（20）	100円	
1階 展示室	320円	

（備考）※特別使用料とは、全施設同時使用及び、午後 5 時から午後 10 時までの使用の場合の金額。

※営利、営業、宣伝等を目的とし、又は入場料その他これに類する料金を徴収する場合は、この表の金額の倍額となる。

※冷暖房を使用した場合は、使用状況に応じて実費を徴収する。

## (5) 常設展示

1 階・エントランス

・豊北ガイドマップ、滝部小学校の沿革、郷土の偉人中山太一氏などを紹介。また、豊北町の歴史民俗文化についての映像案内を実施。

## (6) 収蔵品

国登録有形民俗文化財「豊北の漁撈用具」をはじめとする民俗文化関係資料。郷土資料としての古文書、行政文書など歴史文化関係資料（なお、民俗文化関係資料については資料収蔵室（旧豊北第二中学校）にて保管）

(7) 入館者の状況

	開館日数	入館者数
平成30年度	308	2,885
令和元年度	285	3,665
令和2年度	257	3,030

(8) 企画展示・講演・教育・普及活動

ア 企画展

- ① 企画展「豊北の宝展—小学校に残るイッピン」  
令和2年6月2日(火)～9月27日(日)
- ② フロント企画展『海と闘う人々—国登録有形民俗文化財「豊北の漁撈用具」の世界』  
月替展示) 令和2年6月30日(火)～令和3年4月11日(日)
- ③ 小企画展「夏休みのすごしかた—くらしとおもちゃ—」  
令和2年7月23日(木)～9月6日(日)
- ④ 角島大橋開通20周年企画展「角島の祭りと信仰」  
令和2年11月3日(火・祝)～令和3年1月31日(日)
- ⑤ 収蔵品展「変わるくらしと道具—社会の教科書の道具たち—」  
令和3年2月2日(火)～6月23日(火)
- ⑥ 企画展「博学連携事業地域探究—歩く・見る・聞く—高校生が見た滝部の街並み—」  
令和3年2月19日(金)～4月18日(日)

イ 講座・共催事業

- ① 「竹のおもちゃをつくろう」 令和2年7月25日(土)・8月22日(土)
- ② 「新春の遊びをしよう」 令和3年1月5日(火)～1月31日(金)
- ③ 「昔の道具を使ってみよう」 令和3年2月21日(日)
- ④ 「歴史文学講座」(1回/年度)(豊北郷土文化友の会主催:資料館協力)
- ⑤ 「菊舎を知る談話会—文書からみる菊舎の素顔—」(5回/年)(菊舎顕彰会主催:資料館共催事業)
- ⑥ 「古文書整理・研究会」 毎月第3土曜日(豊北郷土文化友の会主催:資料館協力)
- ⑦ 「歴史文化研究会」 毎月第1土曜日(豊北郷土文化友の会主催:資料館協力)

8 文化財保護

(1) 下関市文化財保護審議会

下関市文化財保護審議会委員名簿 (任期:令和3年6月1日～令和5年5月31日)

担当分野	氏名	現職等
建造物	三浦正幸	広島大学名誉教授
絵画	菊屋吉生	山口大学名誉教授
彫刻	井形進	九州歴史資料館参事補佐学芸研究班長
古文書・歴史資料	山田稔	山口博物館学芸専門監
考古資料・史跡	渡辺一雄	元梅光学院大学副学長
民俗文化財	清水満幸	萩博物館学芸員
記念物(動物)	山岡郁雄	山口大学名誉教授
記念物(植物・名勝)	高田義弘	山口県野外植物研究委員会副委員長
記念物(地質鉱物)	金折裕司	元山口大学教授

## (2) 施設

### ア 旧下関英国領事館

所在地 下関市唐戸町 4-11  
構造等 本館 煉瓦造二階建・棧瓦葺  
(建築面積 161.35 m<sup>2</sup>)  
附属屋 煉瓦造平屋建・棧瓦葺  
(建築面積 80.93 m<sup>2</sup>)  
敷地面積 597.93 m<sup>2</sup>  
令和 2 年度入館者数 23,629 人



この建物は、領事館として建てられたわが国現存最古の建物で、明治 39 年 8 月に上棟した。平成 11 年 5 月 13 日、重要文化財に指定。平成 20 年度から 25 年度に実施した構造補強及び建築当初への復原を目的とした保存修理工事竣工後、平成 26 年 7 月 18 日より、指定管理者による公開活用を図っている。年間入館者数は前年度より減少し平成 26 年 7 月からの通算入館者数は 439,274 人となった。また新たな試みとして、文学講座の動画配信やアイリッシュハーブコンサートライブ配信等による英国文化の情報発信に取り組んだ。

### イ 豊田文化財資料室

所在地 下関市豊田町大字矢田 153-1  
構造等 鉄筋コンクリート造 (床面積 255.60 m<sup>2</sup>)

豊田地域の貴重な文化財を展示保存するとともに、地域の歴史と民俗に関する調査研究施設として平成 7 年に豊田図書館内に設置し、市民に無料公開している。

※休館日 下関市立豊田図書館に準ずる。

## (3) 調査・保存修理

### ア 国指定天然記念物「川棚のクスの森」枯損対策作業に伴う調査指導

国指定天然記念物「川棚のクスの森」について、昨年度に引き続き、水圧穿孔作業による枯損対策を講じた。また平成 29 年 7 月に枯損がみとめられてから令和 2 年度までの「川棚のクスの森」の状況と市が行ってきた対策について、令和 3 年 2 月 24 日に現地来訪者に向けて説明する看板（「川棚のクスの森」樹勢回復対策説明看板）を設置した。

### イ 無形民俗文化財の調査

5 年に一度の「内日五年神事」(市指定)が開催されたため、豊北歴史民俗資料館と協力して指定無形民俗文化財の記録作成を行った。また新型コロナウイルス感染症対策により各行事が中止や規模縮小されたため、「彦島サイ上り神事」(市指定)ほか指定・未指定の無形民俗文化財の開催状況について情報収集や記録作成を行った。

### ウ 山口県指定史跡 長府藩主毛利家墓所保存修理

令和 2 年 7 月から 8 月にかけての大雨により毀損した覚苑寺墓所の 3 代藩主綱元墓の石囲いおよび笑山寺墓所の土塀について、令和 2 年度山口県指定文化財保存活用事業費補助を受けて保存修理を行い、被災前の状況に修復した。

## (4) 市内の文化財 (令和 2 年 5 月 1 日現在)

### ア 国指定文化財

#### ① 国宝 (2 件)

名称	種別	所在の場所等〔所有者〕	指定年月日
功山寺仏殿 1 棟 桁行三間、梁間三間、一重裳階附、 入母屋造、檜皮葺	建造物	長府川端一丁目〔功山寺〕	昭和 28. 11. 14



住吉神社本殿 1棟 九間社流造、正面五ヶ所千鳥破風附、 檜皮葺、附 玉殿5基・棟札4枚	建造物	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和 28. 11. 14
---	-----	----------------	---------------

② 重要文化財（17件）

名称	種別	所在の場所等〔所有者〕	指定年月日
住吉神社拝殿 1棟 桁行三間、梁間一間、一重切妻造、 妻入、檜皮葺	建造物	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和 29. 9. 17
旧下関英国領事館 2棟 本館・附属屋 附 煉瓦塀1基・幣串1本	建造物	唐戸町〔下関市〕	平成 11. 5. 13
六連島灯台 1基 附 旧日時計 石垣 旧俎礁標	建造物	大字六連島〔海上保安庁〕  大字彦島金ノ弦岬 (公有水面上)〔下関市〕	令和 2. 12. 23
角島灯台 1基、2棟 灯台、旧官舎、旧倉庫 附 旧日時計 旧回転装置巻上機	建造物	豊北町大字角島〔海上保安庁 下関市、(公社) 燈光会〕	令和 2. 12. 23
絹本著色十二天曼荼羅図 1幅 (寺伝 安鎮曼荼羅)	絵画	南部町〔国分寺〕	昭和 25. 8. 29
木造不動明王立像 1軀	彫刻	南部町〔国分寺〕	昭和 25. 8. 29
木造薬師如来立像 1軀	彫刻	南部町〔専念寺〕	昭和 25. 8. 29
刀 無銘(伝則宗) 1口	工芸品	長府宮の内町〔忌宮神社〕	昭和 25. 8. 29
太刀 銘 備州長船盛光 1口	工芸品	長府宮の内町〔忌宮神社〕	昭和 25. 8. 29
銅鐘 1口	工芸品	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和 25. 8. 29
金銅牡丹唐草透唐鞍 1具 鞍一背、銀面二面、轡二口、雲珠二箇、 杏葉一箇、鞍二箇、障泥一双、鞆一双、 鞍褥残片一枚、革鞞残片二条	工芸品	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和 31. 6. 28
紙本墨書平家物語(長門本) 自一至廿 20冊	書跡	阿弥陀寺町〔赤間神宮〕	昭和 25. 8. 29
紙本墨書豊浦宮法楽和歌 1巻 尊氏外三人筆	書跡	長府宮の内町〔忌宮神社〕	昭和 25. 8. 29
住吉社法楽百首和歌短冊 (明応四年十二月) 1帖 附 三条西実隆筆序文並相良正任・杉 武明連署添状1冊、新撰菟玖波集作 者附 1冊、宗祇署名短冊箱1合、毛 利秀元奉納蒔絵短冊箱1合	書跡	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和 28. 11. 14
赤間神宮文書 10巻1冊	古文書	阿弥陀寺町〔赤間神宮〕	昭和 51. 6. 5
忌宮神社文書 28巻3冊(372通) 附 忌宮神社記録 忌宮神社境内絵図	古文書	長府宮の内町〔忌宮神社〕	昭和 53. 6. 15

長門国鑄銭遺物 和同開珎銭筭残欠 12 個・坩堝残欠 3 個・鞆口残欠 4 個・和同開珎 1 枚	考古資料	長府川端二丁目（歴史博物館） 〔下関市〕	昭和 39. 1. 28
絹本著色仁王経曼荼羅図	絵画	山口市春日町（山口県立山口博 物館寄託）〔神上寺〕	昭和 53. 6. 15
木造阿弥陀如来坐像	彫刻	豊浦町大字厚母郷〔安養寺〕	昭和 4. 4. 6

③ 重要有形民俗文化財（1 件）

名称	種別	所在の場所等〔所有者〕	指定年月日
蓋井島「山ノ神」の森 4 か所	有形民俗文化財	大字蓋井島〔藤永家他〕	昭和 35. 10. 11

④ 史跡・名勝・天然記念物（20 件）

名称	種別	所在の場所等〔所有者〕	指定年月日
長門鑄銭所跡	史跡	長府安養寺三丁目〔覚苑寺他〕	昭和 4. 12. 17
高杉晋作墓	史跡	大字吉田〔東行庵〕	昭和 9. 5. 1
中山忠光墓	史跡	綾羅木本町七丁目〔中山神社〕	昭和 16. 8. 1
綾羅木郷遺跡	史跡	大字綾羅木字若宮他〔下関市〕	昭和 44. 3. 11 (昭和 56. 12. 23 追加)
梶栗浜遺跡	史跡	梶栗町四丁目他〔下関市〕	昭和 55. 3. 14
仁馬山古墳	史跡	大字延行字神間他〔下関市〕	平成 3. 5. 15
長州藩下関前田台場跡	史跡	前田一丁目〔下関市〕	平成 22. 8. 5
勝山御殿跡	史跡	大字田倉〔下関市〕	平成 31. 2. 26
満珠樹林	天然記念物	大字豊浦村字干珠〔忌宮神社〕	大正 15. 10. 20
干珠樹林	天然記念物	大字豊浦村字満珠〔忌宮神社〕	大正 15. 10. 20
六連島の雲母玄武岩	天然記念物	大字六連島字辻〔総務省他〕	昭和 9. 1. 22
石柱溪	名勝及 天然記念物	豊田町大字今出〔下関市他〕	大正 15. 10. 20
狗留孫山	名勝	豊田町大字李路子〔修禅寺〕	昭和 15. 8. 30
木屋川・音信川ゲンジボ タル発生地	天然記念物	音信川、木屋川流域 〔国土交通省、山口県〕	昭和 32. 10. 16
川棚のクスの森	天然記念物	豊浦町大字川棚〔下関市〕	大正 11. 10. 12
大吼谷蝙蝠洞	天然記念物	豊浦町大字小串〔山口県漁業協同組合〕	昭和 3. 3. 24
小串エヒメアヤメ自生 南限地帯	天然記念物	豊浦町大字小串〔下関市〕	昭和 5. 11. 19
壁島ウ渡来地	天然記念物	豊北町大字神田（壁島）〔文部科学省〕	昭和 9. 5. 1
恩徳寺の結びイブキ	天然記念物	豊北町大字神田関領 〔山口県漁業協同組合〕	昭和 30. 10. 26
土井ヶ浜遺跡	史跡	豊北町大字神田上〔下関市〕	昭和 37. 6. 21

イ 山口県指定文化財（43 件）

名称	種別	所在の場所等〔所有者〕	指定年月日
山口銀行旧本店 付 棟札	有形文化財 (建造物)	観音崎町〔山口銀行〕	平成 17. 10. 4
観察院五輪塔 付 自然石板碑	有形文化財 (建造物)	富任町八丁目〔観察院〕	平成 23. 11. 24
紙本金地着色安徳天皇絵	有形文化財 (絵画)	阿弥陀寺町〔赤間神宮〕	昭和 41. 6. 10

板絵着色繫馬図	有形文化財 (絵画)	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	平成 2. 11. 6
狩野芳崖筆板絵着色絵馬	有形文化財 (絵画)	長府宮の内町〔忌宮神社〕 一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕 一の宮住吉一丁目(住吉神社寄託) 〔菅原神社〕 長府黒門町(美術館寄託)〔東西山瀬〕	平成 6. 5. 2
絹本着色楊柳観音坐像	有形文化財 (彫刻)	長府川端二丁目(歴史博物館寄託) 〔功山寺〕	平成 7. 12. 19
木造地藏菩薩半跏像	有形文化財 (彫刻)	長府川端一丁目〔功山寺〕	昭和 41. 6. 10
木造聖観音菩薩立像	有形文化財 (彫刻)	大字有富〔竹生寺〕	昭和 41. 6. 10
手鑑「筆陳」	有形文化財 (書跡)	長府川端二丁目(歴史博物館) 〔下関市〕	平成 23. 2. 8
住吉神社文書	有形文化財 (古文書)	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和 52. 11. 11
武久家文書 付 紙本著色武久季依像	有形文化財 (古文書)	長府川端二丁目(歴史博物館寄託)〔武 久家〕	昭和 55. 12. 5
安尾家文書	有形文化財 (古文書)	長府川端二丁目(歴史博物館) 〔下関市〕	昭和 62. 3. 27
綾羅木郷遺跡出土品	有形文化財 (考古資料)	大字綾羅木字岡(考古博物館) 〔下関市〕	昭和 51. 3. 16
心光寺古墳出土品	有形文化財 (考古資料)	大字綾羅木字岡(考古博物館) 〔下関市〕	昭和 55. 4. 11
大内家壁書 下関市立長府博物館所蔵本	有形文化財 (歴史資料)	長府川端二丁目(歴史博物館) 〔下関市〕	平成 8. 12. 13
法林寺のソテツ	天然記念物	大字吉母〔法林寺〕	昭和 41. 6. 10
長門国一の宮住吉神社社叢	天然記念物	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和 41. 6. 10
長府正円寺の大イチョウ	天然記念物	長府中之町〔正円寺〕	昭和 44. 2. 4
蓋井島のヒゼンマユミ群落	天然記念物	大字蓋井島〔松本家〕	昭和 57. 11. 5
忌宮神社の数方庭行事	無形民俗文化財	長府宮の内町〔忌宮神社〕	昭和 59. 11. 2
赤間硯	無形文化財 (工芸技術)	保持者 堀尾信夫	平成 14. 3. 26
長府藩主毛利家墓所	史跡	長府川端一丁目〔功山寺〕 長府安養寺三丁目〔覚苑寺〕 長府川端二丁目〔笑山寺〕	平成 26. 12. 2
法輪寺本堂	有形文化財 (建造物)	菊川町大字七見〔七見部落〕	昭和 42. 7. 4
木造虚空蔵菩薩坐像	有形文化財 (彫刻)	菊川町大字七見〔七見部落〕	昭和 41. 6. 10
鰐口 天文元年壬辰十一月 二十八日	有形文化財 (工芸品)	長府川端二丁目(歴史博物館寄託) 〔美栄神社〕	平成元. 10. 24
明版一切経 付 八角輪蔵	有形文化財 (典籍)	菊川町大字吉賀〔快友寺〕	平成 5. 1. 12

旧殿居郵便局局舎 付 棟札	有形文化財 (建造物)	豊田町大字殿居〔河田家〕	昭和 52. 3. 29 (平成 5. 1. 12 追加)
絹本極彩色理界曼荼羅 絹本極彩色智界曼荼羅	有形文化財 (絵画)	長府川端二丁目 (歴史博物館寄託) 〔神上寺〕	昭和 41. 6. 10
木造薬師如来坐像	有形文化財 (彫刻)	豊田町大字江良〔神上寺〕	昭和 55. 12. 5
線刻菩薩形坐像懸仏	有形文化財 (工芸品)	豊田町大字矢田 (豊田文化財資料室寄託) 〔八鷹八幡宮〕	昭和 55. 12. 5
神上寺銅矛	有形文化財 (考古資料)	豊田町大字江良〔神上寺〕	昭和 53. 3. 31
紙本墨画白衣観音図	有形文化財 (絵画)	豊浦町大字川棚〔三恵寺〕	平成 5. 5. 14
木造千手観音菩薩立像	有形文化財 (彫刻)	豊浦町大字川棚〔三恵寺〕	昭和 54. 12. 4
金銅薬師如来坐像懸仏	有形文化財 (工芸品)	豊浦町大字吉永〔吉永八幡宮〕	昭和 54. 12. 4
中ノ浜遺跡	史跡	豊浦町大字川棚〔下関市〕	昭和 50. 3. 22
黒井一ノ瀬一里塚	史跡	豊浦町大字黒井〔山本家〕	平成 15. 4. 4
川棚三恵寺のモッコク	天然記念物	豊浦町大字川棚〔三恵寺〕	昭和 44. 4. 25
旧滝部小学校本館	有形文化財 (建造物)	豊北町大字滝部〔下関市〕	昭和 54. 3. 31 (平成 23. 4. 8 追加)
土井ヶ浜遺跡出土品	有形文化財 (考古資料)	豊北町大字神田上 (土井ヶ浜遺跡・人 類学ミュージアム)〔下関市〕	昭和 57. 4. 16
滝部のシダレザクラ	天然記念物	豊北町大字滝部〔中山家〕	昭和 52. 11. 11
滝部八幡宮のイチイガシ	天然記念物	豊北町大字滝部〔滝部八幡宮〕	昭和 52. 11. 11
阿川八幡宮のイヌマキ巨樹群	天然記念物	豊北町大字阿川〔阿川八幡宮〕	昭和 53. 3. 31
浜出祭	無形民俗文化財	豊北町〔浜出祭文化財保存会〕	昭和 51. 11. 24

#### ウ 下関市指定文化財 (149 件)

名称	種別	所在の場所等〔所有者〕	指定年月日
功山寺山門	有形文化財 (建造物)	長府川端一丁目〔功山寺〕	昭和 45. 3. 4
高林寺山門	有形文化財 (建造物)	赤池町〔高林寺〕	昭和 49. 3. 25
笑山寺十三重塔	有形文化財 (建造物)	長府川端二丁目〔笑山寺〕	昭和 50. 2. 27
長府藩侍屋敷長屋	有形文化財 (建造物)	長府侍町一丁目〔下関市〕	昭和 51. 3. 16
菅家長屋門 付練塀	有形文化財 (建造物)	長府古江小路町〔菅家〕	昭和 51. 3. 16
吉岡家長屋	有形文化財 (建造物)	長府宮の内町〔吉岡家〕	昭和 52. 2. 16
功山寺輪蔵	有形文化財 (建造物)	長府川端一丁目〔功山寺〕	昭和 54. 3. 1
旧野々村家表門	有形文化財 (建造物)	長府侍町一丁目〔下関市〕	昭和 54. 12. 7
妙音寺無縫塔	有形文化財 (建造物)	大字永田郷〔妙音寺〕	昭和 55. 2. 5
清末内藤家表門 付練塀及び門前石段	有形文化財 (建造物)	清末西町一丁目〔内藤家〕	昭和 56. 2. 18
岩元家・岡村家練塀	有形文化財 (建造物)	長府惣社町〔岩元家・岡村家〕	昭和 56. 3. 9
河村家練塀	有形文化財 (建造物)	長府古江小路町〔河村家〕	昭和 56. 3. 9
乃木神社練塀	有形文化財 (建造物)	長府宮の内町〔乃木神社〕	昭和 56. 3. 9
旧梶山家練塀	有形文化財 (建造物)	長府宮の内町〔下関市〕	昭和 56. 11. 27

旧今藤家練堀	有形文化財（建造物）	長府宮の内町〔乃木神社〕	昭和 56. 11. 27
益本家練堀	有形文化財（建造物）	長府宮の内町〔益本家〕	昭和 56. 11. 27
長府藩の場跡練堀	有形文化財（建造物）	長府松原町〔アースコーポレーション(株)〕	昭和 57. 4. 15
大村家練堀	有形文化財（建造物）	長府侍町二丁目〔大村家〕	昭和 57. 4. 15
磯谷家表門及び練堀	有形文化財（建造物）	長府古江小路町〔磯谷家〕	昭和 58. 3. 30
引接寺三門	有形文化財（建造物）	中之町〔引接寺〕	昭和 58. 5. 26
佐藤家練堀	有形文化財（建造物）	長府古江小路町〔佐藤家〕	昭和 59. 3. 30
西尾家練堀	有形文化財（建造物）	長府古江小路町〔西尾家〕	昭和 59. 3. 30
阿山家練堀	有形文化財（建造物）	長府古江小路町〔阿山家〕	昭和 59. 3. 30
沖田家練堀	有形文化財（建造物）	長府古江小路町〔沖田家〕	昭和 59. 3. 30
広江家練堀	有形文化財（建造物）	長府古江小路町〔広江家〕	昭和 59. 3. 30
覚苑寺本堂	有形文化財（建造物）	長府安養寺三丁目〔覚苑寺〕	昭和 61. 5. 10
王司山田自然石板碑	有形文化財（建造物）	大字山田〔片山家〕	平成 3. 5. 9
旧逋信省下関郵便局電話課 庁舎（下関市役所第一別館）	有形文化財（建造物）	田中町（近代先人顕彰館/田中 絹代ぶんか館）〔下関市〕	平成 14. 2. 15
旧内務省下関土木出張所 下関機械工場乾船渠	有形文化財（建造物）	阿弥陀寺町〔下関市〕	平成 27. 10. 27
旧秋田商会ビル	有形文化財（建造物）	南部町〔下関市〕	平成 27. 10. 27
絹本著色仏涅槃図	有形文化財（絵画）	長府川端二丁目（歴史博物館寄 託）〔功山寺〕	平成 9. 10. 15
絹本著色虚庵玄寂像	有形文化財（絵画）	長府川端二丁目（歴史博物館寄 託）〔日頼寺〕	令和 2. 2. 25
板絵著色潮音院住持等像	有形文化財（絵画）	長府川端二丁目（歴史博物館寄 託）〔日頼寺〕	令和 2. 2. 25
木造十一面観音座像	有形文化財（彫刻）	大字吉田地方〔蓮台寺〕	昭和 44. 6. 13
西楽寺木造阿弥陀如来坐像	有形文化財（彫刻）	彦島本村町五丁目 〔西楽寺〕	昭和 60. 12. 20
竹生寺木造十一面千手観音 立像	有形文化財（彫刻）	大字有富〔竹生寺〕	昭和 60. 12. 20
功山寺千手観音菩薩坐像	有形文化財（彫刻）	長府川端一丁目〔功山寺〕	昭和 61. 11. 10
功山寺韋駄天立像	有形文化財（彫刻）	長府川端一丁目〔功山寺〕	昭和 61. 11. 10
功山寺二十八部衆立像	有形文化財（彫刻）	長府川端一丁目・長府川端二丁 目（歴史博物館寄託）〔功山寺〕	昭和 61. 11. 10
海蔵寺木造聖観音菩薩立像	有形文化財（彫刻）	垢田町三丁目〔海蔵寺〕	昭和 63. 6. 15
法専寺銅造阿弥陀如来立像	有形文化財（彫刻）	大字吉田地方〔法専寺〕	平成元. 11. 1
銅製鰐口	有形文化財（工芸品）	大字吉田地方〔蓮台寺〕	昭和 44. 6. 13
太刀 銘 備州住正廣	有形文化財（工芸品）	長府宮の内町〔忌宮神社〕	昭和 45. 10. 26
萌葱絲威肩白胴丸 付筋兜、大袖、頬当、喉輪、 籠手、脛当	有形文化財（工芸品）	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和 46. 7. 24
銅鐘	有形文化財（工芸品）	大字吉母〔若宮神社〕	昭和 46. 11. 16
銅製鰐口	有形文化財（工芸品）	大字吉母〔若宮神社〕	昭和 46. 11. 16
銅製鰐口	有形文化財（工芸品）	大字阿内〔専念寺〕	昭和 47. 11. 9
打刀銘 長州住頭国 応永四 年二月吉日	有形文化財（工芸品）	長府川端二丁目（歴史博物館） 〔下関市〕	昭和 48. 3. 27

金山長福禪寺開山虛菴和尚 行録 景泰五年孟春 南浦如幻書	有形文化財（書跡）	長府川端二丁目（歴史博物館寄託）〔功山寺〕	平成 12. 11. 17
白石家文書	有形文化財（古文書）	長府川端二丁目（歴史博物館寄託）〔白石家〕	昭和 44. 10. 1
亀屋伊藤家文書	有形文化財（古文書）	唐戸町〔伊藤家〕	平成 8. 3. 21
日頼寺文書 附毛利元就遺品	有形文化財（古文書）	長府川端二丁目（歴史博物館寄託）〔日頼寺〕	平成 26. 3. 26
彦島杉田岩刻画	有形文化財（考古資料）	彦島江の浦町五丁目〔三菱重工業 株〕	平成 3. 5. 9
旧長府毛利家遺品	有形文化財（歴史資料）	長府川端二丁目（歴史博物館） 〔毛利家・歴史博物館〕	昭和 52. 2. 16
赤間関朝鮮通信使関係資料 朝鮮通信使壇ノ浦懐古詩 波田嵩山朝鮮通信使唱酬詩 並筆語	有形文化財（歴史資料）	長府川端二丁目（歴史博物館寄託）〔赤間神宮・波田家〕	平成 27. 4. 21
亀山八幡宮「亀山能」 付能面三面・能面管一合	無形文化財	中之町〔亀山能楽会〕	昭和 44. 10. 1
蓋井島「山ノ神」神事記録	有形民俗文化財	大字蓋井島〔藤永家他〕	昭和 47. 3. 25
能面・狂言面 付忌宮神社神事能規則書 旧長府藩能舞台棧敷割図	有形民俗文化財	長府宮の内町〔忌宮神社〕 長府川端二丁目（歴史博物館） 〔下関市〕	昭和 47. 5. 11
安養寺宝篋印塔	有形民俗文化財	大字吉見上〔安養寺〕	昭和 50. 2. 27
「内日五年神」の森	有形民俗文化財	大字内日上〔上田家〕	昭和 56. 2. 18
能面 付面箱	有形民俗文化財	長府宮の内町〔忌宮神社〕	昭和 58. 12. 10
先帝祭	無形民俗文化財	阿弥陀寺町〔赤間神宮奉賛会〕	昭和 45. 3. 4
蓋井島「山ノ神」神事	無形民俗文化財	大字蓋井島〔蓋井島自治会〕	昭和 45. 10. 26
彦島八幡宮「サイ上り」神事	無形民俗文化財	彦島迫町五丁目〔彦島八幡宮〕	昭和 53. 10. 19
「内日五年神」神事	無形民俗文化財	大字内日上〔福田家他〕	昭和 56. 2. 18
小野一里塚	史跡	大字小野〔西川家（管理）〕	昭和 48. 3. 27
功山寺旧境内地付 伝大内義長の墓	史跡	長府川端一丁目〔功山寺・下関市〕	昭和 49. 3. 25
功山寺書院	史跡	長府川端一丁目〔功山寺〕	昭和 54. 3. 1
宮山古墳	史跡	幡生宮の下町〔生野神社〕	昭和 54. 8. 7
有富古墳	史跡	大字有富〔専徳寺〕	昭和 54. 8. 7
秋根 1 号墳	史跡	秋根西町一丁目〔秋根八幡宮〕	昭和 54. 8. 7
櫻山招魂場	史跡	上新地二丁目〔櫻山神社〕	平成 27. 4. 21
吉母海岸植物群落	天然記念物	大字吉母 〔西光寺・山口県漁業協同組合〕	昭和 44. 10. 1
彦島西山の化石層	天然記念物	大字彦島〔山口県〕	昭和 46. 7. 24
紙本着色八幡大菩薩縁起 付納箱	有形文化財（絵画）	長府川端二丁目（歴史博物館寄託）〔吉賀八幡宮〕	平成 12. 6. 12
操り人形面一対 付納箱	有形文化財（彫刻）	豊北町大字滝部（豊北歴史民俗資料館）〔下関市〕	平成 15. 3. 14

巖島・浅間神社の梵鐘	有形文化財（工芸品）	菊川町大字響井〔響井自治会〕	平成 11. 3. 18
西光寺文書	有形文化財（古文書）	菊川町大字下保木〔西光寺〕	平成 12. 6. 12
上原遺跡出土品	有形文化財（考古資料）	菊川町大字下岡枝（菊川教育支所）〔下関市〕	平成 13. 4. 25
ガラス製勾玉鎔范	有形文化財（考古資料）	菊川町大字下岡枝（菊川ふれあい会館）〔下関市〕	平成 13. 12. 20
植松古墳群	史跡	菊川町大字吉賀〔下関市・笹尾家〕	平成 16. 3. 12
河内神社の夫婦杉	天然記念物	菊川町大字道市〔道市自治会〕	平成 13. 4. 25
快友寺のイヌマキ巨樹群	天然記念物	菊川町大字吉賀〔快友寺〕	平成 13. 4. 25
若宮石造宝塔	有形文化財（建造物）	豊田町大字中村〔下関市〕	昭和 51. 3. 31
吉敷毛利氏の祖 毛利秀包夫人引地の墓	有形文化財（建造物）	豊田町大字江良〔松田家〕	昭和 51. 3. 31
石造豊田種長供養板碑	有形文化財（建造物）	豊田町大字殿敷〔一の瀬部落〕	昭和 51. 3. 31
紙本着色涅槃像及八相図	有形文化財（絵画）	豊田町大字日野〔日野自治会〕	昭和 54. 5. 1
木造阿弥陀如来立像	有形文化財（彫刻）	豊田町大字江良〔神上寺〕	昭和 52. 10. 5
木造阿弥陀如来坐像	有形文化財（彫刻）	豊田町大字鷹子〔鷹子自治会〕	昭和 54. 5. 1
木造薬師如来坐像	有形文化財（彫刻）	豊田町大字宇内〔宇内薬師堂〕	昭和 55. 5. 10
木造阿弥陀如来立像	有形文化財（彫刻）	豊田町大字浮石〔光明寺〕	昭和 55. 5. 10
木造阿弥陀如来立像	有形文化財（彫刻）	豊田町大字浮石〔舜青寺〕	昭和 56. 5. 11
木造不動明王立像	有形文化財（彫刻）	豊田町大字柰路子〔修禅寺〕	昭和 57. 4. 8
木造聖観音立像	有形文化財（彫刻）	豊田町大字柰路子〔修禅寺〕	昭和 57. 4. 8
木造愛染明王坐像	有形文化財（彫刻）	豊田町大字江良〔神上寺〕	昭和 59. 4. 10
木造神像及び本地仏像 8 軀 〔木造男神坐像 2 軀、 木造女神坐像 2 軀、 木造十一面観音坐像 1 軀、 木造阿弥陀如来坐像 1 軀、 木造阿弥陀如来坐像 1 軀、 木造虚空蔵菩薩坐像 1 軀〕	有形文化財（彫刻）	豊田町大字殿居〔巖島神社〕	昭和 61. 7. 10
懸仏残欠 2 軀 〔銅造阿弥陀如来坐像 1 軀 銅造如意輪観音半跏像 1 軀〕	有形文化財（工芸品）	豊田町大字一ノ俣〔日幡神社〕	昭和 56. 5. 11
鰐口	有形文化財（工芸品）	豊田町大字宇内〔宇内薬師堂〕	昭和 60. 4. 22
日幡神社棟札	有形文化財（歴史資料）	豊田町大字一ノ俣〔日幡神社〕	昭和 60. 4. 22
巖島神社棟札	有形文化財（歴史資料）	豊田町大字殿居〔巖島神社〕	昭和 62. 9. 25
浮石の赤崎神社楽踊	無形民俗文化財	豊田町大字浮石〔亀尾山神社〕	昭和 55. 5. 10
佐野の岩戸神楽舞	無形民俗文化財	豊田町大字佐野〔日幡神社〕	昭和 55. 5. 10
栄長院墓所	史跡	豊田町大字高山〔高山自治会〕	昭和 59. 4. 10
台の菱花崗岩	天然記念物	豊田町大字今出〔渡辺家〕	昭和 58. 4. 18
殿敷、トロニエム岩	天然記念物	豊田町大字殿敷〔福本・藤本家〕	昭和 58. 4. 18

狗留孫山修禪寺の一本スギ	天然記念物	豊田町大字杻路子〔修禪寺〕	平成元. 1. 12
館ヶ浴のツバキ	天然記念物	豊田町大字殿敷〔柳瀬家〕	平成 3. 11. 1
日幡神社のナギノキ	天然記念物	豊田町大字一ノ俣〔日幡神社〕	平成 5. 2. 26
西八幡宮のイチイガシ	天然記念物	豊田町大字矢田〔西八幡宮〕	平成 5. 3. 2
華山のアセビ群生林	天然記念物	豊田町大字庭田〔下関市〕	平成 13. 12. 26
吉永八幡宮本殿	有形文化財（建造物）	豊浦町大字吉永〔吉永八幡宮〕	平成 13. 3. 30
木造大日如来坐像	有形文化財（彫刻）	豊浦町大字室津上〔観音院〕	昭和 54. 12. 1
木造隨身倚像	有形文化財（彫刻）	豊浦町大字黒井〔杜屋神社〕	昭和 62. 3. 26
鰐口	有形文化財（工芸品）	豊浦町大字川棚〔三恵寺〕	昭和 54. 12. 1
鰐口	有形文化財（工芸品）	豊浦町大字室津上〔観音院〕	昭和 54. 12. 1
鰐口	有形文化財（工芸品）	豊浦町大字吉永〔吉永八幡宮〕	昭和 54. 12. 1
鰐口	有形文化財（工芸品）	豊浦町大字川棚〔妙青寺〕	昭和 54. 12. 1
杜屋神社文書	有形文化財（古文書）	豊浦町大字黒井〔杜屋神社〕	昭和 54. 12. 1
永富家文書	有形文化財（古文書）	豊浦町大字川棚〔永富家〕	平成 4. 2. 17
古谷道庵日乗	有形文化財（古文書）	長府川端二丁目（歴史博物館） 〔下関市〕	平成 4. 2. 17
青井古墳群及び大迫古墳群 出土遺物	有形文化財（考古資料）	豊浦町大字川棚（豊浦教育支 所）〔下関市〕	昭和 62. 3. 26
磯上遺跡出土の水晶石器	有形文化財（考古資料）	豊浦町大字川棚（豊浦教育支 所）〔下関市〕	平成 4. 2. 17
鑄鉄製鋤先	有形文化財（考古資料）	豊浦町大字川棚（豊浦教育支 所）〔下関市〕	平成 4. 2. 17
大門古墳	史跡	豊浦町大字黒井 〔窪田・三井田家〕	昭和 51. 7. 9
涌田青井の台場	史跡	豊浦町大字涌田後地〔(株)ダ イナムビジネスサポート〕	昭和 51. 7. 9
泊ヶ鼻の台場	史跡	豊浦町大字室津下 〔山口県漁業協同組合〕	昭和 51. 10. 1
泊ヶ鼻祭祀場跡	史跡	豊浦町大字室津下 〔山口県漁業協同組合〕	昭和 51. 10. 1
青井古墳群	史跡	豊浦町大字涌田後地〔(株)ダ イナムビジネスサポート〕	昭和 62. 3. 26
妙青寺庭園	名勝	豊浦町大字川棚〔妙青寺〕	平成 13. 3. 30
川棚神社のチシャノキ	天然記念物	豊浦町大字川棚〔川棚神社〕	昭和 62. 3. 26
梵鐘	有形文化財（工芸品）	豊北町大字神田〔住吉神社〕	昭和 55. 2. 20
梵鐘	有形文化財（工芸品）	豊北町大字阿川上市〔海翁寺〕	昭和 56. 4. 22
江田家文書	有形文化財（古文書）	豊北町大字阿川〔阿川八幡宮〕	昭和 55. 2. 20
徳蓮寺文書	有形文化財（古文書）	豊北町大字神田上（豊北歴史民 俗資料館）〔下関市〕	平成 17. 1. 26
滝部八幡宮の腰輪踊	無形民俗文化財	豊北町大字滝部〔滝部神田口腰 輪踊保存会〕	昭和 53. 6. 16
附野薬師の流灌頂	無形民俗文化財	豊北町大字神田〔東山寺〕	昭和 55. 2. 20
阿川河内のカンコ踊り	無形民俗文化財	豊北町大字阿川河内〔阿川河内 カンコサ保存会〕	昭和 56. 4. 22



神田大川のみかがみ祭り	無形民俗文化財	豊北町大字神田〔大川自治会〕	昭和 57. 4. 21
和久古墳	史跡	豊北町大字神田上〔下関市〕	昭和 56. 4. 22
肥中台場跡	史跡	豊北町大字神田〔保井家〕	昭和 60. 2. 18
七神社の社叢	天然記念物	豊北町大字神田〔七神社〕	昭和 53. 12. 1
客神社の社叢	天然記念物	豊北町大字神田〔大川自治会〕	昭和 53. 12. 1
角島のハマオモト	天然記念物	豊北町大字角島夢崎〔下関市〕	昭和 53. 12. 1
寺畑のコジイ	天然記念物	豊北町大字北宇賀寺畑〔西島家〕	昭和 56. 4. 22
観涛園の俵石	天然記念物	豊北町大字神田〔来見田家〕	昭和 60. 2. 18
平畑のスダジイ	天然記念物	豊北町大字阿川平畑〔井原家〕	昭和 61. 4. 24

## エ 登録有形文化財（建造物）・登録有形民俗文化財（建造物 35 件、民俗 1 件）

名称	種別	所在の場所等	指定年月日
下関市水道局内日第一貯水池取水塔	建造物(生活関連)	大字内日上	平成 10. 1. 16
下関市水道局内日貯水池事務所	建造物(生活関連)	大字内日上	平成 10. 1. 16
下関市水道局高尾浄水場着水井	建造物(生活関連)	春日町	平成 10. 1. 16
下関市水道局高尾浄水場 4 号円形濾過池	建造物(生活関連)	春日町	平成 10. 1. 16
下関市水道局高尾浄水場 4 号円形濾過池付設調節井	建造物(生活関連)	春日町	平成 10. 1. 16
下関市水道局高尾浄水場配水池	建造物(生活関連)	春日町	平成 10. 1. 16
下関市水道局内日第二貯水池取水塔	建造物(生活関連)	大字内日上	平成 10. 1. 16
下関市水道局内日第二貯水池 溢水隧道入口	建造物(生活関連)	大字内日上	平成 10. 1. 16
下関市水道局水道資料室 (旧日和山浄水場事務所)	建造物(生活関連)	長崎中央町	平成 10. 1. 16
下関市立長府博物館本館(旧長門尊攘堂)	建造物(文化福祉)	長府川端一丁目	平成 11. 6. 7
下関南部町郵便局庁舎(旧赤間関郵便電信局)	建造物(官公庁舎)	南部町	平成 13. 8. 28
護國寺本堂	建造物(宗教)	上田中町二丁目	平成 15. 3. 18
護國寺清正公堂	建造物(宗教)	上田中町二丁目	平成 25. 12. 24
護國寺納骨堂	建造物(宗教)	上田中町二丁目	平成 25. 12. 24
護國寺門柱	建造物(宗教)	上田中町二丁目	平成 25. 12. 24
日本基督教団下関丸山教会 (旧日本メソヂスト下関教会) 会堂	建造物(宗教)	丸山町四丁目	平成 16. 2. 17
功山寺総門	建造物(宗教)	長府川端一丁目	平成 16. 7. 23
歌野清流庵	建造物(住宅)	菊川町上岡枝 郷ヶ原	平成 17. 7. 12
藤原義江記念館(旧リンガー邸)	建造物(住宅)	阿弥陀寺町	平成 18. 11. 9
中野家住宅主屋	建造物(住宅)	大字内日上	平成 18. 12. 19
中野家住宅納屋	建造物(住宅)	大字内日上	平成 18. 12. 19
中野家住宅土蔵	建造物(住宅)	大字内日上	平成 18. 12. 19
中野家住宅塀	建造物(住宅)	大字内日上	平成 18. 12. 19
中野家住宅石垣	建造物(住宅)	大字内日上	平成 18. 12. 19
めぐみ幼稚園第一園舎 (旧下関バプテスト教会)	建造物(宗教)	上田中町二丁目	平成 19. 5. 15
めぐみ幼稚園第二園舎(旧宣教師住宅)	建造物(宗教)	上田中町二丁目	平成 19. 5. 15
大乘寺山門	建造物(宗教)	長府金屋町	平成 20. 4. 18

大乘寺鐘楼	建造物(宗教)	長府金屋町	平成 20. 4. 18
日清講和記念館	建造物(文化福祉)	阿弥陀寺町	平成 23. 1. 26
蜂谷ビル(旧東洋捕鯨株式会社下関支店)	建造物(産業3次)	岬之町	平成 25. 3. 29
玉椿旅館	建造物(産業3次)	豊浦町大字川棚	平成 25. 3. 29
旧宮崎商館	建造物(産業3次)	田中町	平成 25. 12. 24
住吉神社楼門	建造物(宗教)	一の宮住吉一丁目	平成 29. 10. 27
住吉神社唐門及び透塀	建造物(宗教)	一の宮住吉一丁目	平成 29. 10. 27
赤間神宮水天門及び回廊	建造物(宗教)	阿弥陀寺町	平成 30. 11. 2
豊北の漁撈用具	有形民俗文化財 (生産・生業)	豊北町大字神田上	平成 24. 3. 8

オ 重要美術品 (3件)

名称	所在の場所等〔所有者〕	指定年月日
紙本墨書後陽成天皇宸翰御懷紙	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和 10. 12. 23
紙本墨書靈元天皇宸翰御懷紙	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和 10. 12. 23
手鑑「筆陳」	長府川端二丁目(歴史博物館)〔下関市〕	昭和 18. 10. 1

カ 記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財として選択されたもの (1件)

名称	所在の場所等	指定年月日
蓋井島「山ノ神」神事	大字蓋井島	昭和 34. 3. 28

キ 下関市に所在する指定文化財等一覧(管内別)

文化財	有形文化財													無形文化財			民俗文化財			記念物					計			
	重要文化財													重要無形文化財			重要民俗文化財			記念物								
	国宝				重要文化財									県/市無形文化財			県/市民俗文化財			記念物								
	種別	建造物	絵画	工芸品	書跡	建造物	絵画	彫刻	工芸品	書跡	典籍	古文書	考古資料	歴史資料	計	芸能	工芸	計	有形	無形	計	特別天然記念物	史跡	名勝		天然記念物	名勝及天然記念物	計
国	下関	2				3	1	2	4	3		2	1	0	18			0	1		1		8		3		11	30
	豊浦							1						1			0			0					3		3	4
	豊田						1							1			0			0				1	1	1	3	4
	豊北					1								1			0			0		1		2		3	4	
	菊川													0			0			0							0	0
	計	2	0	0	0	4	2	3	4	3	0	2	1	0	21	0	0	0	1	0	1	0	9	1	9	1	20	42
県	下関	-	-	-	-	2	3	3		1		3	2	1	15		1	1		1	1	-	1		4		5	22
	豊浦	-	-	-	-		1	1	1					3			0			0	-	2		1		3	6	
	豊田	-	-	-	-	1	1	1	1			1		5			0			0	-					0	5	
	豊北	-	-	-	-	1						1		2			0		1	1	-			3		3	6	
	菊川	-	-	-	-	1		1	1		1			4			0			0	-					0	4	
	計	-	-	-	-	5	5	6	3	1	1	3	4	1	29	0	1	1	0	2	2	-	3	0	8	0	11	43
市	下関	-	-	-	-	30	3	8	7	1		3	1	2	55	1		1	5	4	9	-	7		2		9	74
	豊浦	-	-	-	-	1		2	4			3	3	13			0			0	-	5	1	1		7	20	
	豊田	-	-	-	-	3	1	9	2				2	17			0		2	2	-	1		7		8	27	

豊北	-	-	-	-	0			3			2			5			0		4	4	-	2		6		8	17
菊川	-	-	-	-		1	1	0			1	2		5			0			0	-	1		2		3	8
計	-	-	-	-	34	5	20	16	1	0	9	6	4	95	1	0	1	5	10	15	-	16	1	18	0	35	146
合計	2	0	0	0	43	12	29	23	5	1	14	11	5	145	1	1	2	6	12	18	0	28	2	35	1	66	231

## 9 埋蔵文化財調査

### (1) 令和2年度実施の埋蔵文化財調査実績

事業区分	本庁管内		菊川総合支所管内		豊田総合支所管内		豊浦総合支所管内		豊北総合支所管内		総合計			
	民間	公共	民間	公共	民間	公共	民間	公共	民間	公共	民間	公共	総件数	
分布調査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
試掘調査	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
確認調査	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	5
本発掘調査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
工事立会	26	1	1	0	0	0	0	6	1	0	28	7	35	
立会調査	9	1	0	0	1	0	0	0	0	1	10	2	12	
資料整理	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
報告書作成	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	
その他	6	0	0	0	0	1	0	0	0	0	6	1	7	
総件数	49	4	1	0	1	1	0	6	1	1	52	12	64	

#### 凡例（調査の区分）

分布調査：遺跡の分布を予察するための地表面観察を含む踏査。**試掘調査**：遺跡の有無を確認するための部分的な試し掘り。  
**確認調査**：遺跡の詳細を確認するための部分的な試し掘り。**本発掘調査**：記録・保存を目的とした発掘調査。  
**工事立会**：土木工事中の立会による遺跡の保存を目的とした記録作業。  
**立会調査**：土木工事の施工に合わせて実施する遺跡の有無を確認するための記録作業。  
**資料整理**：出土遺物の洗浄、復元等の室内整理作業。**報告書作成**：本発掘調査に伴う成果とりまとめ作業。  
**その他**：上記以外の調査、作業。（自然科学調査、地質調査、構造物調査等）

### (2) 周知の埋蔵文化財包蔵地（遺跡）件数

令和3年5月1日現在

地域区分	合計	本庁管内	菊川総合支所管内	豊田総合支所管内	豊浦総合支所管内	豊北総合支所管内
周知の埋蔵文化財包蔵地件数	648	332	45	33	123	115

令和2年度は新たに本庁管内で「安岡長久遺跡」が新発見の遺跡として登録された。

### (3) 令和2年度実施の愛護・普及活動

活動名	日時	参加者	内容
発掘速報展「掘ったほ！下関2020」	令和2年8月8日 令和2年9月27日	1,419人	令和元年度に実施した下関市内遺跡の発掘調査成果などについて、下関市立考古博物館特別企画展示室にて出土した遺物を展示し、併せてパネルなどで遺跡の説明を行なった。

#### (4) 令和2年度刊行の埋蔵文化財関係印刷物

書名	体裁・部数	概要
有富中尾遺跡発掘調査報告書	A4版 80頁 300部	令和元年度に実施した宅地造成工事に伴う有富中尾遺跡発掘調査の調査成果について、整理作業を行い、発掘調査報告書を刊行した。
有富中尾遺跡発掘調査報告書	A4版 16頁 300部	令和元年度に実施した個人農地造成工事に伴う有富中尾遺跡発掘調査の調査成果について整理作業を行い、発掘調査報告書を刊行した。

#### (5) 令和2年度実施の主な埋蔵文化財発掘調査成果概要

遺跡名	調査対象地	調査期間 (現地調査期間)	調査原因	調査の概要
上げ安岡遺跡 確認調査	下関市 安岡町七丁目	令和2年6月1日～ 令和2年6月10日	宅地造成	宅地造成工事計画に伴い、確認調査を実施した結果、試掘坑の1箇所中世の土坑と柱穴を確認した。近世から近代にかけて行われた耕地化の際に、中世の遺構が大きく削平された状況が窺える。
末光遺跡 確認調査	下関市 清末西町	令和2年6月15日～ 令和2年6月16日	宅地造成	宅地造成工事計画に伴い、確認調査を実施した結果、当初想定された中世の集落遺構の分布が、現在の土地景観を形成する際に大きく削平された状況が確認された。
長門国府跡・長門 国分寺跡 確認調査	下関市 長府紺屋町	令和2年6月4日～ 令和2年8月24日	既存建物体 解体・宅地造成	既存建物体解体およびその後の宅地造成工事計画に伴い、確認調査を実施した結果、対象地の旧地形は逢坂川（国分寺川）が形成する低地部に位置することが確認された。各試掘坑の堆積状況からは、古代以前は低地性の自然堆積層からなり、埋没後の中世以降に耕地化などの土地利用が進んだ状況が推察される。また、調査区の南端部に設定した試掘溝の下層部から縄文晩期頃の土器が出土したことから、対象地周辺に当該時期の遺構分布が想定される。
(未周知)官林山 古墳近接地・安岡 胡麻田遺跡近接地 試掘調査	下関市 富任町五丁目	令和2年10月20日～ 令和3年2月4日	安岡地区複 合施設整備 事業	下関市園芸センター内での安岡地区複合施設整備事業計画に伴い、試掘調査を実施した。調査の結果、対象地内の南北に細長い谷を挟んだ東西の段丘上で柱穴や溝などの遺構分布が確認された。遺物包含層からは、古墳時代から古代の土師器や須恵器のほか、緑釉陶器や青磁・白磁など古代から中世の遺物が出土しており、段丘上に古代から中世を中心とする時期の集落遺跡が分布する事が確認された。新たに安岡長久遺跡として、山口県の遺跡台帳に登録された。
秋根遺跡 確認調査	下関市 秋根南町二丁目	令和3年1月12日～ 令和3年2月5日	共同住宅建 設	共同住宅建設計画に伴う確認調査を実施した。調査の結果、対象地の旧地形は秋根遺跡が分布する台地南側の砂子多川周縁の低地部に位置するとみられ、現地表下約2mまで堆積する現代の造成土の下層は古代から近世にかけての遺物を含む低地性の自然堆積層からなり、埋没後の近現代以降に耕地化などの土地利用が進んだ状況が推察される。
大字小野地区 試掘調査	下関市 大字小野	令和3年2月12日～ 令和3年3月16日	墓終い	「カツヤマクスレ」の伝承が残る方形の石積みの構造物について、現況確認および試掘調査を実施した。試掘調査の結果、祭祀自体は江戸時代末期から行われていた可能性はあるものの、構造物の現況は現代の行為により形成された可能性が高いことが想定された。ただし、構造物の下層で一部、中世の遺物包含層の堆積が確認されたため、中世の「カツヤマクスレ」との関連性は注意を要する。
下有富遺跡 確認調査	下関市 大字有富字殿屋敷	令和3年3月22日～ 令和3年3月31日	宅地造成	宅地造成工事に伴い事業予定地の一部に確認調査を実施。調査の結果、従前把握されていた下有富中世集落に由来する遺物は出土するものの、後世の大規模な造成工事による土地改変により遺跡が削平されたと考えられる。

(6) 史跡管理・保存活用

活動名	日時	内 容
令和2年度 長門鑄銭所跡出土遺物保存活用	令和元年5月1日～ 令和2年3月23日	平成22年度に「長門鑄銭所跡」において出土した鑄銭関連遺物について、適切な保存と価値付けを目的として、平成27年度から平成30年度にかけて木簡・削り屑を対象に計195点について専門機関への委託により、保存処理等を実施した。令和2年度は鑄銭関係遺物の実測やトレース、過去の長門鑄銭所跡の調査成果についての再整理作業を行い、報告書作成に向けて長門鑄銭所跡の調査成果の総括整理作業を行った。

上げ安岡遺跡確認調査



長門国府跡・長門国分寺跡確認調査



秋根遺跡確認調査



末光遺跡確認調査



(未周知) 官林山古墳近接地・安岡胡麻田遺跡近接地試掘調査



大字小野地区試掘調査



---

下有富遺跡確認調査



# IV その他資料

## 1 教育委員会

### (1) 機構及び事務分掌

(令和3年4月1日現在)



## (2) 職員配置

(単位：人)

	令和2年度	令和3年度	内 訳					
			事務	技術	校務技士	調理員	指導主事	教員
事務部局の職員	302	287	101	10	23	64	20	69
事務局	100	97	66	9	2	0	20	0
内 訳	教育部（教育長を含む）	5	4	3	1			
	教育政策課	8	8	7	1			
	学校教育課	16	16	5			11	
	教育研修課	9	9	2			7	
	学校支援課	13	12	5	5	2		
	学校保健給食課	10	9	7	2			
	生涯学習課	11	11	9			2	
	文化財保護課	10	10	10				
	体育課							
	菊川教育支所	5	5	5				
	豊田教育支所	4	4	4				
	豊浦教育支所	5	5	5				
	豊北教育支所	4	4	4				
学校	172	159	5	0	21	64	0	69
内 訳	幼稚園	28	27					27
	小学校	67	60			10	50	
	中学校	27	24			10	14	
	高等学校	50	48	5		1		42
学校以外の教育機関	30	31	30	1	0	0	0	0
内 訳	公民館	0	0					
	南部調理場	1	1	1				
	中部調理場	1	1	1				
	豊田調理場	0	0					
	豊浦調理場	1	1		1			
	黒井調理場	0	0					
	滝部調理場	1	1	1				
	歴史博物館	8	8	8				
	考古博物館	2	2	2				
	中央図書館	5	5	5				
	長府図書館	0	0					
	彦島図書館	0	0					
	豊田図書館	0	0					
	豊田ホテルの里ミュージアム	1	1	1				
美術館	5	6	6					
土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム	5	5	5					

各年度4月1日現在。再任用短時間職員を除く。



## (3)教育費予算

(単位：千円、%)

款	項	目	令和3年度			令和2年度	
			当初予算額	構成比	対前年比	当初予算額	構成比
教育費			7,858,870	100.0	95.6	8,221,056	100.0
	教育総務費		1,051,230	13.4	96.8	1,085,872	13.2
		教育委員会費	21,038	0.3	98.7	21,325	0.3
		事務局費	1,030,192	13.1	96.8	1,064,547	12.9
	小学校費		1,250,230	15.9	75.1	1,664,444	20.2
		学校管理費	922,298	11.7	81.6	1,130,624	13.8
		教育振興費	306,732	3.9	57.5	533,820	6.5
		学校建設費	21,200	0.3	皆増	0	0.0
	中学校費		762,054	9.7	98.2	775,987	9.4
		学校管理費	435,727	5.5	89.0	489,308	6.0
		教育振興費	261,127	3.3	98.7	264,679	3.2
		学校建設費	65,200	0.8	296.4	22,000	0.3
	高等学校費		520,009	6.6	93.5	556,154	6.8
		高等学校総務費	463,368	5.9	99.2	467,303	5.7
		高等学校管理費	29,492	0.4	48.3	61,013	0.7
		教育振興費	27,149	0.3	97.5	27,838	0.3
	幼稚園費		0	0.0	-	0	0.0
		幼稚園費	0	0.0	-	0	0.0
	社会教育費		1,997,844	25.4	105.2	1,899,613	23.1
		社会教育総務費	669,621	8.5	95.9	698,123	8.5
		青少年対策費	45,757	0.6	98.5	46,450	0.6
		文化財保護費	107,613	1.4	109.0	98,721	1.2
		公民館費	145,691	1.9	97.0	150,233	1.8
		図書館費	310,634	4.0	103.7	299,681	3.6
		博物館費	261,235	3.3	95.3	274,005	3.3
		美術館費	106,401	1.4	95.1	111,920	1.4
		生涯学習施設費	350,892	4.5	159.1	220,480	2.7
	保健体育費		1,989,666	25.3	99.8	1,994,333	24.3
		保健体育総務費	827,636	10.5	96.0	861,718	10.5
		体育振興費	123,476	1.6	108.4	113,918	1.4
		体育施設費	359,429	4.6	105.6	340,383	4.1
		学校給食共同調理場費	679,125	8.6	100.1	678,314	8.3
	大学費		287,837	3.7	117.7	244,653	3.0
一般会計			110,800,000	100.0	96.5	114,780,000	100.0
教育費			7,858,870	7.1	95.6	8,221,056	7.2

(注) 四捨五入の関係で、構成比が合計の数字と一致しない場合がある。

## 2 教育年譜

明治	22年	1889年	4月	市制施行、赤間関市誕生
	32	1899	1	赤間関幼稚園（現市立第一幼）開園
	35	1902	6	下関市と改称、赤間関商業学校を市立下関商業学校と改称
	38	1905	5	市立下関高等女学校開校（現下関南高、昭和3年県移管）
	39	1906	8	英国領事館（現旧下関英国領事館）上棟
	42	1909	4	名池小学校開校、市立第二幼稚園開園
			8	豊浦（長府）図書館開館
			10	市立第三幼稚園開園
	43	1910	4	市立下関実業補修学校開校（現下関中央工高）
大正	2	1913	-	梶栗浜遺跡から多紐細文鏡と細形銅剣を発掘
	3	1914	6	梅光女学院開校
	4	1915	4	桜山小学校開校
	9	1920	4	市立下関中学校開校（現下関西高）
	11	1922	3	市立第四幼稚園開園
	15	1926	7	下関商業学校、現在地へ移転
昭和	3	1928	9	向山小学校開校
	8	1933	10	桂 弥一、長門尊攘堂創建（現長府博物館）
	10	1935	4	安岡町役場（現安岡考古資料室）新築
	12	1937	6	日清講和談判記念館（現日清講和記念館）開設
	15	1940	7	市立下関図書館開館
	20	1945	6	空襲罹災、桜山・菁莪・生野・蓋井国民学校、第一・第四幼稚園、下関女子商業学校、梅光女学院、阿部高等技芸女学院、下関盲啞学校
			8	太平洋戦争終結、名池国民学校全焼
	21	1946	5	農林省水産講習所下関分所開設（現水産大学校）
	22	1947	4	新学制、新制中学校発足、第一中学校（現日新中）、第二中学校（現文洋中）、彦島中学校、長府中学校、東部中学校、安岡中学校、吉見中学校、王喜中学校、吉田中学校、内日中学校、北部中学校
	23	1948	4	第三中学校（現名陵中）開校、小月幼稚園開園
				新制高等学校発足、下関高等学校（現下関西高）、下関女子高等学校（現下関南高）、豊浦高等学校、長府女子高等学校（現長府高）、下関工業高等学校、下関実業高等学校（現下関中央工高）、下関商業高等学校、梅光女学院高等学校、早鞆高等学校、河野学園高等学校（現下関女子短期大学附属高等学校）
			7	第1回下関美術展開催
	24	1949	4	北部中学校分離、川中中学校と勝山中学校となる
			6	新制大学発足、山口大学農学部開設
			10	下関球場完成
	25	1950	4	西山小学校開校
			11	市民館（現文化会館）、公民館（現中央公民館）完成
	26	1951	12	岡枝公民館内に山口県立山口図書館豊浦分館（現菊川図書館）開館
	27	1952	6	下関図書館彦島分館開館
			11	市教育委員会発足、委員長 浅尾逸司
	28	1953	11	国宝指定（功山寺仏殿・住吉神社本殿）
	30	1955	4	神田小学校・玄洋中学校開校
	31	1956	2	市史編修委員会発足
			4	下関商業短期大学開学、角倉小学校開校
	32	1957	4	山口県立山口図書館豊浦分館閉館、菊川町に移管され菊川町立菊川図書館開館

昭和	33年	1958年	7月	下関陸上競技場完成
			8	第11回全国高等学校陸上競技対抗選手権（インターハイ）開催
	33	1958	12	吉見公民館開館
	34	1959	4	向洋中学校開校
			10	日独交歓陸上競技大会開催 自動車文庫「みちづれ」運行開始
	35	1960	4	市宮庭球場設置
			10	小月公民館開館
	36	1961	5	下関商業高等学校と鹿児島商業高等学校が姉妹校となる
			6	市民学級講座開講
	37	1962	4	下関市立大学開学、市立下関第一高等学校（現県立下関中等教育学校）開校
	38	1963	4	第35回選抜高校野球大会で下関商業高等学校優勝
			8	第45回全国高校野球選手権大会で下関商業高等学校準優勝
			9	下関市体育館開設
			10	第18回山口国体秋季大会開催
			12	長府公民館開館
	39	1964	6	下関電子工業高等学校開校（現下関国際高校）
	40	1965	4	江浦幼稚園開園
			7	弥生遺跡綾羅木郷台地の発掘調査開始、川中公民館開館（現川中公民館分館）
			10	安岡公民館開館
	41	1966	4	山の田小学校、木屋川中学校（王喜・吉田両中の統廃合）開校
			8	第1回日韓親善関釜両市高校生交歓事業発足
	42	1967	9	長府図書館全面改築
	43	1968	8	全日本高校ハンドボール選手権大会で下関中央工業高校優勝 （以後44年、51年、52年優勝）
	44	1969	3	綾羅木郷遺跡緊急史跡指定
			4	山の田中学校、川中西小学校開校、生野・清末幼稚園開園
				下関市文化会館開館
			6	市指定文化財第1号の指定（蓮台寺木造十一面観音坐像）
			10	下関図書館移転改築完成
			12	自動車文庫「みちづれ」に代わり、個人貸出可能な移動図書館「ともしび号」運行開始
	45	1970	5	下関考古館開館、王司公民館開館
	46	1971	4	向山幼稚園開園、彦島公民館開館
			8	第1回関釜親善陸上競技大会開催
			11	下関市と豊浦郡4町による下関地区広域行政事務組合が発足し移動図書館「くさぶえ号」の運行開始
	47	1972	4	南部学校給食共同調理場完成、清末・内日公民館開館
			6	下関市武道館設置
	48	1973	3	市立青年の家完成
			4	川中西幼稚園開園、王喜・勝山公民館開館
				菊川町立菊川図書館が現在地に移転
	49	1974	1	彦島中学校火災
			3	全国子ども音楽コンクールで玄洋中学校全国1位（以後53年1位）
			4	桜山・第五幼稚園開園
			7	長府運動場完成、北部公民館開館
			10	桜山小学校六連分校廃校、彦島武道館開館

昭和	50年	1975年	12月	毎日音楽コンクールで安岡小学校全国1位
	51	1976	3	小月武道館完成
			7	市民プール完成
			10	下関市・韓国釜山直轄市姉妹都市盟約締結
			11	吉田公民館開館
	52	1977	1	全国合奏コンクールで下関西高校全国1位
			3	吉見武道館設置
			4	彦島運動場設置
			5	下関市民会館完成
			7	吉見公民館移転改築
	53	1978	3	長府武道館設置
			4	川中幼稚園開園、吉母公民館開館
	54	1979	4	教育委員会が庁舎第一別館（旧逓信省下関電信局電話課庁舎）に移転 長府小学校開校、西部公民館開館
			8	第9回全国中学校バスケットボール選抜大会で彦島中学校優勝
			10	下関市・中国山東省青島市友好都市締結
	55	1980	4	玄洋・吉見中学校移転改築、長府博物館市移管（財団法人より）
			10	下関・青島市不定期航路就航（日中友好の船「ユートピア号」）
			12	川中武道館開館
	57	1982	4	向井・垢田小学校開校、西山・垢田幼稚園開園、下関市弓道場開設
			9	蓋井小学校水泳プール完成（市内全小学校に設置完了）
	58	1983	4	下関市長府体育館開館
			6	玄洋公民館開館
			11	下関市立美術館開館
	59	1984	4	下関商業高等学校校舎全面改築完了
			6	長州砲が120年ぶりにフランスから里帰り（博物館展示）
			10	下関商業高等学校創立100周年記念
			11	川中西小学校と中国山東省青島市上清路小学校が友好校締結 日新中学校と中国山東省青島市第17中学校が友好校締結 下関商業高等学校と中国山東省青島市第一職業高級中学校が友好校締結
	60	1985	4	垢田中学校開校
			5	北運動公園に下関第二球場開設
			10	中国青島市教育考察団来関
			11	下関市青少年健全育成市民会議発足
	61	1986	4	一の宮小学校開校
			8	全国高校総体開催（バトミントン・ウエイトリフティング・弓道）
			10	下関商業高等学校と韓国釜山直轄市釜山商業高等学校（現 開成高等学校）が姉妹校調印
	62	1987	8	下関相撲場開設
	63	1988	3	豊浦幼稚園舎全面改築完了
			7	北運動公園に新下関球場開設
			11	内日中学校水泳プール完成（市内全中学校に設置完了）
平成	元	1989	3	下関地区広域行政事務組合廃止
			4	下関市制施行100周年記念、彦島体育館開館、森の家下関オープン、移動図書館が下関図書館に編入し「ともしび号」のみで運行開始
			8	下関市彦島庭球場開設
			12	“あるかぼ〜と下関”起工
	2	1990	1	下関市立大学と韓国釜山直轄市東義大学が姉妹校調印

平成	2年	1990年	4月	熊野小学校開校 長成中学校開校 下関市立大学学術センター完成 中部学校給食共同調理場完成 川棚公民館内の図書室が独立し、豊浦町立図書館開館
			7	彦島図書館開館
	3	1991	3	教育委員会が庁舎第一別館から教育委員会棟（旧水道局庁舎）に移転
			4	下関アーチェリー場開設 下関市垢田体育館開設
			5	仁馬山古墳が国指定史跡となる
			7	第1回下関市中学校海外派遣研修（韓国）
			9	台風17、19号により学校諸施設に多数の被災を受ける
			10	下関図書館コンピュータ化に着手
	4	1992	3	史跡綾羅木郷遺跡の西地区を古墳の森として整備 豊田町学校給食共同調理場改築 向洋町スポーツセンターテニスコート全天候型に改修完了
			6	川中公民館移転改築
			9	学校週5日制スタート
	5	1993	4	不登校対策事業「サークル・一里山」を市立青年の家に開設 豊浦町学校給食共同調理場完成
			8	第41回日本海洋少年団全国大会開催 （常陸宮殿下、同妃殿下来関）
			10	吉見体育館開設
	6	1994	3	下関商業高等学校図書館改築
			4	下関市立下関・長府・彦島各図書館コンピューター処理開始 北運動公園庭球場設置
	7	1995	1	生涯学習推進本部設置
			5	下関市立考古博物館開館 （三笠宮殿下・同妃殿下来関）
			7	豊田町立図書館開館
	8	1996	10	一の宮児童クラブ（別棟教室）開設
	9	1997	1	黒井学校給食共同調理場開設
			4	下関市体育館リニューアルオープン
			5	長府東公民館開館
			8	「下関市生涯学習まちづくり推進基本構想」策定
			10	熊野児童クラブ（別棟教室）開設
	10	1998	4	下関市民会館リニューアルオープン 財団法人下関市文化振興財団発足 適応指導教室「さくらやま」を休園中の市立桜山幼稚園舎内に開設し、不登校対策事業「サークル・一里山」を移転
			10	下関陸上競技場リニューアルオープン
	11	1999	5	旧下関英国領事館が重要文化財に指定
	12	2000	3	勝山児童クラブ（別棟教室）改築
			5	小月公民館リニューアルオープン
			10	旧豊浦町商工会事務所に豊浦図書館移転
			12	「下関市生涯学習まちづくり推進プラン」策定
	13	2001	4	児童・ふれあいクラブが保健福祉部こども課に移管 火の山ユースホステルが産業経済部観光施設課に移管

平成	13年	2001年	4月	下関市立しものせき水族館「海響館」オープン 「唐戸市場」リニューアルオープン
			10	移動図書館車「ともしび号」にかわり、新車「ブックル」で運行開始
	14	2002	4	社会教育課同和教育係の事務を人権啓発課に移管 青少年課の係を廃止
				第54回国際捕鯨委員会（IWC）年次会合開催
	15	2003	4	北九州市との図書館広域利用開始
			10	第18回世界宇宙飛行士会議・コミュニティデーin下関開催
			11	下関市フットサル場完成
	16	2004	6	文化課の係を廃止し、文化課を文化財保護課に改める
	17	2005	2	下関市と豊浦郡4町が合併し、新しい下関市が誕生する
				菊川、豊田、豊浦、豊北の各教育支所を設置する
			4	豊浦中学校と宇賀中学校を統合し、夢が丘中学校を開校
			10	図書館のコンピュータシステム統合
	18	2006	4	小野ふれあいセンター開館
				豊北第一中学校・豊北第二中学校・豊北第三中学校・角島中学校を統合し、豊北中学校を開校
				豊北中学校内に豊北図書室を開設
				滝部学校給食共同調理場完成
			9	下関球場スコアボード電光掲示板供用開始
	19	2007	10	第28回国際・全日本マスターズ陸上競技選手権山口（下関）大会開催
	20	2008	3	「下関市子どもの読書活動推進計画」策定
			4	教育委員会機構改革
				総務課を教育政策課と学校支援課へ分割
				学校教育課を学校教育課と学校安全課に分割
				指導課を廃止し学校教育課内に教育研修室を設置
				社会教育課と青少年課を生涯学習課として統合
				教育支所の課を廃止
	21	2009	4	幼保一体化施設「西市こども園」、「豊北こども園」開園
			5	彦島公民館リニューアルオープン
			11	下関図書館閉館
	22	2010	1	鳥山民俗資料館が下関市川棚温泉交流センター内に移転、開館
				下関図書館を廃止し、図書館政策課を設置
			3	生涯学習プラザ開館
				中央図書館開館
			4	川中中学校が伊倉新町の新校舎に移転
			6	東行記念館開館
			8	長州藩下関前田台場跡（前田砲台）が国指定史跡となる
	23	2011	2	教育委員会が教育委員会棟から上田中町庁舎（旧下関図書館）に移転
			4	教育委員会機構改革
				教育部を設置
				体育課の事務（学校体育を除く）を観光交流部スポーツ振興課に移管し、体育課を廃止
				長府博物館、東行記念館を文化財保護課に移管
				鳥山民俗資料館及び豊北歴史民俗資料館を人類学ミュージアムに移管
				学校安全課内に生徒指導推進室を設置
				適応指導教室「さくらやま」を教育支援教室「さくらやま」に改称

平成	23年	2011年	11月	豊北歴史民俗資料館リニューアルオープン
	24	2012	4	豊田西中学校と豊田東中学校を統合し、豊田中学校を開校
	25	2013	4	下関商業高等学校の新講堂が竣工
	26	2014	2	勝山公民館リニューアルオープン
			3	神田公民館廃止
			4	第二、第四、桜山、檜崎幼稚園を廃園
				教育支援教室「さくらやま」の分室を、川棚地区及び小月地区に開設
			8	全国コミュニティ・スクール研究大会 in 下関開催
			12	豊浦図書館が豊浦総合支所2階にリニューアルオープン
	27	2015	3	「下関市子どもの読書活動推進計画（第二次）」策定
				三豊、二見、田耕小学校を閉校
			4	西市公民館開設
				中学生の不登校対策「文洋中学校分教室」を旧桜山幼稚園舎に開設
			5	第1回下関市総合教育会議開催
				「下関市教育振興基本計画（下関市教育大綱）」策定
			7	第23回世界スカウトジャンボリー下関市地域プログラム開催
	28	2016	3	下関市教育センターオープン
				教育委員会が上田中町庁舎から下関市教育センターに移転
				殿居小学校を閉校
			4	教育委員会機構改革
				教育研修室を廃止し、教育研修課を設置
				生徒指導推進室を学校安全課内から学校教育課内に移管
				歴史博物館を設置、学校安全課を組織改正し、学校保健給食課の設置
				教育支援教室「さくらやま」及び「文洋中学校分教室」を市立関西小学校に移転し、教育支援教室「さくらやま」を教育支援教室「かんせい」に改称
			5	下関市立図書館のコンピュータシステム更新
			10	NHK全国学校音楽コンクール（小学校の部）で勝山小学校銅賞受賞
			11	下関市立歴史博物館開館
	29	2017	3	神田小学校（西神田町）を閉校
			4	関門海峡が「関門”ノスタルジック”海峡～時の停車場、近代化の記憶～」として日本遺産に認定
				教育支援教室「かんせい」の分室を、長府地区に開設
			10	NHK全国学校音楽コンクール（小学校の部）で勝山小学校銅賞受賞（2年連続）
				「朝鮮通信使に関する記録」がユネスコ「世界の記録」に登録
	30	2018	3	「下関市立図書館基本計画」策定
			4	旧菊川体育館を菊川中学校体育館として学校支援課に移管
	31	2019	2	勝山御殿跡が国指定史跡となる
			3	神玉、神田小学校（豊北町）を閉校
令和	元	2019	10	NHK全国学校音楽コンクール（小学校の部）で勝山小学校銅賞受賞
	2	2020	3	角島、阿川、栗野、滝部小学校を閉校
			4	豊北小学校を開校
				教育支援教室「かんせい」の分室を、山の田地区に開設
				図書館政策課を廃止し、中央図書館と統合
			5	新型コロナウイルス感染症のまん延防止のため、3月3日から臨時休業をしていた市内の小・中学校を5月14日に再開した
			12	角島灯台、六連島灯台が国の重要文化財となる
令和	3	2021	3	豊田中小学校を閉校





# 教 育 要 覧

令和 3 年度

発行：下 関 市 教 育 委 員 会  
〒751-0830

山口県下関市幡生新町 1-1 下関市教育センター

編集：下関市教育委員会 教育部 教育政策課  
T E L 0 8 3 - 2 3 1 - 1 5 6 0